

ユーザー ガイド



HP Officejet Pro 8610/8620/8630



HP Officejet Pro 8610 e-All-in-One/HP
Officejet Pro 8620 e-All-in-One/HP
Officejet Pro 8630 e-All-in-One

ユーザーガイド

著作権情報

© 2014 Copyright Hewlett-Packard Development Company, L.P.

第 1 版 2014 年 4 月

Hewlett-Packard 社の告知

本書に記載した内容は、予告なく変更されることがあります。

すべての権利は保護されています。著作権法で許されている場合を除き、**Hewlett-Packard** の書面による事前の許可なく、この文書を複製、変更、あるいは翻訳することは禁じられています。

HP 製品とサービスに対する保証は、当該製品とサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。ここに記載されたいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。この文書の技術的または編集上の誤りや遺漏に対して、**HP** は一切の責任を負いません。

承認

Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、および Windows 8 は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国の登録商標です。

安全に関する情報



火災や感電によるけがの危険を避けるため、この製品を使用する場合は、常に基本的な安全に関する注意を厳守してください。

1. プリンター付属の文書に記載されているすべての説明を読んで、十分に理解してください。
2. 製品に表示されているすべての警告と手順に従ってください。
3. 本体のクリーニングを行う際はコンセントから外してから行ってください。
4. この製品を水気の近くに設置したり、身体が濡れているときに設置したりしないでください。
5. 本製品は安定した表面にしっかりと設置してください。
6. ケーブルやコードに足をとられないような場所に設置してください。また、ケーブルやコードが損傷しないような場所を選びます。
7. 製品が正常に動作しない場合は、[123 ページの「問題の解決法」](#)を参照してください。
8. 内部にはユーザーが修理可能な部品はありません。修理については資格のあるサービス担当者にお問い合わせください。

目次

1 使用方法	1
2 はじめに	3
アクセシビリティ	4
HP EcoSolutions (HP エコソリューション)	5
電力の管理	5
印刷サプライ品の最適化	6
プリンター各部の確認	7
前面図	7
印刷サプライ品	8
背面図	8
プリンターのコントロールパネルの使用	9
ボタンとランプの概要	9
コントロールパネルディスプレイのアイコン	9
プリンターの設定変更	10
HP デジタル ソリューション	12
HP デジタル ソリューションについて	12
HP デジタル ファイリング	12
HP デジタル ファクス	12
要件	12
HP デジタル ソリューションの設定	14
HP デジタル ファイリングの設定	14
ネットワーク フォルダーにスキヤンのセットアップ	14
電子メールにスキヤンのセットアップ	15
HP デジタル ファクスの設定	17
HP デジタル ソリューションの使用	18
HP ネットワーク フォルダーにスキヤンの使用	18
電子メールへのスキヤンを使用する	18
HP デジタル ファクスを使用する	19
近距離通信 (NFC)	20
用紙の基本	21
推奨する印刷用紙	21
HP 用紙サプライ品の注文	22

用紙の選択と使用に関するヒント	23
用紙のセット	24
標準サイズ of 用紙のセット	24
封筒のセット	25
カードとフォト用紙のセット	26
スキャナのガラス面への原稿のセット	28
ドキュメント フィーダーに原稿をセット	29
USB フラッシュ ドライブを挿入	30
アクセサリのセットアップと使用	31
自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) を取り付けます。	31
第 2 トレイ (トレイ 2) の取り付けと使用	31
トレイの使用	32
プリンターの保守	35
スキャナ ガラスのクリーニング	35
外側のクリーニング	35
自動ドキュメント フィーダーのクリーニング	36
プリンターの更新	37
HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)	38
プリンターの電源を切る	39
デフォルトに戻す	40
3 印刷	41
ドキュメントの印刷	42
封筒の印刷	44
写真を印刷する	46
最大 dpi を使用した印刷	48
両面印刷	49
印刷完了のヒント	50
4 コピーとスキャン	53
コピー	54
スキャン	56
原稿のスキャン	56
コンピューターにスキャンする	56
メモリ デバイスにスキャン	57
Webscan を使用したスキャン	58
ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン	59
5 ファクス	61
ファクスの送信	62
標準的なファクスの送信	62

コンピューターから標準的なファクスを送信する	63
電話からのファクスの手動送信	63
ダイヤルモニタリングを使用したファクス送信	64
ファクスをメモリから送信する	65
ファクスを複数の受信者に送信する	66
エラー補正モードでのファクス送信	66
ファクスの受信	68
ファクスの手動受信	68
バックアップファクスの設定	69
受信済みファクスのメモリからの再印刷	69
別の番号へのファクスの転送	70
ファクス受信用の用紙サイズの設定	71
受信したファクスを自動縮小に設定	71
迷惑なファクス番号の拒否	71
迷惑ファクス一覧に番号を追加	72
迷惑ファクス一覧から番号を削除	72
迷惑ファクス レポートの印刷	72
HP デジタルファクスを使用したファクスの受信	73
HP デジタルファクスの要件	73
HP デジタルファクスを有効化する	73
HP デジタルファクス設定を変更する	74
短縮ダイヤルの設定	76
短縮ダイヤルを設定および変更する	76
グループ短縮ダイヤルを設定および変更する	77
短縮ダイヤルを削除する	77
短縮ダイヤル エントリの一覧を印刷する	78
ファクス設定の変更	79
ファクスのヘッダーの設定	79
応答モード (自動応答) の設定	79
応答までの呼び出し回数設定	80
着信識別応答呼び出し音のパターンの変更	80
ダイヤル方式の設定	81
リダイヤル オプションの設定	81
ファクス速度の設定	82
ファクス音量の設定	82
ファクスおよびデジタル電話サービス	83
インターネット プロトコル経由のファクス	84
ファクス レポート	85
ファクス確認レポートの印刷	85
ファクスエラー レポートの印刷	86
ファクス ログの印刷と表示	86

ファクス ログの消去	86
ファクス処理レポートの印刷	87
発信者 ID レポートの印刷	87
発着信履歴の表示	87
6 Web サービス	89
Web サービスとは	90
HP ePrint	90
Print Apps	90
Web サービスの設定	91
プリンターのコントロールパネルを使用した Web サービスの設定	91
内蔵 Web サーバーを使用した Web サービスの設定	91
HP プリンター ソフトウェアを使用した Web サービスの設定	92
Web サービスの使用	93
HP ePrint	93
HP ePrint を使って印刷する	93
プリンターの電子メールアドレスの検索	93
HP ePrint をオフにします	94
Print Apps	94
Print Apps の使用	94
Print Apps の管理	94
Print Apps をオフにする	94
Web サービスの削除	95
7 インク カートリッジのメンテナンス	97
インク カートリッジとプリントヘッドの情報	98
推定インクレベルの確認	99
黒インクのみまたはカラーインクのみで印刷する	100
インク カートリッジの交換	101
インク カートリッジの注文	103
印刷サプライ品の保管	104
匿名の使用状況情報の保存	105
8 ネットワーク設定	107
ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ	108
開始する前に	108
ワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップ	108
接続タイプの変更	109
Ethernet 接続からワイヤレス接続への変更	109
USB 接続をワイヤレス接続に変更する	109
ワイヤレス接続のテスト	110

プリンターのワイヤレス機能のオンとオフの切り替え	110
ネットワーク設定を変更する	111
ネットワーク設定の表示と印刷	111
リンク速度の設定	111
IP 設定を変更する	111
ワイヤレス接続を USB または Ethernet 接続に変更する	113
HP ワイヤレス ダイレクトを使用する	114
HP ワイヤレス ダイレクトをオンにする	114
ワイヤレス対応モバイルデバイスからの印刷	115
ワイヤレス対応コンピューターからの印刷	115
9 プリンター管理ツール	117
ツールボックス(Windows)	118
ツールボックスを開く	118
HP ユーティリティ(OS X)	119
内蔵 Web サーバー	120
Cookie について	120
内蔵 Web サーバーを開く	120
10 問題の解決法	123
HP サポート	124
プリンターの登録	124
サポート プロセス	124
電子サポートの取得	124
HP 社の電話によるサポート	125
電話をかける前の用意	125
電話サポートの期間	125
サポートの電話番号	125
電話サポート期間終了後のサポート	125
プリンターのコントロール パネルからのヘルプの参照	126
プリンター レポートの確認	127
プリンター ステータス レポート	127
ネットワーク設定ページ	128
印刷問題の解決法	131
プリンターの電源が突然切れる	131
プリンターの調整に失敗	131
給紙の問題	131
プリンターがメモリ デバイスを読み取れない	132
印刷問題の解決法	133
コピーの問題の解決	138
コピーが空白である、またはかすれている	138

サイズが小さくなる	138
コピーの品質が悪い	138
スキャンの問題の解決	140
スキャナが動作しない	140
スキャンに時間がかかりすぎる	140
文書の一部またはテキストがスキャンされない	140
テキストを編集できない	141
スキャンした画像の品質が良くない	142
ネットワーク フォルダーにスキャンできない	142
電子メールへのスキャンができない	143
ファックスの問題の解決	144
ファックス テストに失敗した	144
「ファックス ハードウェア テスト」に失敗した	144
「ファックスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した	145
「電話コードがファックスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した	146
「ファックスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した	146
「ダイヤルトーン検出」テストに失敗した	147
「ファックス回線状態」テストに失敗した	148
ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される	148
ファックスの送受信がうまくできない	149
ファックスを受信できないが、送信はできる	150
ファックスを送信できないが、受信はできる	151
HP ePrint と HP プrint の問題の解決	153
ネットワークの問題の解決	154
一般的なネットワーク トラブルシューティング	154
プリンターをワイヤレス接続できない	154
ステップ 1: ワイヤレス (802.11) ランプが点灯していることを確認する	155
ステップ 2: コンピューターがワイヤレス ネットワークに接続されていることを確認する	156
ステップ 3: ワイヤレス テストを実行する	156
ステップ 4: ワイヤレス ネットワークのコンポーネントを再起動する	156
プリンター	157
内蔵 Web サーバーを開けない	157
プリントヘッドのメンテナンス	159
プリントヘッドをクリーニングする	159
プリントヘッドの調整	160
行送りの調整	161
プリントヘッドを装着し直す	161
紙詰まりの解消	163
プリンター内部の紙詰まりを解消する	163
自動ドキュメント フィーダー (ADF) の紙詰まりを解消する	164

紙詰まりの防止	165
インクホルダーの確認	167
付録 A 技術情報	169
保証情報	170
インク カートリッジ保証情報	170
仕様	171
システム要件	171
環境仕様	171
給紙トレイの容量	171
排紙トレイ容量	172
用紙のサイズと重さ	172
印刷の仕様	172
コピーの仕様	172
スキャンの仕様	173
ファクスの仕様	173
カートリッジの印刷可能枚数	174
発生音量仕様	174
法規について	175
規制モデル番号	175
FCC 準拠 声明	176
韓国のユーザーに対する告知	176
日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知	176
日本のユーザーに対する告知 (電源コードについて)	176
ドイツの騒音放出に関する告知	177
ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知	177
米国電話網ユーザーへの告知: FCC の要件	177
カナダ電話網ユーザーへの告知	178
EC 地域 のユーザーに対する告知	178
ドイツ電話網ユーザーへの告知	179
オーストラリアでの有線ファクスの接続について	179
EU の規制に関する告知	179
外部 AC アダプター付きの製品	179
ワイヤレス機能付きの製品	179
欧州電話網宣言 (モデム/ファクス)	180
適合宣言	180
ワイヤレス製品の法規規定	180
高周波曝露	181
ブラジルのユーザーに対する告知	181
カナダのユーザーに対する告知	181
台湾のユーザーに対する告知	182

メキシコのユーザーに対する告知	182
日本のユーザーに対する告知	182
環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム	183
用紙の使用	183
プラスチック	183
化学物質安全性データシート	184
リサイクルプログラム	184
HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム	184
お客様による廃棄機器の処理	184
電力消費	184
化学物質	184
オランダにおけるバッテリーの廃棄	185
台湾におけるバッテリーの廃棄	185
カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知	185
毒性危険有害物質表 (中国)	185
有害物質規制 (ウクライナ)	186
有害物質規制 (インド)	186
EPEAT	186
中国 SEPA エコラベル ユーザー情報	186
付録 B 追加のファクスセットアップ	187
ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)	188
自宅またはオフィスに合った正しいファクス セットアップの選択	189
ケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし)	191
ケース B : DSL 環境でのプリンターのセットアップ	192
ケース C : PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ	193
ケース D : 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用	193
ケース E : 電話とファクスを一緒に利用する	195
ケース F : 電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する	196
ケース G : 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)	197
コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには	197
コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ	198
ケース H : 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する	199
電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する	200
電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する	201
ケース I : 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する	203
ケース J : 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する	204
電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する	204

電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に 利用する	206
ケース K: 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メール を一緒に利用する	208
シリアル方式のファクスのセットアップ	210
ファクス設定のテスト	211
付録 C エラー (Windows)	213
メモリがいっぱいです	215
プリンターと通信できない	216
インクが少ない	217
プリントヘッドのエラー	218
インク カートリッジの問題	219
インクカートリッジを交換する	220
互換性のない古いカートリッジが取り付けられている	221
用紙の不一致	222
カートリッジホルダが動かない	223
紙詰まり	224
プリンターに用紙がない	225
プリンターはオフライン	226
プリンターは一時停止中	227
印刷できなかったドキュメント	228
プリンターエラー	229
ドアまたはカバーが開いている	230
使用済みインク カートリッジが装着されている	231
インク カートリッジのインクがなくなりました	232
インク カートリッジに問題があります。	233
プリンター サプライ品のアップグレード	234
プリンター サプライ品はアップグレードされました	235
プリンターのサプライ品のアップグレードの問題	236
HP 製でないインク カートリッジが装着されています	237
HP 製のカートリッジの使用に対してお礼を差し上げております	238
偽造カートリッジに関するアドバイス	239
使用済み、詰め替え、または偽造品のカートリッジが検出されました	240
セットアップ カートリッジを使用	241
セットアップ カートリッジを使用しない	242
起動時に十分なインクがない	243
黒インクのみを使用しますか?	244
カラー インクのみを使用しますか?	245
対応していないインク カートリッジ	246
インク センサーの障害	247

インク センサーの警告	248
プリンターの準備の問題	249
カラーカートリッジのインク切れ	250
黒カートリッジのインク切れ	251
自動ドキュメント フィーダー カバーが開いています	252
インク システムの問題	253
索引	255

1 使用方法

- [3 ページの「はじめに」](#)
- [41 ページの「印刷」](#)
- [53 ページの「コピーとスキャン」](#)
- [61 ページの「ファクス」](#)
- [89 ページの「Web サービス」](#)
- [97 ページの「インク カートリッジのメンテナンス」](#)
- [123 ページの「問題の解決法」](#)

2 はじめに

このガイドでは、本プリンターの使用方法和問題の解決方法について詳しく説明します。

- [アクセシビリティ](#)
- [HP EcoSolutions \(HP エコソリューション\)](#)
- [プリンター各部の確認](#)
- [プリンターのコントロールパネルの使用](#)
- [HP デジタル ソリューション](#)
- [近距離通信 \(NFC\)](#)
- [用紙の基本](#)
- [用紙のセット](#)
- [スキャナのガラス面への原稿のセット](#)
- [ドキュメントフィーダーに原稿をセット](#)
- [USB フラッシュドライブを挿入](#)
- [アクセサリのセットアップと使用](#)
- [プリンターの保守](#)
- [プリンターの更新](#)
- [HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)
- [プリンターの電源を切る](#)
- [デフォルトに戻す](#)

アクセシビリティ

本プリンターは、障害のある方にもご利用いただけるよう数々の機能を備えています。

視覚

本プリンターに付属する HP ソフトウェアは、お使いのオペレーティング システムのアクセシビリティ オプションと機能を使用することで、視覚に障害のある方にもご利用いただけます。このソフトウェアでは、画面読み上げプログラム、ブライユ点字読み上げ機能、音声入力アプリケーションなどのユーザー補助技術もサポートしています。HP ソフトウェアで使用している色つきのボタンやタブには、色を識別しにくいユーザーの方のために、適切な操作が分かるような言葉 (アイコン ラベル) を併記または表示しています。

移動性

HP ソフトウェアの機能は、キーボード コマンドでも実行できます。HP ソフトウェアでは、**StickyKeys** や **ToggleKeys**、**FilterKeys**、**MouseKeys** などの Windows アクセシビリティ オプションもサポートしています。プリンターの各ドア、ボタン類、給紙トレイ、および横方向用紙ガイドは、操作しやすい場所にあり、また大きな力を加えなくても操作できるようにしています。

サポート

本プリンターのアクセシビリティとアクセシビリティに対する HP の取り組みについては、HP の Web サイト www.hp.com/accessibility をご覧ください。

(OS X)アクセシビリティ情報については、Apple の Web サイト www.apple.com/accessibility をご覧ください。

HP EcoSolutions (HP エコソリューション)

Hewlett-Packard は、お客様の環境負荷をできるだけ軽減し、家でもオフィスでも環境に配慮した印刷を実現できるように努めています。

製造課程で HP が従っている環境ガイドラインの詳細については、[183 ページの環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム](#)を参照してください。HP の環境への取り組みの詳細については、www.hp.com/ecosolutions をご覧ください。

- [電力の管理](#)
- [印刷サプライ品の最適化](#)

電力の管理

電力を節約するために、本プリンターには次の機能が備えられています。

これらの機能のオン/オフは、プリンター ソフトウェアまたは内蔵 Web サーバー (EWS) から切り替えることもできます。

プリンター ソフトウェアを開くには、[38 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#)を参照してください。


EWS を開くには、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。

スリープモード

スリープモードのあいだ、電力利用が減少します。初期セットアップ後、非動作状態が 5 分間続くと、プリンターは低電力モードになります。

スリープモードに移行するまでの時間を変更するには：

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**eco (ECO)** をタッチします。
2. **[スリープ]** をタッチし、使用するオプションをタッチします。



 **注記：**プリンターのコントロールパネルで国または地域を変更すると、スリープモードに移行するまでの時間が自動的にデフォルト (5 分) に設定されます。

スケジュール オン/オフ

この機能を使用すると、夜間と週末に電力を自動的に節約できます。たとえば、月曜日から金曜日の午前 8 時に電源が入り、午後 8 時に電源が切れるようにプリンターをスケジュール設定できます。これにより、夜間と週末に電力を節約できます。

プリンターのスケジュール オン/オフ機能を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**eco (ECO)** をタッチします。
2. **[スケジュール オン/オフ]** をタッチします。
3. プリンターをオン/オフにする時間を設定するには、**[スケジュール オン]** および **[スケジュール オフ]** をタッチします。

 **注意：**プリンターの電源を正しくオフにするには、**[スリープモード]**、**[スケジュール オン/オフ]**、または  (電源ボタン) を使用します。

プリンターの電源を正しく切らないと、インクホルダーが正しい位置に戻らず、インクカートリッジに問題が発生して印刷品質に悪影響を与えることがあります。

印刷サプライ品の最適化

インク、用紙などの印刷サプライ品を最適化するには、次の方法を試してください。

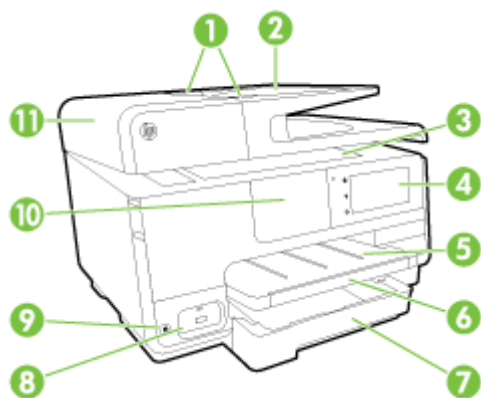
- 用紙の両面に印刷して、用紙の使用をできるだけ抑えます。
- HP Smart Print を使って Web コンテンツの印刷時にインクと用紙を節約します。詳細は、www.hp.com/go/smartprint をご覧ください。
- 印刷モードをドラフト設定に変更します。ドラフト設定では、インクの使用を少量に抑えます。
- プリントヘッドのクリーニングを不要に行わないでください。クリーニングを不要に行うと、インクが無駄になり、カートリッジの寿命を縮めます。

プリンター各部の確認

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [前面図](#)
- [印刷サプライ品](#)
- [背面図](#)

前面図



1 ドキュメントフィーダー横方向用紙ガイド

2 ドキュメントフィーダートレイ

3 スキャナーのガラス面

4 コントロールパネルディスプレイ

5 排紙トレイ

6 用紙補助トレイ

7 メイン給紙トレイ

8 前面 USB ポート

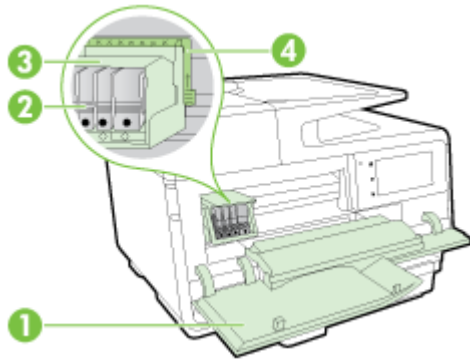
9 電源ボタン

10 近距離通信 (NFC)


注記：この機能は、一部のプリンターモデルで使用できます。

11 ドキュメントフィーダートレイ

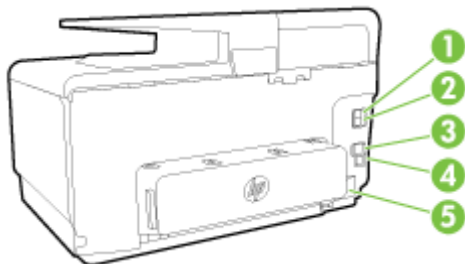
印刷サプライ品



- | | |
|---|------------------|
| 1 | インクカートリッジのアクセスドア |
| 2 | インクカートリッジ |
| 3 | プリントヘッド |
| 4 | プリントヘッドラッチ |

 **注記:** 印刷品質問題またはプリントヘッドの損傷を避けるために、印刷サプライ品はプリンターに装着したままにしてください。サプライ品を長時間取り外したままにしないでください。カートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。

背面図



- | | |
|---|--------------------|
| 1 | ファクスポート (2-EXT) |
| 2 | ファクスポート (1-LINE) |
| 3 | Ethernet ネットワークポート |
| 4 | 後部 USB ポート |
| 5 | 電源入力 |

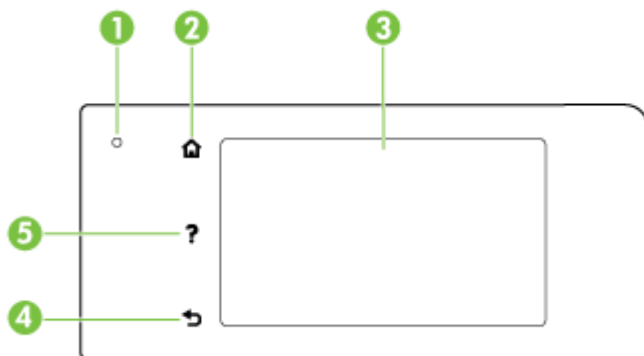
プリンターのコントロールパネルの使用


このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ボタンとランプの概要](#)
- [コントロールパネルディスプレイのアイコン](#)
- [プリンターの設定変更](#)







ボタンとランプの概要











次の図と表を使って、プリンターのコントロールパネルの機能について説明します。



ラベル	名称および説明
1	ワイヤレス ステータス ランプ: 青いランプはワイヤレス接続を示します。  (ワイヤレス) をタッチして、プリンターのワイヤレス機能をオンまたはオフにします。
2	ホーム ボタン: 他の画面から [ホーム] 画面に戻ります。
3	コントロールパネルディスプレイ: 画面をタッチして、メニュー オプションを選択します。 その他のメニュー オプションを表示するには、画面にタッチして指をスライドします。 ディスプレイに表示されるアイコンの詳細については、 9 ページのコントロールパネルディスプレイのアイコン を参照してください。
4	戻るボタン: 前のメニューに戻ります。
5	ヘルプ ボタン: [ヘルプ] メニューを開きます。

コントロールパネルディスプレイのアイコン

アイコン	用途
	ワイヤレス ネットワーク接続があることを示し、ネットワーク ステータス画面にも簡単にアクセスできます。
	ワイヤレス ステータスとメニュー オプションを表示します。 詳しくは、 108 ページのワイヤレス通信のプリンターのセットアップ を参照してください。 注記:  (Ethernet) と  (ワイヤレス) は同時に表示されません。 Ethernet アイコンが表示されるか、ワイヤレス アイコンが表示されるかは、プリンターのネットワークへの接続方法に依存します。 プリンターのネットワーク接続が設定されていない場合、デフォルトでは、プリンターのコントロールパネルディスプレイに  (ワイヤレス) が表示されます。
	ワイヤレス ダイレクトをオン (セキュリティ付きとセキュリティなし) またはオフにします。 ワイヤレス ダイレクトをセキュリティ付きでオンにすると、ワイヤレス ダイレクト名とセキュリティ パスワードも表示できます。

アイコン	用途
	製品の省電力設定機能を設定できる画面を表示します。
	アイコンをタッチして[Web サービスの設定]を表示します。ここから、プリンターの電子メールアドレスの表示と ePrint の設定を行うことができます。 詳しくは、93 ページの HP ePrint を参照してください。
	コピーまたは他のオプションの選択を行える画面を表示します。
	ファクスの送信またはファクス設定の選択を行える画面を表示します。
	スキャンまたはスキャン設定の変更を行える画面を表示します。
	Print Apps を使用できる画面を表示します。
	レポートの作成、ファクスやその他のメンテナンス設定の変更、[ヘルプ] 画面へのアクセスに使用する [セットアップ] 画面を表示します。
	プリンター機能の詳細情報を提供します。
	インクの充填レベルなど、インク カートリッジ情報を確認できる画面を表示します。インク カートリッジに注意が必要なときには、このアイコンに赤いボーダーが表示されます。 注記： インクレベルの警告機能とインジケータは、推定インク レベルを表示します。インク残量の低下を警告するメッセージがディスプレイに表示されたら、印刷に遅れが生じないように印刷プリントカートリッジを交換の準備をしてください。インクカートリッジを交換する必要があるのは、交換のメッセージが表示された場合だけです。
	自動応答機能のステータスを表示します。[自動応答] をタッチして、オンとオフを切り替えます。詳細は、79 ページの応答モード(自動応答)の設定を参照してください。

プリンターの設定変更

プリンターの機能や設定の変更、レポートの印刷、またはヘルプを参照するには、プリンターのコントロールパネルを使用します。



✎ ヒント：プリンターがコンピューターに接続されている場合、プリンター管理ツールを使用してプリンターの設定を変更することもできます。

これらのツールの詳細については、117 ページの「プリンター管理ツール」を参照してください。

機能の設定を変更するには

コントロールパネルディスプレイのホーム画面には、プリンターの使用可能な機能が表示されます。



1. コントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、アイコンにタッチして必要な機能を選択します。
2. 機能を選択した後で、タッチして使用可能な設定間をスクロールし、変更する設定をタッチします。
3. コントロールパネルディスプレイの指示に従って、設定を変更します。

 **注記：**  (ホーム) にタッチして、ホーム画面に戻ります。

プリンター設定を変更するには

プリンターの設定変更、またはレポートの印刷を実行するには、[セットアップメニュー]画面で以下のオプションを使用します。

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、[セットアップ]をタッチします。
2. タッチして、画面をスクロールします。
3. 画面アイテムをタッチして画面またはオプションを選択します。

 注記：  (ホーム) にタッチして、ホーム画面に戻ります。

HP デジタル ソリューション

プリンターには、作業の効率化に役立つ一群のデジタルソリューションが含まれています。これらのデジタルソリューションには、以下が含まれています。

- HP デジタル ファイリング (ネットワーク フォルダにスキャンおよび電子メールにスキャンを含む)
- HP デジタル ファクス (ネットワーク フォルダにファクスおよび電子メールにファクスを含む)

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [HP デジタル ソリューションについて](#)
- [要件](#)
- [HP デジタル ソリューションの設定](#)
- [HP デジタル ソリューションの使用](#)

HP デジタル ソリューションについて

HP デジタルソリューションとは、このプリンターに同梱されている、オフィスの生産性向上に役立つツールです。

HP デジタル ファイリング

HP デジタルファイリングを使用すると、ネットワーク上の複数のユーザーが、一般的なオフィス向けのスキャンと基本的で用途の広い文書管理機能を利用できます。HP デジタルファイリングを使用すると、プリンターのコントロールパネルのオプションを選択するだけで、ネットワーク上のコンピューターのフォルダに文書を直接スキャンしたり、電子メールに添付して文書をビジネスパートナーとすばやく共有したりするなどの作業が、すべて追加のスキャンソフトウェアなしで行えます。

これらのスキャンされた文書は、個人やグループでアクセスできる共有ネットワークフォルダに送信したり、1件以上の電子メールアドレスに送信してすばやく共有することができます。また、スキャンの各送信先に固有のスキャン設定が行えるため、それぞれの具体的なタスクに最も適した設定を確実に使用することができます。

HP デジタル ファクス

重要なファクスが紙の中に埋もれてなくなることはもうありません。

HP デジタルファクスを使用すると、受信したモノクロファクスをネットワーク上のコンピューターのフォルダに保存して、簡単に共有や保管を行ったり、電子メールでファクスを転送できるため、オフィスから離れている間、どこでも重要なファクスを受け取ることができます。

また、ファクス印刷を完全にオフにして、紙とインクを節約し、紙の消費とゴミの減量に役立てることもできます。


要件

HP デジタルソリューションのセットアップ前に、以下を用意してください。

すべての HP デジタル ソリューションに関して


- ネットワーク接続

プリンターは、ワイヤレス接続経由で接続するか、Ethernet ケーブルを使用して接続できます。

 **注記：**プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、文書をコンピューターにスキャンするか、HP ソフトウェアを使用してスキャン画像を電子メールに添付します。詳しくは、[56 ページの原稿のスキャン](#)を参照してください。HP デジタルファクスを使用すると、ファクスをコンピューターに受信できます。詳しくは、[73 ページの HP デジタルファクスを使用したファクスの受信](#)を参照してください。

- HP ソフトウェア

プリンターに付属している HP ソフトウェアを使用して HP デジタル ソリューションを設定するようにしてください。

 **ヒント：**HP ソフトウェアをインストールせずに HP デジタル ソリューションを設定する場合、プリンターの内蔵 Web サーバーを使用できます。

ネットワーク フォルダーにスキャン、ネットワーク フォルダーにファクスに関して

- アクティブなネットワーク接続。ネットワークに接続されている必要があります。

- 既存の Windows (SMB) 共有フォルダー

コンピューター名検索の詳細については、使用しているオペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

- フォルダーのネットワーク アドレス

Windows を実行しているコンピューターで、ネットワーク アドレスは通常、次の形式で記載されます。 \\mypc\sharedfolder

- フォルダーのあるコンピューターの名前

コンピューター名検索の詳細については、使用しているオペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

- 共有フォルダーに関する適切な権限

フォルダーへの書き込みアクセス権限が必要です。

- 必要に応じて、共有フォルダー用のユーザー名とパスワード

たとえば、Windows または OS X では、ユーザー名とパスワードがネットワークへのログインに使用されます。

 **注記：**HP デジタル ファイリングは、Active Directory をサポートしていません。

電子メールにスキャン、電子メールにファクスに関して

- 有効な電子メール アドレス

- 送信 SMTP サーバー情報

- アクティブなインターネット接続


Windows を実行しているコンピューターに電子メールにスキャン、または電子メールにファクスを設定する場合、セットアップ ウィザードが以下の電子メール アプリケーションの電子メール設定を自動的に検出します。


- Microsoft Outlook 2003–2007 (Windows XP、Windows Vista、および Windows 7)
- Outlook Express (Windows XP)
- Windows Mail (Windows Vista)
- Mozilla Thunderbird (Windows XP、Windows Vista、および Windows 7)
- Qualcomm Eudora (バージョン 7.0 以降) (Windows XP および Windows Vista)
- Netscape (バージョン 7.0) (Windows XP)

ただし、使用している電子メールアプリケーションが上記に記載されていなくても、その電子メールアプリケーションがこのセクションに記載されている要件を満たしていれば電子メールにスキャン、および電子メールにファクスを設定して使用することができます。

HP デジタル ソリューションの設定

HP デジタル ソリューションを設定するには、プリンターに付属の HP ソフトウェアを使用します。この場合、HP プリンター ソフトウェア (Windows) または HP Utility (OS X) から開くことができるソフトウェア ウィザードを使用します。

 **ヒント：**プリンターの EWS を使用して、HP デジタル ソリューションを設定することもできます。EWS の使用の詳細については、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。


 **注記：**IPv6 専用ネットワーク環境でプリンターを使用している場合は、EWS を使用してデジタル ソリューションを設定する必要があります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [HP デジタル ファイリングの設定](#)
- [HP デジタル ファクスの設定](#)

HP デジタル ファイリングの設定

HP デジタル ファイリングを設定するには、該当する指示に従います。


 **注記：**この手順を使用して後で設定を変更することもできます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ネットワーク フォルダーにスキャンのセットアップ](#)
- [電子メールにスキャンのセットアップ](#)

ネットワーク フォルダーにスキャンのセットアップ

各プリンターに最大 10 個の宛先フォルダーを設定できます。


 **注記：**[ネットワーク フォルダにスキャン] を使用するには、ネットワークに接続するコンピューターで使用するフォルダーを作成して設定する必要があります。プリンターのコントロールパネルからフォルダーを作成することはできません。また、フォルダーの基本設定で読み取りと書き込みのアクセスが設定されていることを確認します。ネットワーク上のフォルダーの作成とフォルダーの基本設定の詳細については、オペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

ネットワーク フォルダーにスキャンの設定が完了すると、HP ソフトウェアによってその設定がプリンターに自動的に保存されます。

ネットワーク フォルダにスキャンを設定するには、オペレーティング システムの次の手順を完了します。


プリンター ソフトウェアからネットワーク フォルダにスキャンを設定するには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[38 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. [印刷、スキャン、ファクス]の下の[スキャン]セクションに移動し、[ネットワーク フォルダにスキャン ウィザード]をダブルクリックします。
3. 画面の指示に従います。

 **注記：**宛先フォルダを作成したら、プリンターの EWS を使用して、これらのフォルダのスキャン設定をカスタマイズすることができます。ネットワーク フォルダにスキャンのウィザードの最後の画面で、[終了後に内蔵 Web サーバーを起動する]チェック ボックスがオンになっていることを確認します。[完了]をクリックすると、コンピューターのデフォルトの Web ブラウザーに EWS が表示されます。内蔵 Web サーバーの詳細については、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。


プリンター ソフトウェアからネットワーク フォルダにスキャンを設定するには(OS X)

1. HP Utility を開きます。詳しくは、[119 ページの HP ユーティリティ\(OS X\)](#)を参照してください。
2. [スキャン設定] セクションで、[ネットワークフォルダにスキャン]をクリックし、画面の指示に従います。

 **注記：**各宛先フォルダのスキャン設定をカスタマイズすることができます。

内蔵 Web サーバー (EWS) からネットワーク フォルダにスキャンを設定するには

1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。詳しくは、[120 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#)を参照してください。
2. [ホーム] タブで、[セットアップ] ボックスの [ネットワーク フォルダのセットアップ] をクリックします。
3. [新規作成] をクリックし、画面の指示に従います。

 **注記：**各宛先フォルダのスキャン設定をカスタマイズすることができます。

4. ネットワーク フォルダに関して必要な情報を入力したら、[保存とテスト] をクリックしてネットワーク フォルダへのリンクが正しく機能することを確認します。エントリが [ネットワーク フォルダ] のリストに追加されます。

電子メールにスキャンのセットアップ

プリンターを使用すると、文書をスキャンして、1 つまたは複数の電子メールアドレスに添付ファイルとして送信することができます。別のスキャン ソフトウェアは必要ありません。コンピューターからファイルをスキャンして、電子メールに添付する必要はありません。

電子メールにスキャン機能を使用するには、次の準備手順を実行します。

送信メール プロファイルを設定する

プリンターによって送信される電子メール メッセージの [差出人] 部分に表示される電子メールアドレスを設定します。送信メール プロファイルは、最大 10 個まで追加できます。コンピューターにインストールされている HP ソフトウェアを使用すると、これらのプロファイルを作成できます。

電子メールアドレスを電子メールのアドレス帳に追加する

プリンターから電子メールメッセージを送信できるユーザーの一覧を管理します。最大 15 件の電子メールアドレスの連絡先と、対応する連絡先の名前を追加できます。電子メールグループを作成することもできます。電子メールアドレスを追加するには、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) またはプリンターのコントロールパネルを使用できます。

その他の電子メール オプションを設定する


プリンターから送信されるすべての電子メールメッセージに含まれるデフォルトの件名と本文テキストを設定できます。これらのオプションを設定するには、プリンターの EWS またはプリンターのコントロールパネルを使用できます。

ステップ 1: 送信メール プロファイルを設定する

プリンターが使用する送信メール プロファイルを設定するには、オペレーティング システムの次の手順を完了します。

プリンター ソフトウェアから送信メール プロファイルを設定するには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[38 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. [印刷、スキャンおよびファクス] の下の [スキャン] セクションに移動し、[電子メールにスキャンウィザード] をダブルクリックします。
3. [新規作成] をクリックし、画面の指示に従います。

 **注記:** 送信メール プロファイルを設定したら、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、さらに送信メール プロファイルの追加、電子メールアドレスの電子メールのアドレス帳への追加、およびその他の電子メール オプションの設定を行うことができます。EWS を自動的に開くには、電子メールにスキャンのウィザードの最後の画面で、[完了時に内蔵 Web サーバーを起動する] チェック ボックスがオンになっていることを確認します。[完了] をクリックすると、コンピューターのデフォルトの Web ブラウザーに EWS が表示されます。内蔵 Web サーバーの詳細については、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。

プリンター ソフトウェアから送信メール プロファイルを設定するには(OS X)

1. HP Utility を開きます。詳しくは、[119 ページの HP ユーティリティ\(OS X\)](#)を参照してください。
2. [スキャン設定] セクションで [電子メールにスキャン] をクリックします。
3. 画面の指示に従います。
4. ネットワーク フォルダーに関して必要な情報を入力したら、[保存とテスト] をクリックしてネットワーク フォルダーへのリンクが正しく機能することを確認します。エントリが [送信メール プロファイル] リストに追加されます。

内蔵 Web サーバー (EWS) から送信メール プロファイルを設定するには

1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。詳しくは、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. [ホーム] タブで、[セットアップ] ボックスの [送信メール プロファイル] をクリックします。
3. [新規作成] をクリックし、画面の指示に従います。
4. ネットワーク フォルダーに関して必要な情報を入力したら、[保存とテスト] をクリックしてネットワーク フォルダーへのリンクが正しく機能することを確認します。エントリが [送信メール プロファイル リスト] に追加されます。


ステップ 2：電子メールアドレスを電子メールのアドレス帳に追加する

電子メールアドレスを電子メールのアドレス帳に追加するには、次の手順を実行します。


1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。詳しくは、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. [スキャン] タブで、[電子メールのアドレス帳] をクリックします。
3. [新規作成] をクリックして、1 つの電子メールアドレスを追加します。

または

[グループ] をクリックして、電子メール配信リストを作成します。

 **注記：**電子メール配信リストを作成する前に、電子メールのアドレス帳に少なくとも 1 つの電子メールアドレスを追加している必要があります。

4. 画面の指示に従います。エントリが [電子メールのアドレス帳] に追加されます。

 **注記：**連絡先の名前は、プリンターのコントロールパネルと電子メールアプリケーションに表示されます。


ステップ 3：その他の電子メール オプションを設定する

その他の電子メール オプションを設定するには (プリンターから送信されるすべての電子メール メッセージに含まれるデフォルトの件名と本文テキストの設定、およびプリンターからの電子メールの送信時に使用されるスキャン設定など)、次の手順を実行します。


1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。詳しくは、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. [スキャン] タブで、[電子メール オプション] をクリックします。
3. 任意の設定を変更し、[適用] をクリックします。

HP デジタル ファクスの設定

HP デジタル ファクスを使用すると、プリンターはファクスを自動的に受信して、ネットワーク フォルダーに直接保存するか (ネットワーク フォルダーにファクス)、ファクスを電子メールの添付ファイルとして転送します (電子メールにファクス)。


 **注記：**HP デジタル ファクスは、ネットワーク フォルダーにファクスまたは電子メールにファクスを使用するように設定できます。両方を同時に使用することはできません。

受信したファクスは TIFF (タグ付きイメージ ファイル形式) または PDF ファイルで保存されます。

 **注意：**[HP デジタル ファクス] は、モノクロ ファクスを受信する場合にのみ利用できます。カラーファクスは、保存されず、印刷されます。

プリンター ソフトウェアから HP デジタル ファクスをセットアップするには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[38 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. [印刷、スキャンおよびファクス] の下の [ファクス] セクションに移動し、[デジタル ファクスのセットアップ] をダブルクリックします。
3. 画面の指示に従います。

 **注記:** HP デジタルファクスを設定したら、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、HP デジタルファクスの設定を編集できます。EWS を自動的に開くには、デジタルファクスのセットアップウィザードの最後の画面で、**[完了時に内蔵 Web サーバーを起動する]** チェックボックスがオンになっていることを確認します。**[完了]** をクリックすると、コンピューターのデフォルトの Web ブラウザーに EWS が表示されます。内蔵 Web サーバーの詳細については、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。

プリンターソフトウェアから HP デジタルファクスをセットアップするには(OS X)

1. HP Utility を開きます。詳しくは、[119 ページの HP ユーティリティ\(OS X\)](#)を参照してください。
2. **[デジタルファクスアーカイブ]** をクリックします。
3. 画面の指示に従います。
4. 必要な情報を入力したら、**[保存とテスト]** をクリックしてネットワークフォルダーへのリンクが正しく機能することを確認します。

内蔵 Web サーバー (EWS) から HP デジタルファクスを設定するには


1. **[ホーム]** タブで、**[セットアップ]** ボックスの **[電子メール/ネットワークフォルダーにファクス]** をクリックします。
2. 画面の指示に従います。
3. 必要な情報を入力したら、**[保存とテスト]** をクリックしてネットワークフォルダーへのリンクが正しく機能することを確認します。

HP デジタルソリューションの使用

プリンターで使用できる HP デジタルソリューションを使用するには、該当する指示に従います。

HP ネットワークフォルダーにスキャンの使用


1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせて、または ADF に印刷面を上にして原稿をセットします。詳しくは、[28 ページのスキャナーのガラス面への原稿のセット](#)または [29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセット](#)を参照してください。
2. **[スキャン]** をタッチしてから、**[ネットワークフォルダー]** をタッチします。
3. コントロールパネルのディスプレイで、使用するフォルダーに一致する名前を選択します。
4. 入力を求められた場合は、PIN を入力します。
5. スキャン設定を変更して、**[スキャンスタート]** にタッチします。

 **注記:** ネットワークトラフィックの状況や接続速度によっては、接続に時間がかかることがあります。

電子メールへのスキャンを使用する

1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせて、または ADF に印刷面を上にして原稿をセットします。詳しくは、[28 ページのスキャナーのガラス面への原稿のセット](#)または [29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセット](#)を参照してください。
2. **[スキャン]**、**[電子メール]** の順にタッチします。
3. コントロールパネルのディスプレイで、使用する送信メールプロファイルに一致する名前を選択します。

4. 入力を求められた場合は、PIN を入力します。
5. [宛先] の電子メールアドレス (電子メールの受信者) を選択するか、電子メールアドレスを入力します。
6. 電子メール メッセージの [件名] を入力するか変更します。
7. スキャン設定を変更して、[スキャン スタート] にタッチします。


 **注記:** ネットワーク トラフィックの状況や接続速度によっては、接続に時間がかかることがあります。

HP デジタル ファクスを使用する


HP デジタル ファクスをセットアップしたら、受信したモノクロ ファクスはデフォルトで印刷され、指定の宛先ネットワーク フォルダー、または指定の電子メールアドレスに保存されます。

- [ネットワーク フォルダにファクス] を使用している場合、このプロセスはバックグラウンドで行われます。HP デジタル ファクスでは、ネットワーク フォルダーにファクスが保存されたことは通知されません。
- 電子メールにファクスを使用していて、新しい電子メール メッセージが受信箱に届いた場合に電子メール アプリケーションから通知を受ける設定にしている場合は、新しいファクスが届いたことを確認できます。

近距離通信 (NFC)

近距離通信 (NFC) を使用することにより、モバイルデバイス (スマートフォン、タブレットなど) をプリンターにタッチするだけで、ドキュメントおよび画像を簡単に印刷できます。プリンターの前面にある、コントロールパネルの近くのを見つけ、この位置にモバイルデバイスをタッチするだけで印刷できます。

サポートしているモバイルデバイスと機能の詳細については、HP モバイル印刷 Web サイト (www.hp.com/go/mobileprinting) を参照してください。

 **注記：** この機能は、一部のプリンターモデルで使用できます。

この機能を使用するには、モバイルデバイスが NFC をサポートしていること、およびプリンターで NFC がオンになっていることを確認します。

用紙の基本

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。大量の用紙を購入する場合は、購入前にさまざまな種類の用紙で印刷を試してみることをお勧めします。最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。HP 用紙の詳細については、HP の Web サイト www.hp.com をご覧ください。



通常のドキュメントの印刷には、ColorLok ロゴ付きの普通紙をお勧めします。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのもがメーカーにより提供されています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [推奨する印刷用紙](#)
- [HP 用紙サプライ品の注文](#)
- [用紙の選択と使用に関するヒント](#)

推奨する印刷用紙

最高画質で印刷するには、印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 専用紙を推奨します。

国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

フォトプリント

- **HP プレミアム プラス フォト用紙**

HP プレミアム プラス フォト用紙は、お客様の大切な写真のために HP が提供する高画質フォト用紙です。HP プレミアム プラス フォト用紙をご使用になれば、写真をきれいに印刷でき、速乾性があるためその場で皆に渡すことができます。用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13 x 18 cm (5 x 7 インチ)、A3 (11 x 17 インチ) などがあり、いずれも光沢またはソフト光沢 (半光沢) という 2 種類の仕上げがあります。お客様の大切な写真や特別な写真をフレームに入れたり、飾ったり、プレゼントしたりするのに最適です。HP プレミアム プラス フォト用紙は、最高級の品質と抜群の耐光性を備えています。

- **HP アドバンス フォト用紙**

この厚手のフォト用紙はすぐ乾くので汚れにくく取り扱いが簡単です。水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。プリントショップの仕上がりに似た印刷品質が得られます。用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13 x 18 cm (5 x 7 インチ) などがあります。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP エヴリデイ フォト用紙**

カラフルな一般のスナップ写真を低コストで印刷できる、カジュアルな写真印刷向け用紙です。手ごろな価格で、すぐ乾くので取り扱いが簡単です。インクジェットプリンターで使用すれば、鮮明で、くっきりしたイメージが得られます。用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ) などがあり、いずれも光沢仕上げです。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

ビジネス文書

- **HP プレミアム プレゼンテーション用紙 120g (つや消し) または HP プロフェッショナル用紙 120 (つや消し)**

両面印刷が可能な厚手つや消し用紙です。プレゼンテーション、企画書、レポート、ニュースレター等に最適です。素晴らしい見た目や質感を実現する厚手用紙です。

- **HP ブローシャ用紙 180g (光沢) または HP プロフェッショナル用紙 180 (光沢)**

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面に光沢コーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダーなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

- **HP ブローシャ用紙 180g (つや消し) または HP プロフェッショナル用紙 180 (つや消し)**

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面につや消しコーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダーなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

普段の印刷

- **HP インクジェット用上質普通紙**

インクジェット用上質普通紙を使用すると、ハイコントラストの色とシャープな文字で印刷されます。ある程度の厚みがあり両面カラー印刷をしても裏写りしないため、ニュースレターやレポート、広告などに最適です。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する **ColorLok** テクノロジーを採用しています。

- **HP プリント用紙**

HP 印刷用紙は、高品質の多目的用紙です。標準の多目的用紙やコピー用紙と比べて、見た目も質感も重量感のあるしっかりした文書を作成できます。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する **ColorLok** テクノロジーを採用しています。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP オフィス用紙**

HP オフィス用紙は、高品質の多目的用紙です。コピー、原稿、メモなど、毎日の使用に適しています。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する **ColorLok** テクノロジーを採用しています。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP オフィス用再生紙**

HP オフィス用再生紙は、リサイクル繊維を **30%** 含む高品質の多目的用紙です。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する **ColorLok** テクノロジーを採用しています。

特殊な印刷

- **HP アイロンプリント紙**

HP アイロンプリント紙 (淡色または白地用) を使用すると、デジタル写真からオリジナル T シャツを作成できます。

HP 用紙サプライ品の注文

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。HP 用紙の詳細については、HP の Web サイト www.hp.com をご覧ください。

HP は一般文書の印刷やコピーには ColorLok ロゴが入った普通紙をお勧めしています。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものメーカーにより提供されています。

HP 用紙とサプライ品は、www.hp.com でオンラインで購入できます。[製品 & サービスのオンラインストア] リンクを検索してください。

用紙の選択と使用に関するヒント

最高の結果を得るには、次のガイドラインに従ってください。

- トレイまたは自動ドキュメントフィーダー (ADF) には一度に 1 種類の用紙のみをセットしてください。
- トレイや ADF をセットする際は、用紙が正しくセットされていることを確認してください。
- トレイまたは ADF にメディアを入れすぎないでください。
- 紙詰まり、印刷品質の低下など印刷上の問題を防止するため、トレイまたは ADF に以下の用紙をセットするのはおやめください。
 - 貼り継ぎした用紙
 - 損傷したり曲がったり、しわのよった用紙
 - 切り抜きやミシン目のある用紙
 - 強いテクスチャ、エンボスのある用紙やインクをはじく用紙
 - 非常に軽量の用紙または簡単に伸張する用紙
 - ホチキスやクリップが付いた用紙

用紙のセット方法については、[24 ページの用紙のセット](#)または[29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセット](#)を参照してください。

用紙のセット

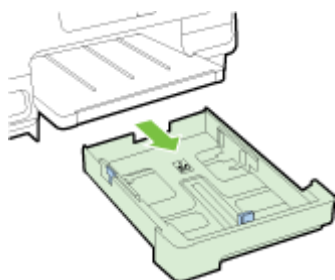
このセクションでは、プリンターに用紙をセットする手順を説明します。

- 標準サイズの内紙のセット
- 封筒のセット
- カードとフォト用紙のセット

標準サイズの内紙のセット

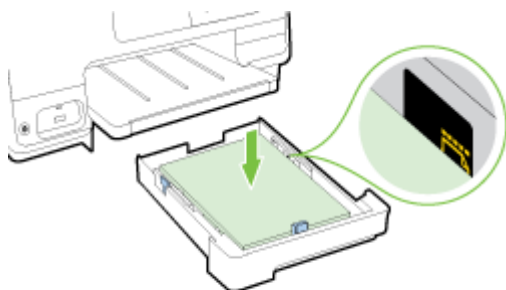
標準用紙をセットするには


1. メイン給紙トレイを引き出します。



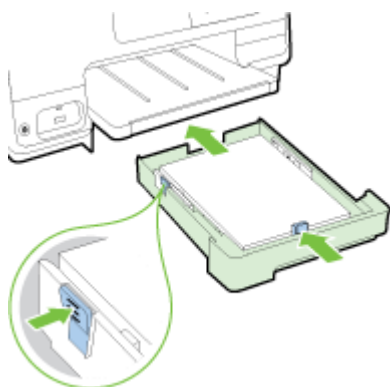
2. 横方向用紙ガイドをできるだけスライドさせます。
3. 印刷面を下にしてトレイ中央に用紙を挿入します。

用紙の束をプリンターの内側に当たるまで挿入し、用紙がトレイに付けられた上側境界線を越えていないことを確認します。その他のヘルプについては、トレイに彫られている図を参照してください。



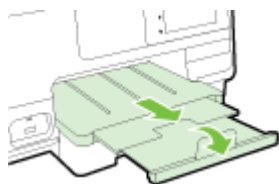
 **注記**：印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. トレイの横方向用紙ガイドを用紙の端に当たるまでスライドさせてから、トレイを再度挿入します。



注記：リーガルサイズ用の紙をセットするには、給紙トレイの左下にある青いラッチを押して、トレイを完全に拡張します。

5. 目的の用紙サイズになるまで、排紙トレイの拡張部を引き出します。



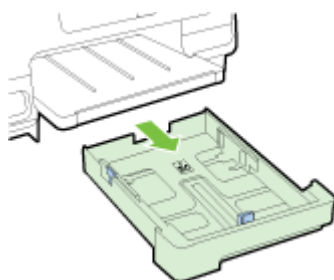
注記：第2トレイがある場合は、用紙のセット方法について31ページの第2トレイ(トレイ2)の取り付けと使用を参照してください。

封筒のセット

封筒をセットするには

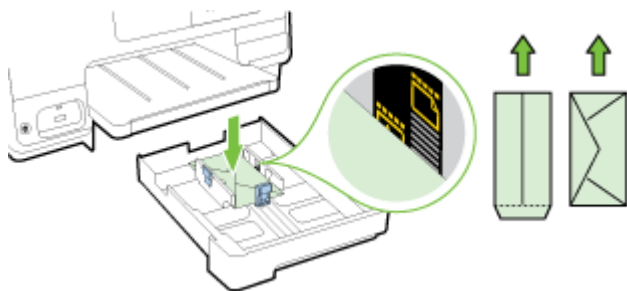
注記：プリンターに第2トレイ(トレイ2)がある場合、このスロットに印刷用の封筒を挿入しないでください。


1. メイン給紙トレイを引き出します。



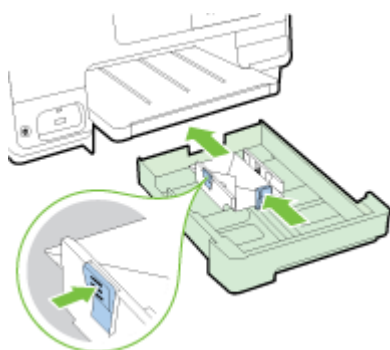
2. 封筒を図に従って印刷面を下にして挿入します。

封筒の束がトレイに付けられた下側境界線を越えていないことを確認します。その他のヘルプについては、トレイに彫られている図を参照してください。

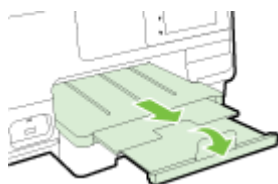


 **注記：**印刷中は、封筒をセットしないでください。

3. トレイの横方向用紙ガイドを封筒の端に当たるまでスライドさせてから、トレイを再度挿入します。



4. 目的の用紙サイズになるまで、排紙トレイの拡張部を引き出します。

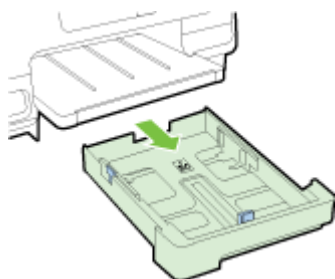


カードとフォト用紙のセット

カードとフォト用紙をセットするには

プリンターに第2トレイ (トレイ 2) がある場合、このスロットに印刷用のカードまたはフォト用紙を挿入しないでください。

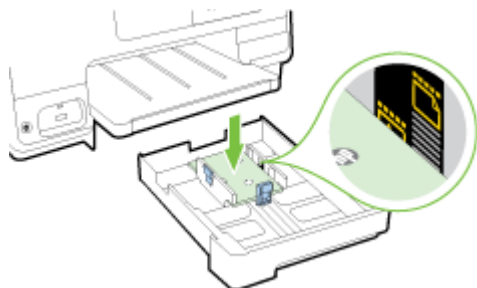
1. メイン給紙トレイを引き出します。




2. 印刷面を下にしてトレイ中央に用紙を挿入します。

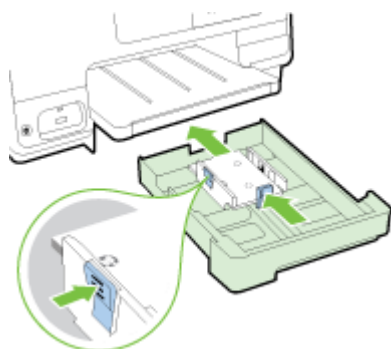
用紙の束をプリンターの内側に当たるまで挿入し、用紙がトレイに付けられた下側境界線を越えていないことを確認します。その他のヘルプについては、トレイに彫られている図を参照してください。

フォト用紙の端にタブがある場合、タブがプリンターの前面にくるようにしてください。

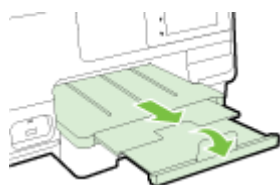


 **注記：**印刷中は、用紙をセットしないでください。

3. トレイの横方向用紙ガイドを用紙の端に当たるまでスライドさせてから、トレイを再度挿入します。



4. 目的の用紙サイズになるまで、排紙トレイの拡張部を引き出します。



スキャナのガラス面への原稿のセット

スキャナーのガラス面に原稿をセットすると、原稿をコピー、スキャン、またはファクスすることができます。

注記：スキャナーのガラス面や原稿押さえに汚れが付着していると、特殊機能の多くが正常に機能しなくなる可能性があります。詳細は、**35** ページのプリンターの保守を参照してください。

注記：プリンターのカバーを持ち上げる前に、ドキュメントフィーダートレイから原稿をすべて取り出してください。

スキャナのガラス面に原稿をセットするには

次の手順を実行して、スキャナのガラス面に原稿をセットします。

1. スキャナのカバーを持ち上げます。
2. 次の図に示すように、スキャナー ガラスの端に沿って彫り込まれたガイド近くに印刷面を下にして原稿をセットします。

注記：スキャナーのガラス面を使用している場合、自動ドキュメントフィーダーが空であることを確認します。空にしないと、プリンターはスキャナーのガラス面にある用紙でなく、ADF 内のドキュメントを感知します。



3. カバーを閉じます。

ドキュメント フィーダーに原稿をセット

ドキュメントフィーダーに原稿をセットすると、原稿をコピー、スキャン、またはファクスすることができます。

△ 注意：ドキュメントフィーダーには写真をセットしないでください。写真が破損する恐れがあります。ドキュメントフィーダーでサポートされている用紙のみを使用します。

詳しくは、[23 ページの用紙の選択と使用に関するヒント](#)を参照してください。

📄 注記：A4、レター、またはリーガルサイズ用紙上の両面印刷ドキュメントのスキャンは、プリンター ADF の一部のモデルでしかサポートされません。

📄 注記：[ページに合わせる]コピーなど、一部の機能は原稿を自動ドキュメントフィーダーにセットすると動作しません。原稿はスキャナーのガラス面にセットしてください。

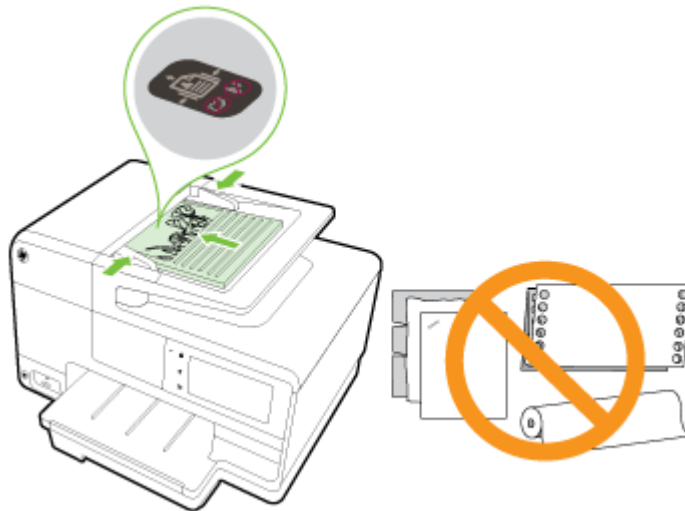
ドキュメントフィーダートレイには、プリンターモデルに応じて最大 **35** または **50** 枚の A4、レター、またはリーガルサイズの普通紙をセットできます。

ドキュメントフィーダーに原稿をセットするには

次の手順を実行して ADF に文書をセットします。

1. ADF に、印刷面を上にして原稿をセットします。
 - a. 縦方向に印刷された原稿をセットする場合は、文書の先頭が最初になるようにページを置きます。横方向に印刷された原稿をセットする場合は、文書の左端が最初になるようにページを置きます。
 - b. ADF に用紙をスライドさせます。正しくセットされると音が鳴るか、セットした用紙を認識したことを示すメッセージがディスプレイに表示されます。

💡 ヒント：原稿を ADF にセットする方法については、ドキュメントフィーダートレイにある図を参照してください。



2. 横方向用紙ガイドを、用紙の左右の端に当たって止まるまでスライドさせます。

USB フラッシュ ドライブを挿入

プリンターの前面の USB ポートを使用して、USB フラッシュ ドライブに接続できます。USB フラッシュ ドライブからコンピューターにファイルを転送したり、プリンターから USB フラッシュ ドライブにファイルをスキャンすることもできます。

⚠ 注意： アクセス中に USB フラッシュ ドライブを取り外そうとすると、ドライブ内のファイルが損傷することがあります。ステータス ランプが点滅していない場合にのみ、USB フラッシュ ドライブを安全に取り外すことができます。

🔒 注記： プリンターは、暗号化された USB フラッシュ ドライブをサポートしていません。

USB フラッシュ ドライブを接続するには


▲ プリンターの正面にある USB ポートに USB フラッシュ ドライブを挿入します。

🔒 注記： サイズの制限により USB フラッシュ ドライブがこのポートに合わないか、デバイスのコネクタが 11 mm (0.43 インチ) より短い場合、このポートでデバイスを使用するには、USB 延長ケーブルをお買い求めいただく必要があります。

アクセサリのセットアップと使用

アクセサリ (第2トレイや両面印刷ユニットなど) を装着およびセットアップする場合は、以下のセクションを参照してください。

複数のトレイを使用している場合、提供されているトレイ機能を使用すると、より適切な動作を実現できます。

 **注記:** アクセサリは、www.hp.com でオンラインで購入できます。[製品 & サービスのオンラインストア] を検索してください。

- 両面印刷ユニットを取り付けるには、[31 ページの自動両面印刷アクセサリ \(両面印刷ユニット\)](#) を取り付けます。を参照してください。
- トレイ 2 を取り付けるには、[31 ページの第 2 トレイ \(トレイ 2\) の取り付けと使用](#) を参照してください。
- トレイ機能の使用方法については、[32 ページのトレイの使用](#) を参照してください。

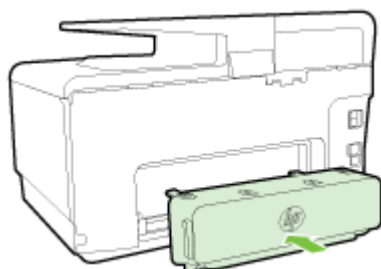
自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) を取り付けます。

両面印刷の詳細については、[49 ページの両面印刷](#) を参照してください。

両面印刷ユニットを取り付けるには

- ▲ 両面印刷ユニットをプリンターの背面に、所定の位置まで差し込みます。


両面印刷ユニットを取り付ける際には、ユニットの両側のボタンを押さないでください。プリンターから取り外す時に押します。



第 2 トレイ (トレイ 2) の取り付けと使用

トレイ 2 を取り付けるには

1. トレイを開梱し、梱包テープと梱包材を取り除き、設置場所にトレイを置きます。
安定した平らな場所に設置する必要があります。
2. プリンターの電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜きます。
3. プリンターをトレイの上に設置します。

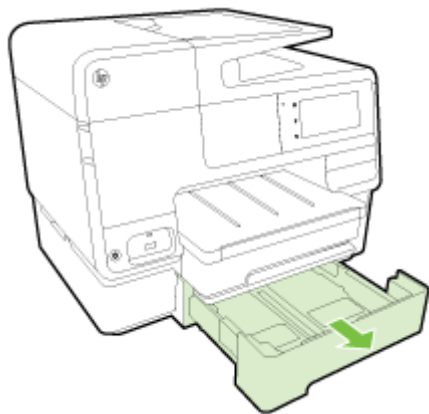
 **注意:** プリンターの底部に指や手をはさまないように注意してください。

4. 電源コードを接続し、プリンターの電源を入れます。
5. プリンター ドライバでトレイ 2 を有効にします。
詳しくは、[32 ページのトレイの使用](#) を参照してください。

トレイ 2 に用紙をセットするには


トレイ 2 では、A4 またはレター サイズ以上の普通紙しかサポートされません。給紙トレイの容量について詳しくは、[171 ページの給紙トレイの容量](#)を参照してください。

1. トレイ正面下部をつかみ、トレイをプリンターから引き出します。

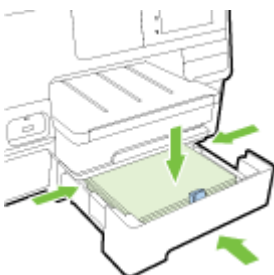


2. 印刷面を下にしてトレイ中央に用紙を挿入します。

用紙の束が横方向用紙ガイドのラインに沿っていて、トレイに付けられた上側境界線を越えていないことを確認します。

 **注記：**トレイ 2 には普通紙しかセットできません。

3. 横方向用紙ガイドをスライドし、セットした用紙サイズに調整します。



4. トレイをゆっくりと再度挿入します。
5. 排紙トレイの拡張部を引き出します。

トレイの使用


複数のトレイを使用している場合、提供されているトレイ機能を使用して設定を変更すると、より適切な動作を実現できます。


デフォルトでは、プリンターはトレイ 1 から用紙を引き出します。トレイ 1 が空で、トレイ 2 が取り付け済みで用紙がある場合、プリンターはトレイ 2 から用紙を引き出します。

以下の機能を使用して、これらの動作を変更できます。

- **デフォルトのトレイ：**プリンターが最初に用紙を引き出すデフォルト トレイを設定します。
- **トレイ ロック：**トレイをロックして誤使用を防止します。たとえば、特殊な用紙 (レターヘッドや事前印刷用紙など) をセットした場合にロックします。


プリンターは、他のトレイが空でもロックされたトレイは使用しません。

 **注記：**より適切な動作を実現するには、トレイに1種類の用紙だけをセットします。

 **注記：**トレイ2では、普通紙しかサポートされません。

これを実現するには	手順
両方のトレイに用紙をセットし、他のトレイが空の場合に、もう1つのトレイの用紙を使用します。	<ul style="list-style-type: none">両方のトレイに用紙をセットします。詳しくは、24 ページの用紙のセットを参照してください。トレイのロックをオフにします。
両方のトレイに用紙をセットし、最初にトレイの片方の用紙から使用します。	<ul style="list-style-type: none">両方のトレイに用紙をセットします。必要なトレイをデフォルトトレイとして設定します。
普通紙およびたまに使用する別の種類の用紙から選択できます。	<ul style="list-style-type: none">特殊な用紙はメイン給紙トレイに、普通紙はトレイ2にセットします。
注記： より適切な動作を実現するには、トレイに1種類の用紙だけをセットします。	<ul style="list-style-type: none">メイン給紙トレイをロックし、トレイ2をデフォルトトレイとして設定します。

トレイ設定を変更するには

 **注記：**トレイの設定は、プリンターソフトウェアまたはEWSを使用して変更することもできます。

EWSとプリンターソフトウェアにアクセスするには、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#)および[38 ページの HP プリンターソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。

1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. 用紙ソースの自動選択をオンにしていることを確認します。
3. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
4. **[トレイのセットアップ]**をタッチし、**[デフォルトトレイ]**または**[トレイのロック]**をタッチしてから、適切なオプションを選択します。

トレイまたは用紙ソースの自動選択をオンにするには(Windows)

1. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **Windows 8：** **[スタート]**画面で、**[コントロールパネル]**をクリックし、**[デバイスとプリンターの表示]**をクリックします。プリンターアイコンを右クリックして、**[印刷設定]**をクリックします。
 - **Windows 7：** **[スタート]**をクリックして、**[デバイスとプリンター]**をクリックします。プリンターアイコンを右クリックし、**[印刷設定]**をクリックして、プリンター名を選択します。
 - **Windows Vista および Windows XP：** **[スタート]**をクリックして、**[プリンタ]**または**[プリンタとFAX]**をクリックします。プリンターアイコンを右クリックして、**[印刷設定]**をクリックします。
2. **[印刷設定]** タブで、**[用紙/品質]** タブをクリックします。
3. **[用紙ソース]** ドロップダウンリストから **[プリンタ自動選択]** を選択します (**[トレイ選択]** 領域内)。
4. ページを閉じて変更を受け入れるには、**[OK]**を2回クリックします。

トレイまたは用紙ソースの自動選択をオンにするには(OS X)

1. お使いのソフトウェアで、[ファイル]メニューの[プリント]をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. [ソース]ドロップダウンリストから[自動選択]を選択します。

[プリント]ダイアログにオプションが表示されない場合は、以下を実行します。

- **OS X 10.6:** 印刷オプションを使用するには[プリンタ]項目の横にある青色の三角形をクリックします。
- **OS X Lion および Mountain Lion:** [詳細表示]をクリックすると、印刷オプションが表示されます。

プリンターの保守

このセクションでは、プリンターを最高の状態に保つための方法について説明します。必要に応じて、次のメンテナンス手順を実行してください。

- スキャナ ガラスのクリーニング
- 外側のクリーニング
- 自動ドキュメントフィーダーのクリーニング

スキャナ ガラスのクリーニング

スキャナ ガラス、スキャナの保護シート、またはスキャナ フレームのほこりや汚れにより、パフォーマンスが低下したり、スキャンの品質が低下したり、コピーを特定のページサイズに合わせるなどの特殊機能の正確さが損なわれたりすることがあります。

スキャナ ガラスをクリーニングするには

1. **⏻**(電源ボタン) を押してプリンターの電源をオフにし、電源コードをコンセントから抜きます。
2. スキャナのカバーを持ち上げます。
3. あまり強くないガラス用洗剤を吹き付けた、柔らかい、糸くずのない布でスキャナーのガラス面と保護シートをクリーニングします。



⚠ 注意: スキャナーのガラス面のクリーニングにはガラス用洗剤以外使用しないでください。研磨剤、アセトン、ベンゼン、四塩化炭素などを含む洗剤は使用しないでください。これらの成分は、スキャナーのガラス面を傷める可能性があります。また、イソプロピルアルコールの使用も避けてください。スキャナーのガラス面に縞模様が残ることがあります。

注意: ガラス用洗剤をスキャナーのガラス面に直接吹き付けしないでください。ガラス用洗剤を吹き付け過ぎると、洗剤が本体内に入り、スキャナーを傷めることがあります。

4. スキャナのカバーを閉じて、プリンターの電源を入れます。

外側のクリーニング


⚠ 警告! プリンターのクリーニングを行う前に、**⏻**(電源ボタン) を押して電源をオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

ほこりや汚れ、しみなどは、水分を少し含ませた、糸くずのでない柔らかい布で拭きとってください。プリンターのコントロールパネルやプリンターの内部には、液体などをかけないようにしてください。

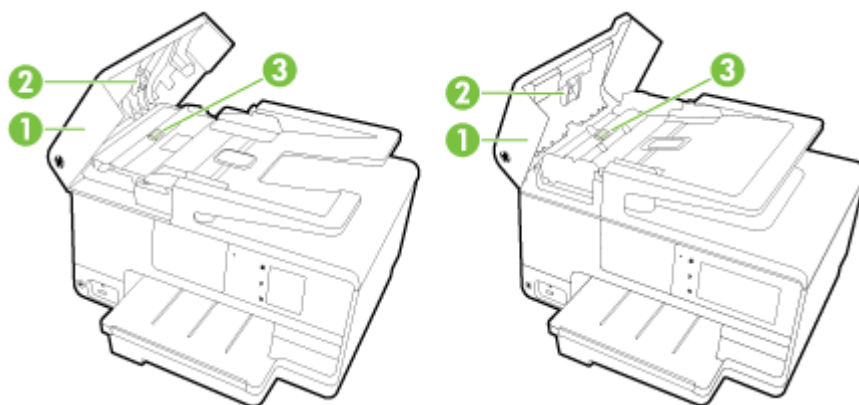
自動ドキュメント フィーダーのクリーニング

自動ドキュメント フィーダーが一度に用紙をまとめて給紙してしまったり、普通紙をまったく給紙しない場合、ローラーやセパレータ パッドをクリーニングしてください。

ローラーやセパレータ パッドをクリーニングするには


1.  (電源ボタン) を押してプリンターの電源をオフにし、電源コードをコンセントから抜きます。
2. ドキュメント フィーダー トレイから原稿をすべて取り除きます。
3. 自動ドキュメント フィーダーのカバー (1) を外します。

これにより、ローラー (2) とセパレータ パッド (3) に簡単にアクセスできるようになります。



1	自動ドキュメントフィーダー カバー
2	ローラー
3	セパレータ パッド


4. きれいな糸くずの出ない布を蒸留水に浸し、余分な水分を絞ります。
5. 湿った布を使用して、ローラーやセパレータ パッドからカスを拭き取ります。

 **注記:** 蒸留水でカスが取れない場合は、イソプロピル (消毒用) アルコールを使用してみます。


6. 自動ドキュメント フィーダーのカバーを閉じます。

プリンターの更新


HP は常に、当社のプリンターの性能を向上させ、お客様に最新の機能を利用していただくよう努めています。


 **注記：** デフォルトでは、プリンターがネットワークに接続され、Web サービスが有効になっている場合、プリンターは自動的にアップデートを確認します。

プリンターのコントロールパネルを使用してプリンターを更新するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、 (HP ePrint)、[OK]、[設定]の順にタッチし、さらに[プリンタのアップデート]をタッチします。
2. [製品のアップデートの確認] をタッチし、画面上の指示に従います。


アップデートを自動で確認するようにプリンターを設定するには


 **注記：** [自動アップデート] のデフォルトの設定は、[オン]です。

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、 (HP ePrint)、[OK]、[設定]の順にタッチし、さらに[プリンタのアップデート]をタッチします。
2. [自動アップデート]、[オン]の順にタッチします。

内蔵 Web サーバーを使用してプリンターを更新するには

1. EWS を開きます。
詳しくは、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. [Web サービス]タブをクリックします。
3. [Web サービスの設定]セクションで、[製品のアップデート]、[今すぐ確認]の順にクリックし、画面上の指示に従います。
4. 製品のアップデート オプションが使用できない場合、次の手順に従ってください。
 - a. [Web サービスの設定]セクションで、[セットアップ]、[続行]の順にクリックし、画面上の指示に従います。
 - b. メッセージが表示されたら、プリンターによるアップデートの確認とインストールを許可することを選択します。

 **注記：** プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。


 **注記：** プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)

HP プリンター ソフトウェアをインストールしたら、オペレーティング システムに応じて以下のいずれかを実行します。

- **Windows 8** : [スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名を選択します。
- **Windows 7、Windows Vista、および Windows XP** : コンピューターのデスクトップで [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。

プリンターの電源を切る

プリンターの  (電源ボタン) を押してプリンターの電源をオフにします。電源ランプが消灯してから、電源コードを抜いたりテーブルタップをオフにしてください。

△注意: プリンターの電源を正しく切らないと、インクホルダーが正しい位置に戻らず、インクカートリッジに問題が発生して印刷品質に悪影響を与えることがあります。

デフォルトに戻す


無効にした機能や変更した設定を元に戻す場合は、プリンターを出荷時の設定またはネットワーク設定に復元することができます。


プリンターを出荷時の設定に復元するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ツール]**をタッチします。
3. **[デフォルトに戻す]**をタッチして、**[はい]**をタッチします。
プリンターのデフォルト値が復元されたことを知らせるメッセージが表示されます。
4. **[OK]**をタッチします。

プリンターを元のネットワーク設定に復元するには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**、**[ネットワーク セットアップ]**の順にタッチします。
2. **[デフォルトのネットワークに戻す]**をタッチして、**[はい]**をタッチします。
デフォルトのネットワークに戻ったことを知らせるメッセージが表示されます。
3. **[OK]**をタッチします。
4. ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされているかどうかを確認します。
詳しくは、[128 ページのネットワーク設定ページ](#)を参照してください。

 **注記：**プリンターのネットワーク設定をリセットすると、構成されていたワイヤレス設定は削除されます。

 **ヒント：**プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンラインサポートの Web サイト www.hp.com/support をご覧ください。

(Windows) うまく印刷できない場合は、**HP 印刷 & スキャン ドクター**を実行して、この問題を自動的に解決してください。ユーティリティが問題の診断と解決を試みます。HP 印刷 & スキャン ドクターがお客様の言語で利用できない場合があります。

3 印刷

ほとんどの印刷設定はソフトウェアアプリケーションによって自動的に設定されます。印刷品質の変更、特定の種類の用紙への印刷、特殊機能の使用の場合のみ、手動で設定を変更する必要があります。

ドキュメントに最適な印刷用紙の選択の詳細については、[21 ページの用紙の基本](#)を参照してください。

印刷ジョブを選択して続行します。



[42 ページのドキュメントの印刷](#)



[44 ページの封筒の印刷](#)



[46 ページの写真を印刷する](#)

ドキュメントの印刷

✦ ヒント：本プリンターには HP が提供する無償のサービス、HP ePrint が備えられており、この機能を使用すると、HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでもドキュメントを印刷できます。ソフトウェアやプリンタードライバは別途必要ありません。詳しくは、[93 ページの HP ePrint](#) を参照してください。

ソフトウェアから印刷するには(Windows)

1. トレイに用紙をセットします。詳細については、[24 ページの用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアから **[印刷]** を選択します。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。

5. 適切なオプションを選択します。
 - **[レイアウト]** タブで、**[縦]** または **[横]** を選択します。
 - **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な印刷品質を選択します。
 - **[詳細]** ボタンをクリックし、**[用紙/出力]** の **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。

詳細については、[50 ページの印刷完了のヒント](#)を参照してください。


6. **[OK]** をクリックして、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
7. 印刷を開始するには、**[印刷]** または **[OK]** をクリックします。

ソフトウェアから印刷するには(OS X)

1. トレイに用紙をセットします。詳細については、[24 ページの用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. ページのプロパティを指定します。

[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合は、以下を実行します。

- **OS X 10.6:** 印刷オプションを使用するには **[プリンタ]** 項目の横にある青色の三角形をクリックします。
- **OS X Lion および Mountain Lion :** **[詳細表示]** をクリックすると、印刷オプションが表示されます。

 **注記:** お使いのプリンターには次のオプションがあります。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。


- 用紙のサイズを選択します。
 - 用紙の方向を選択します。
 - 拡大／縮小の比率を入力します。
5. [プリント] をクリックします。

封筒の印刷

次の特徴がある封筒は使用しないでください。

- 光沢仕上げの封筒
- 糊付き、留め具付き、または窓付きの封筒
- 分厚い封筒、規格外の封筒、端がカールしている封筒
- しわ、裂け目、破損がある封筒

プリンターにセットする封筒は、きっちりと折り目があることを確認します。

 **注記：**封筒の印刷の詳細については、使用しているソフトウェアに用意されている説明書をご覧ください。

封筒に印刷するには(Windows)

1. 印刷面を下に向けてトレイに封筒をセットします。詳細については、24 ページの用紙のセットを参照してください。
2. お使いになるソフトウェアの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。

5. 適切なオプションを選択します。
 - **[レイアウト]** タブで、**[縦]** または **[横]** を選択します。
 - **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な印刷品質を選択します。
 - **[詳細]** ボタンをクリックし、**[用紙/出力]** の **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。

詳細については、50 ページの印刷完了のヒントを参照してください。


6. **[OK]** をクリックして、**[印刷]**、または **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[OK]** をクリックします。

封筒に印刷するには(OS X)

1. 印刷面を下に向けてトレイに封筒をセットします。詳細については、24 ページの用紙のセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. 印刷オプションを設定します。

[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合は、以下を実行します。

- **OS X 10.6:** 印刷オプションを使用するには **[プリンタ]** 項目の横にある青色の三角形をクリックします。
- **OS X Lion および Mountain Lion :** **[詳細表示]** をクリックすると、印刷オプションが表示されます。

 **注記:**お使いのプリンターには次のオプションがあります。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

- a. **[用紙サイズ]** ポップアップメニューから適切な封筒のサイズを選択します。
 - b. ポップアップメニューから、**[用紙の種類/品質]** を選択し、用紙の種類の設定が **普通紙** になっていることを確認します。
5. **[プリント]** をクリックします。

写真を印刷する

未使用のフォト用紙を給紙トレイに置いたままにしないでください。用紙が波打って印刷品質が低下することがあります。フォト用紙は印刷前に平らにしておいてください。

☞ **ヒント**：本プリンターには HP が提供する無償のサービス、HP ePrint が備えられており、この機能を使用すると、HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでもドキュメントを印刷できます。ソフトウェアやプリンター ドライバは別途必要ありません。詳しくは、[93 ページの HP ePrint](#) を参照してください。

コンピュータから写真を印刷するには(Windows)

1. トレイに用紙をセットします。詳細については、[24 ページの用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアから **[印刷]** を選択します。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは**[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]**などの名前になっています。

5. 適切なオプションを選択します。
 - **[レイアウト]** タブで、**[縦]** または **[横]** を選択します。
 - **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な印刷品質を選択します。
 - **[詳細]** ボタンをクリックし、**[用紙/出力]** の **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。

詳細については、[50 ページの印刷完了のヒント](#)を参照してください。

📌 **注記**：最大 dpi 解像度については、**[用紙/品質]** タブに移動して、**[メディア]** ドロップダウン リストから **[フォト用紙]** を選択し、**[品質設定]** 領域で **[高品質]** を選択します。次に、**[詳細]** ボタンをクリックし、**[最大 DPI で印刷する]** ドロップダウン リストから **[はい]** を選択します。グレースケールで印刷する場合、**[グレースケールで印刷]** ドロップダウン リストから **[高画質グレースケール]** を選択します。

6. **[OK]** をクリックして、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスに戻ります。
7. **[OK]** をクリックして、**[印刷]**、または **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[OK]** をクリックします。


📌 **注記**：印刷が完了したら、給紙トレイから未使用のフォト用紙を取り出します。印刷品質が低下する原因となる用紙のカールを防ぐため、フォト用紙を保存します。

コンピュータから写真を印刷するには(OS X)

1. トレイに用紙をセットします。詳細については、[24 ページの用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. 印刷オプションを設定します。

[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合は、以下を実行します。

- **OS X 10.6:** 印刷オプションを使用するには [プリンタ] 項目の横にある青色の三角形をクリックします。
- **OS X Lion および Mountain Lion :** [詳細表示] をクリックすると、印刷オプションが表示されます。


 **注記:** お使いのプリンターには次のオプションがあります。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

- [用紙サイズ]** ポップアップメニューから適切な用紙サイズを選択します。
 - [方向]** を選択します。
 - ポップアップメニューから、**[用紙の種類/品質]** を選択し、続けて次の設定を選択します。
 - **[用紙の種類]** : 適切なフォト用紙の種類
 - **[品質]** : [高画質] または [最大 dpi]
 - **[カラー オプション]** の三角マークをクリックして、適切な **[写真の修正]** オプションを選択します。
 - **[オフ]** 画像に変更を適用しません。
 - **[標準]** 自動的に画像の焦点を調整し、シャープネスも適度に調整します。
5. その他の必要な印刷設定を行い、**[印刷]** をクリックします。

メモリ カードから写真を印刷する

USB フラッシュ ドライブ (キーチェーン ドライブやポータブルハード ドライブなど) をプリンター正面の USB ポートに接続できます。

メモリ デバイスの使用方法については、[30 ページの USB フラッシュ ドライブを挿入](#)を参照してください。

 **注意:** アクセス中にメモリ デバイスを取り外そうとすると、メモリ デバイス内のファイルが損傷することがあります。ステータス ランプが点滅していない場合にのみ、メモリ カードを安全に取り外すことができます。

1. USB フラッシュ ドライブを前面の USB ポートに挿入します。
2. コントロールパネルディスプレイで、**[写真の印刷]** をタッチします。
3. **[表示と印刷]** をタッチして、写真を表示します。
4. 印刷する写真にタッチして、**[選択]** をタッチします。
5. 印刷する写真枚数を指定する場合は、上下にスクロールします。
6. 選択した写真を編集する場合は、**[編集]** をタッチしてオプションを選択します。写真の回転、トリミング、または **[写真の修正]** や **[赤目除去]** のオン/オフの切り替えが可能です。
7. **[完了]**、**[続行]** の順にタッチして、選択した写真をプレビューします。レイアウトや用紙の種類を調整する場合は、**[設定]** をタッチし、選択項目をタッチします。新しい設定をデフォルトとして保存することもできます。
8. 印刷を開始するには、**[印刷]** をタッチします。

最大 dpi を使用した印刷

フォト用紙に高品質でシャープなイメージを印刷するには、最大 dpi モードを使用します。


最大 dpi で印刷すると、他の設定よりも印刷時間が長くなり、大量のメモリが必要になります。

最大 dpi モードで印刷するには(Windows)

1. お使いのソフトウェアから **[印刷]** を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。
ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
4. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
5. **[メディア]** ドロップダウンリストで、利用可能なリストからメディアの種類を選択します。
 - HP プレミアムプラス フォト用紙
 - HP 上質フォト用紙
6. **[詳細設定]** ボタンをクリックします。
7. **[プリンタの機能]** 領域の印刷品質から **[最大 dpi で印刷]** を選択します。
8. **[用紙サイズ]** ドロップダウンリストから適切な用紙サイズを選択します。
9. **[OK]** をクリックして拡張オプションを閉じます。
10. **[レイアウト]** タブで、**[印刷の向き]** を確認し、**[OK]** をクリックして印刷します。

最大 dpi を使って印刷するには(OS X)


1. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. 印刷オプションを設定します。
[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合は、以下を実行します。
 - **OS X 10.6:** 印刷オプションを使用するには **[プリンタ]** 項目の横にある青色の三角形をクリックします。
 - **OS X Lion および Mountain Lion:** **[詳細表示]** をクリックすると、印刷オプションが表示されます。


 **注記:** お使いのプリンターには次のオプションがあります。 オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

- a. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから適切な用紙サイズを選択します。
 - b. ポップアップ メニューから、**[用紙の種類/品質]** を選択し、続けて次の設定を選択します。
 - **[用紙の種類]:** 適切なフォト用紙の種類
 - **[品質]:** **[高画質]** または **[最大 dpi]**
4. 必要に応じてその他の印刷設定を選択し、**[プリント]** をクリックします。

両面印刷

自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) を使用すると、用紙の両面に自動的に印刷できます。


 **注記：**両面印刷を行うには、自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) をプリンターに取り付ける必要があります。

 **注記：**手動で両面印刷を行うには、最初に奇数番号のページを印刷し、ページを裏返して偶数番号のページを印刷します。

ページの両面に印刷するには(Windows)

1. お使いのソフトウェアから **[印刷]** を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。
ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
4. 適切なオプションを選択します。
 - **[レイアウト]** タブで、**[縦]** または **[横]** を選択します。
 - **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウンリストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な印刷品質を選択します。
 - **[詳細]** ボタンをクリックし、**[用紙/出力]** の **[用紙サイズ]** ドロップダウンリストから適切な用紙サイズを選択します。

詳細については、[50 ページの印刷完了のヒント](#)を参照してください。
5. **[レイアウト]** タブで、**[長辺綴じ]** または **[短辺綴じ]** を **[両面印刷]** ドロップダウンリストから選択します。
6. **[OK]** をクリックして印刷します。

 **注記：**ドキュメントを 1 ページ印刷すると、数秒間の待機を指示するプロンプトが表示されます。次に、用紙の裏面が自動的にセットされます。用紙を手動でセットする必要はありません。


ページの両面に印刷するには(OS X)

1. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
2. **[プリント]** ダイアログのポップアップメニューから、**[レイアウト]** を選択します。
3. 両面印刷の綴じ方を選択し、**[プリント]** をクリックします。

印刷完了のヒント

より適切な印刷動作を実現するには、**HP インク カートリッジ**が正しく装着され、インクが十分に残っており、正しく機能している必要があります。また、用紙を正しい印刷設定で正しくセットする必要があります。

インクのヒント

- 印刷品質に満足できない場合は、[133 ページの印刷問題の解決法](#) を参照してください。
- **HP 製インク カートリッジ**を使用します。
- 黒のカートリッジとカラー カートリッジを正しく装着します。
詳しくは、[101 ページのインク カートリッジの交換](#) を参照してください。
- カートリッジの推定インク レベルを確認して、インクが十分にあることを確認します。
詳しくは、[99 ページの推定インクレベルの確認](#) を参照してください。
- プリンターのノズルを保護するため、プリンターの電源を切る場合は、常に  ボタンを押してください。


用紙をセットするときのヒント

詳細については、[24 ページの用紙のセット](#)も参照してください。


- 用紙の束をセットします (用紙は、1 枚のみをセットしないでください)。紙詰まりを防ぐため、すべて同じサイズと種類の用紙を使用してください。
- 印刷面を下にして用紙をメイントレイにセットしてください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。ガイドでトレイの用紙を折らないようにしてください。

プリンター設定のヒント(Windows)


- デフォルトの印刷設定を変更するには、**HP プリンター ソフトウェア**の[印刷、スキャン、ファクス]の下にある **[基本設定]** をクリックします。
プリンター ソフトウェアを開く方法の詳細については、[38 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
- 1 枚の用紙に印刷するページ数を選択するには、プリンター ドライバーの **[レイアウト]** タブで **[用紙あたりのページ数]** ドロップダウンリストから適切なオプションを選択します。
- ページの向きを変更する場合は、使用するアプリケーションのインターフェースで用紙の向きを設定します。
- その他の印刷設定を表示するには、プリンター ドライバーの **[レイアウト]** タブまたは **[用紙品質]** タブで、**[詳細]** ボタンをクリックして **[詳細オプション]** ダイアログボックスを開きます。
 - **[グレースケールで印刷]**：黒のインクだけを使用して、ドキュメントをモノクロで印刷することができます。 **[黒インクのみ]** を選択して、**[OK]** ボタンをクリックします。
 - **[用紙あたりのページ数のレイアウト]**：1 枚の用紙に 3 ページ以上が含まれるドキュメントを印刷する場合に、ページの順序を指定することができます。

 **注記**： **[レイアウト]** タブのプレビューには、**[用紙あたりのページ数のレイアウト]** ドロップダウンリストで選択した内容は反映されません。

- **[フチ無し印刷]**：フチ無しで写真を印刷するには、この機能を選択します。用紙の種類によっては、この機能を利用できません。**[メディア]** ドロップダウン リストで選択した用紙の種類がこの機能に対応していない場合は、オプションの横に警告アイコンが表示されます。
- **[レイアウトの保護]**：この機能は両面印刷の場合だけ使用できます。画像が印刷可能な範囲より大きい場合、この機能を選択してページの内容を縮小し、余白を小さくして余分なページが印刷されないようにします。
- **[HP Real Life 技術]**：この機能は、画像をなめらかでシャープにし、印刷品質を向上させます。
- **[ブックレット]**：複数ページの文書をブックレットとして印刷することができます。折り畳むと用紙の半分の大きさのブックレットになるように、用紙の各面にそれぞれ2ページを配置します。ドロップダウン リストから綴じ方を選択し、**[OK]** をクリックします。
 - **[ブックレット-左綴じ]**：ブックレットに折り畳むと左側が綴じる側になります。左から右に読む場合は、このオプションを選択します。
 - **[ブックレット-右綴じ]**：ブックレットに折り畳むと右側が綴じる側になります。右から左に読む場合は、このオプションを選択します。

 **注記**：[レイアウト] タブのプレビューには、[ブックレット] ドロップダウン リストで選択した内容は反映されません。


- **[ページ枠]**：1枚の用紙に3ページ以上が含まれるドキュメントを印刷する場合に、ページに境界線を追加することができます。

 **注記**：[レイアウト] タブのプレビューには、[ページ境界線] ドロップダウン リストで選択した内容は反映されません。

- 印刷のショートカットを使用すると、設定時間を節約できます。印刷のショートカットには、特定の種類のジョブに適した設定値が保存されるため、1回のクリックですべてのオプションを設定することができます。ショートカットを使用するには、**[印刷ショートカット]** タブに移動して印刷ショートカットを1つ選択し、**[OK]** をクリックします。

新しい印刷ショートカットを追加するには、[レイアウト] タブまたは [用紙/品質] タブで設定を作成した後で、**[印刷ショートカット]** タブをクリックし、**[名前を付けて保存]** をクリックして名前を入力し、**[OK]** をクリックします。

印刷ショートカットを削除するには、ショートカットを選択して、**[削除]** をクリックします。


 **注記**：デフォルトの印刷ショートカットは削除できません。

プリンター設定のヒント(OS X)

- **[プリント]** ダイアログの**[用紙サイズ]** ポップアップ メニューで、プリンターにセットした用紙サイズを選択します。
- **[プリント]** ダイアログの **[用紙の種類/品質]** ポップアップ メニューを選択し、適切な用紙の種類と印刷品質を選択します。
- モノクロのドキュメントを黒インクだけを使って印刷するには、ポップアップ メニューから **[用紙の種類/品質]** を選択し、**[カラー]** ポップアップ メニューから **グレー スケール** を選択します。


注意

- HP 製インク カートリッジは、HP プリンターおよび用紙で最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

 **注記：**他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP 製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったサービスや修理については保証対象になりません。

ご購入の製品が HP 純正カートリッジと思われる場合は、次のサイトをご覧ください。
www.hp.com/go/anticounterfeit

- インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。

 **注記：**インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

- 印刷ドライバで選択したソフトウェア設定は、印刷にのみ適用されます。コピーまたはスキャンには適用されません。
- ドキュメントを用紙の両面に印刷できます。

4 コピーとスキャン

- コピー
- スキャン

コピー

プリンターのコントロールパネルディスプレイの **[コピー]** メニューを使用すると、コピー枚数およびカラーコピーまたはモノクロコピーを簡単に選択できます。


用紙の種類とサイズの変更、コピーの濃さの調整、コピーのサイズ変更など、詳細な設定も行えます。

ドキュメントをコピーするには

1. 用紙がメイントレイにセットされていることを確認します。詳細については、[24 ページの用紙のセット](#)を参照してください。



2. 原稿をスキャナーのガラス面で印刷面を下にセットするか、ADF に印刷面を上をセットします。

詳しくは、[28 ページのスキャナのガラス面への原稿のセット](#)または[29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセット](#)を参照してください。


 **注記：** 写真をコピーしている場合、ガラスの端にあるアイコンに示すように、写真原稿の表を下にしてスキャナーのガラス面にセットします。

3. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[コピー]** をタッチします。

4. 上下にスクロールして、コピー枚数を選択します。


 **ヒント：** これらの設定を今後のジョブのデフォルトとして保存するには、プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[コピー]**、 または **[設定]**、**[新しいデフォルトに設定]** の順にタッチします。

5. **[モノクロ]** または **[カラー]** をタッチして、コピージョブを開始します。

 **注記：** カラー原稿がある場合、**[モノクロ]** を選択すると、モノクロコピーが作成され、**[カラー]** を選択すると、フルカラーコピーが作成されます。

その他のコピー設定

プリンターのコントロールパネルから使用可能な各種設定を使用して、コピージョブをカスタマイズできます。

[コピー] メニューで、 または **[設定]** をタッチし、目的の設定を変更します。


- コピー枚数
- 用紙サイズ
- 用紙の種類
- トレイ選択
- HP 修正コピー
- 両面（この機能は、HP Officejet Pro 8620/8630 で使用できます。）
- ID コピー
- 品質
- プレビューして編集
- 薄く/濃く
- サイズ変更


- 部単位で印刷
- 余白の変更
- 強調
- 新しいデフォルトに設定

スキャン

ドキュメントや写真などの原稿をスキャンし、コンピューター上のフォルダーなど、さまざまなスキャン先に送信することができます。

HP プリンター ソフトウェアを使用すると、ドキュメントをスキャンして、検索、コピー、貼り付け、および編集可能な形式に変換することもできます。

 **注記：** スキャン機能のいくつかは、HP プリンター ソフトウェアをインストールしてはじめて利用できるようになります。


 **ヒント：** ドキュメントのスキャンで問題が発生した場合は、[140 ページのスキャンの問題の解決](#)を参照してください。


- [原稿のスキャン](#)
- [Webscan を使用したスキャン](#)
- [ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン](#)


原稿のスキャン

プリンターのコントロールパネルディスプレイの **[スキャン]** メニューを使用すると、次のようにスキャンの場所を簡単に選択できます。


- [コンピューターにスキャンする](#)
- [メモリ デバイスにスキャン](#)

 **注記：** プリンターとコンピューターを接続し、電源をオンにしてください。

 **注記：** HP プリンター ソフトウェアを使用してプリンターのコントロールパネルまたはコンピューターから原稿をスキャンする場合、スキャンの前にプリンターに付属しているプリンター ソフトウェアをお使いのコンピューターにインストールしてください。また、Windows コンピューターでは、スキャンの前にプリンター ソフトウェアを実行しておく必要があります。

 **注記：** フチ無し原稿をスキャンする場合は、ADF でなく、スキャナーのガラス面を使用します。

コンピューターにスキャンする

 **注記：** コンピューターにスキャンするには機能を有効にします。


(Windows)HP プリンター ソフトウェアを開いて**[スキャン]**セクションを選択し、**[コンピューターへのスキャンの管理]**を選択します。

(OS X)HP Scan をインストールした場合、HP Utility を開きます。 **[スキャン設定]** で、**[コンピューターにスキャン]** をクリックし、**[コンピューターにスキャンを有効にする]** が選択されていることを確認します。

プリンターのコントロールパネルから原稿をスキャンするには

1. スキャナーのガラス面の左上隅に合わせて、または ADF に印刷面を下にして原稿をセットします。
詳細については、[28 ページのスキャナのガラス面への原稿のセット](#)または[29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセット](#)を参照してください。
2. **[スキャン]** をタッチして、**[コンピューター]** を選択します。


3. スキャンするコンピューターをタッチします。
4. 必要なスキャン プロファイルの種類を選択します。
5. [スキャン スタート] にタッチします。

 **注記：** HP プリンター ソフトウェアを使用して、ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンすることもできます。詳細は、[59 ページのドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン](#)を参照してください。

HP プリンター ソフトウェアから原稿をスキャンするには(Windows)

1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の左上隅に合わせて、または ADF に印刷面を上にして原稿をセットします。

詳細については、[28 ページのスキャナのガラス面への原稿のセット](#)または[29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセット](#)を参照してください。
2. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[38 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
3. HP プリンター ソフトウェアで、[印刷、スキャン、ファクス]の下にある [ドキュメントまたは写真のスキャン] をクリックします。
4. ショートカット メニューから希望のスキャンの種類を選択し、[スキャン] をクリックします。

 **注記：** [スキャンのプレビューの表示] が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。

5. アプリケーションを別のスキャン用に開いたままにする場合は [保存] を選択します。アプリケーションを終了するには、[完了] を選択します。
6. [スキャン] をクリックして、スキャン ショートカットを選択します。
7. スキャンを保存すると、スキャンの保存先のディレクトリで Windows Explorer ウィンドウが開きます。


HP プリンター ソフトウェアから原稿をスキャンするには(OS X)

1. HP Scan を開きます。

HP Scan は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダー内の **Hewlett-Packard** フォルダーに存在します。
2. 必要なスキャン プロファイルの種類を選択して、画面の指示に従います。

メモリ デバイスにスキャン

プリンターのコントロールパネルから、コンピューターまたは HP プリンター ソフトウェアを使用せずに、USB フラッシュ ドライブに直接スキャンすることができます。

 **注記：** ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには、プリンター ソフトウェアを使用します。詳しくは、[59 ページのドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン](#)を参照してください。

プリンターのコントロールパネルから原稿をメモリ デバイスにスキャンするには

1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の左上隅に合わせて、または ADF に印刷面を上にして原稿をセットします。

詳細については、28 ページのスキャナーのガラス面への原稿のセットまたは29 ページのドキュメント フィーダーに原稿をセットを参照してください。
2. USB フラッシュ ドライブを挿入します。詳しくは、30 ページの USB フラッシュ ドライブを挿入を参照してください。
3. [スキャン] をタッチしてから、[メモリ デバイス] を選択します。
4. その他の任意のスキャン オプションを変更してから、[スキャン スタート] をタッチします。

Webscan を使用したスキャン


Webscan は、内蔵 Web サーバーの機能の 1 つで、この機能を使用すると、Web ブラウザを使用してプリンターからコンピューターに写真やドキュメントをスキャンできます。

この機能は、コンピューターに HP プリンター ソフトウェアをインストールしていない場合でも使用できます。

 **注記 :** Webscan はオフになっており、EWS でオンにする必要があります。EWS を開く方法の詳細については、120 ページの内蔵 Web サーバーを開くを参照してください。

Webscan を EWS で見つけることができない場合は、ネットワーク管理者が Webscan をオフにしています。詳細については、ネットワーク管理者、またはネットワークを設定した人物に連絡してください。

Web スキャン を使用してスキャンするには

 **注記 :** Webscan を使用してスキャンすると、基本的なスキャン オプションが提供されます。その他のスキャン オプションまたは機能を利用するには、HP プリンター ソフトウェアからスキャンしてください。

1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の左上隅に合わせて、または ADF に印刷面を上にして原稿をセットします。

詳細については、28 ページのスキャナーのガラス面への原稿のセットまたは29 ページのドキュメント フィーダーに原稿をセットを参照してください。
2. 内蔵 Web サーバーを開きます。詳細については、120 ページの内蔵 Web サーバーを参照してください。
3. [設定] タブをクリックします。
4. [セキュリティ] セクションで、[管理者設定] をクリックし、[OK] をクリックします。
5. [Webscan] を選択して、Webscan を有効にします。
6. [適用]、[OK] の順にクリックします。
7. [スキャン] タブをクリックして、左側のウィンドウで [Webscan] をクリックし、設定を変更してから [スキャン スタート] をクリックします。

ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン

レター、新聞の切り抜き、その他多くのドキュメントを編集可能にするには、HP プリンター ソフトウェアを使用して、ドキュメントをスキャンして、検索、コピー、貼り付け、および編集可能な形式に変換できます。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには(Windows)

1. 印刷面を下にしてガラス面の左上隅に合わせて、または ADF に印刷面を上にして原稿をセットします。

詳しくは、28 ページのスキャナのガラス面への原稿のセットまたは29 ページのドキュメントリーダーに原稿をセットを参照してください。
2. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、38 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)を参照してください。
3. HP プリンター ソフトウェアで、[印刷、スキャン、ファクス]の下にある [ドキュメントまたは写真のスキャン] を選択します。
4. 編集可能なテキストの種類を選択します。

実行内容...	手順
原稿のテキストだけが、フォーマットなしで抽出されます。	リストから [編集可能なテキストとして保存 (OCR)] ショートカットを選択し、[ファイルの種類] ドロップダウンメニューから [テキスト (.txt)] を選択します。
原稿のテキストと一部のフォーマットが抽出されます。	リストから [編集可能なテキストとして保存 (OCR)] ショートカットを選択し、[ファイルの種類] ドロップダウンメニューから [リッチテキスト (.rtf)] を選択します。
テキストを抽出して、PDF リーダーで検索可能にする	リストから [PDF 形式で保存] ショートカットを選択し、[ファイルの種類] ドロップダウンメニューから [検索可能な PDF (.pdf)] を選択します。

5. [スキャン] をクリックし、画面上の指示に従います。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには(OS X)

1. 印刷面を下にしてガラス面の左上隅に合わせて、または ADF に印刷面を上にして原稿をセットします。

詳しくは、28 ページのスキャナのガラス面への原稿のセットまたは29 ページのドキュメントリーダーに原稿をセットを参照してください。
2. HP Scan を開きます。

HP Scan は、ハードディスクのトップ レベルにある アプリケーション フォルダー内の Hewlett-Packard フォルダーに存在します。
3. 編集可能なテキストの種類を選択します。

実行内容...	手順
原稿のテキストだけが、フォーマットなしで抽出されます。	[フォーマット] ポップアップメニューから [TXT] を選択します。

原稿のテキストと一部のフォーマットが抽出されます。	[フォーマット] ポップアップメニューから [RTF] を選択します。
テキストを抽出して、PDF リーダーで検索可能にする	[フォーマット] ポップアップメニューから、[検索可能な PDF] を選択します。

4. 画面上の指示に従って、スキャンを完了します。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライン

ソフトウェアがドキュメントを正常に変換できることを確認するには、次の手順を実行します。

- **スキャナーのガラス面または ADF ウィンドウが汚れていないことを確認します。**

スキャン中に、スキャナー ガラスまたは ADF ウィンドウ上のしみやほこりもスキャンされ、ソフトウェアでドキュメントを編集可能なテキストに変換できないことがあります。

- **ドキュメントが正しくセットされていることを確認します。**

文書を ADF から編集可能なテキストとしてスキャンする場合、原稿を ADF にセットするときには、原稿の先頭を前にして、印刷面を上に向ける必要があります。スキャナーのガラス面からスキャンする場合は、原稿の上端をスキャナーのガラス面の左下隅に合わせてセットする必要があります。

ドキュメントがゆがんでいないことも確認します。詳しくは、[28 ページのスキヤナのガラス面への原稿のセット](#)または[29 ページのドキュメント フィーダーに原稿をセット](#)を参照してください。

- **ドキュメントのテキストが汚れていないことを確認します。**

ドキュメントを編集可能なテキストに正常に変換するには、原稿が汚れておらず、高品質である必要があります。

次のような条件があると、処理が妨げられます。

- 原稿にしわがある。
- ドキュメントの構造が複雑すぎる。
- テキストがぼんやりしているまたは小さすぎる
- テキストが詰まっているか、欠落した文字や組み合わされた文字があり、"rn" が "m" に見える。
- テキストの背景に色が付いている。背景に色が付いていると、前景の画像と必要以上に混ざることがあります。

- **正しい種類の編集可能なテキストを選択します。**

編集可能なテキストとしてスキャンできるショートカットまたはプリセットを選択してください。これらのオプションでは、OCR スキャンの品質を最大限に高めるように設計されたスキャン設定が使用されます。


(Windows)[編集可能なテキストで保存 (OCR)] または [PDF 形式で保存] ショートカットを使用します。

(OS X)[ドキュメント] プリセットを使用します。

- **ファイルを適切な形式で保存します。**

5 ファクス

本プリンターを使用して、カラーファクスなどのファクスを送受信できます。ファクスにスケジュールを設定し後で送信できるようにしたり、短縮ダイヤルを設定してよくかける電話番号にすばやく簡単にファクスを送信できます。プリンターのコントロールパネルから、さまざまなファクスオプション、送信するファクスの解像度や濃淡のコントラストを設定することができます。

 **注記：**ファクスを使用する前に、ファクスを使用できるようにプリンターを正しくセットアップしていることを確認してください。

ファクス機能が正しく設定されているかどうかは、プリンターのコントロールパネルからファクスセットアップテストを実行して確かめることができます。

ファクスセットアップおよびテストについて説明します。詳細については [ここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

- [ファクスの送信](#)
- [ファクスの受信](#)
- [短縮ダイヤルの設定](#)
- [ファクス設定の変更](#)
- [ファクスおよびデジタル電話サービス](#)
- [インターネットプロトコル経由のファクス](#)
- [ファクスレポート](#)

ファクスの送信


さまざまな方法でファクスを送信できます。コントロールパネルから、モノクロまたはカラーのファクスを送信できます。付属の電話機から手動でファクスを送信することもできます。この方法では、ファクスを送信する前に受信者と通話することができます。


このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 標準的なファクスの送信
- コンピューターから標準的なファクスを送信する
- 電話からのファクスの手動送信
- ダイヤル モニタリングを使用したファクス送信
- ファクスをメモリから送信する
- ファクスを複数の受信者に送信する
- エラー補正モードでのファクス送信

標準的なファクスの送信

1 ページまたは複数ページのモノクロ ファクスまたはカラー ファクスをプリンターのコントロールパネルを使って簡単に送信できます。


 **注記：**ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、ファクス送受信の確認を有効にする必要があります。

 **ヒント：**電話やダイヤル モニタ機能を使用して、ファクスを手動で送信することもできます。この機能では、ダイヤルするペースを指定できます。通話料金をコーリングカードで支払いたいときなど、ダイヤル中にトーン音に応答する必要があるときに、この機能が役に立ちます。


プリンターのコントロールパネルから標準的なファクスを送信するには

1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の左上隅に合わせて、または ADF に印刷面を上にして原稿をセットします。

詳細については、28 ページのスキャナのガラス面への原稿のセットまたは29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。


 **注記：**スキャナーのガラス面を使用している場合、自動ドキュメントフィーダーが空であることを確認します。空にしないと、プリンターはスキャナーのガラス面にある用紙でなく、ADF 内のドキュメントを感知します。

2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]**をタッチします。
3. キーパッドを使用してファクス番号を入力します。

 **ヒント：**入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 ([-]) が表示されるまで**[*]**をタッチします。


4. **[モノクロ]**または**[カラー]**をタッチします。

自動ドキュメントフィーダーにセットされた原稿が検出されると、入力した番号にドキュメントが送信されます。

 **ヒント：**受信者からの知らせで、送信したファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

コンピューターから標準的なファクスを送信する

コピーを印刷してそれをプリンターからファクスしなくても、コンピューター上のドキュメントをファクスとして送信できます。

 **注記:** この方法でコンピューターから送信されたファクスは、インターネット接続またはコンピューターモデムではなく、プリンターのファクス接続を使用します。したがって、プリンターが正常に機能している電話回線に接続されていること、ファクス機能がセットアップされ正しく動作していることを確認する必要があります。


この機能を使用するには、プリンターに同梱されている HP ソフトウェア CD に収録されているインストールプログラムを使用して、プリンターソフトウェアをインストールする必要があります。

コンピューターから標準的なファクスを送信するには(Windows)

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いのソフトウェアアプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. **[名前]** リストで、名前に **[“fax”]** が付いたプリンターを選択します。
4. モノクロファクスまたはカラーファクスとしてドキュメントを送信するように設定するなど、設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログボックスを開くボタンをクリックします。ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. 設定を変更した後で、**[OK]** をクリックします。
6. **[印刷]** または **[OK]** をクリックします。
7. 受信者のファクス番号およびその他の情報を入力して、さらにファクス設定を変更してから、**[ファクスの送信]** をクリックします。プリンターはファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

コンピューターから標準的なファクスを送信する(OS X)

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いになるソフトウェアの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 名前に **[“(Fax)”]** が付いたプリンターを選択します。
4. **[印刷方向]** 設定の下に表示されるポップアップメニューから **[ファクス受信者]** を選択します。

 **注記:** ポップアップメニューが表示されない場合は、**[プリンタ]** の横の三角マークをクリックしてみてください。

5. 表示されたボックスでファクス番号およびその他の情報を入力して、**[受信者に追加]** をクリックします。
6. 使用する **[ファクスモード]** およびその他のファクスオプションを選択し、**[今すぐファクスを送信]** をクリックして、ファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

電話からのファクスの手動送信

手動ファクス送信では、電話をして、ファクスを送信する前に相手と話をすることができます。ファクスを送信する前に相手に送信することを伝えたい場合は、この方法が便利です。ファクスを手動で送信するときは、発信音、音声ガイダンス、その他の音声電話の受話器から聞こえます。このため、ファクスの送信にコーリングカードが使用しやすくなります。


受信者側のファクス機の設定状態によって、受信者が電話に出たり、ファクス機が応答する場合があります。受信者が電話に出たら、ファクスを送信する前に会話を行うことができます。ファクス機が

応答した場合、受信中のファクス機からトーン音が聞こえてから、そのファクス機に直接ファクスを送信できます。


子機からファクスを手動で送信するには

1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の左上隅に合わせて、または ADF に印刷面を上にして原稿をセットします。


詳細については、28 ページのスキャナーのガラス面への原稿のセットまたは29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。

 **注記:** スキャナーのガラス面を使用している場合、自動ドキュメントフィーダーが空であることを確認します。空にしないと、プリンターはスキャナーのガラス面にある用紙でなく、ADF 内のドキュメントを感知します。


2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]**をタッチします。
3. プリンターに接続された電話のダイヤルキーから、番号をダイヤルします。

 **注記:** ファクスを手動で送信する場合はプリンターのコントロールパネル上のキーパッドは使用しないでください。電話のキーパッドを使用して受信者の番号をダイヤルする必要があります。

4. 受信者が応答した場合、ファクスを送信する前に会話をすることができます。

 **注記:** ファクス機が応答すると、受信中のファクス機からファクスのトーン音が聞こえます。次の手順に進んで、ファクスを送信します。

5. ファクスを送信する準備ができたなら、**[モノクロ]**または**[カラー]**をタッチします。


 **注記:** 画面の指示に従って、**[ファクス送信]**を選択します。


受信者と電話がつながっている場合、ファクス機でファクス トーンが聞こえたらファクス受信を開始するように依頼してください。

ファクスの送信中は、電話回線は無音になります。この時点で、受話器を置くことができます。ファクス受信が完了した後、受信者と続けて話をする場合は、電話を切らないでください。

ダイヤルモニタリングを使用したファクス送信

ダイヤルのモニタ機能を使用すると、通常の電話をダイヤルするようにプリンターのコントロールパネルから番号をダイヤルできます。ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信する際には、ダイヤルのトーン音、電話の応答メッセージ、またはその他の音がプリンターのスピーカーを通して聞こえます。これにより、ダイヤル中に応答メッセージに対応したり、ダイヤルの速度を制御することができます。


 **ヒント:** コーリングカードを使用していて PIN の入力が遅すぎると、プリンターによるファクス音の送信開始のタイミングが速すぎて、コーリングカード PIN がコーリングカードサービスによって認識されないことがあります。この場合には、コーリングカードの PIN を登録する短縮ダイヤルエントリを作成できます。詳細は、76 ページの短縮ダイヤルの設定を参照してください。

 **注記:** ダイヤル トーンを聞いて、ボリュームがオンになっていることを確認します。



プリンターのコントロールパネルからダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信するには

1. スキャナーのガラス面の左上隅に合わせて、または ADF に印刷面を下にして原稿をセットします。

詳細については、28 ページのスキャナのガラス面への原稿のセットまたは29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。

 **注記:** スキャナーのガラス面を使用している場合、自動ドキュメントフィーダーが空であることを確認します。空にしないと、プリンターはスキャナーのガラス面にある用紙でなく、ADF 内のドキュメントを感知します。


2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]**をタッチします。
3. **[モノクロ]** または **[カラー]** をタッチします。
 - プリンターが自動ドキュメントフィーダーにセットされた原稿を検出すると、ダイヤルトーンが聞こえます。
 - 原稿がスキャナーのガラス面にセットされている場合、**[スキャナーのガラス面からのファクス]** を選択します。
4. ダイヤルトーンが聞こえたら、デバイスのコントロールパネルのキーパッドで番号を入力します。
5. 音声ガイダンスがあれば、従ってください。

 **ヒント:** コーリングカード PIN を短縮ダイヤルに登録し、コーリングカードを使ってファクスを送信する場合は、PIN の入力を求めるメッセージに対して  (短縮ダイヤル) をタッチして、PIN を登録した短縮ダイヤル番号を選択します。短縮ダイヤルエントリの作成方法の詳細については、76 ページの短縮ダイヤルの設定を参照してください。

受信側のファクス機が応答すると、ファクスが送信されます。

ファクスをメモリから送信する



モノクロファクスをメモリに読み込んで、メモリからファクスを送信することができます。この機能は、送信先のファクス番号が使用中であったり、一時的に使用できなくなっている場合に便利です。プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機に接続可能なときにファクスを送信します。プリンターが原稿ページをメモリに読み込んだら、ドキュメントフィーダートレイまたはスキャナーガラスから原稿をすぐに取り除くことができます。

 **注記:** モノクロファクスを送信できるのはメモリからだけです。

メモリ内のファクスを送信するには

1. 自動ドキュメントフィーダーに、印刷面を下にして原稿をセットします。

詳細については、29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]**をタッチします。

3. キーパッドでファクス番号を入力するか、 (短縮ダイヤル) をタッチして短縮ダイヤルを選択するか、または  (発着信履歴) をタッチして発信ダイヤル番号や着信ダイヤル番号を選択してください。

短縮ダイヤル エントリの作成方法の詳細については、[76 ページの短縮ダイヤルの設定](#)を参照してください。

4. [モノクロ] または [カラー] をタッチします。

プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機が受信可能なときにファクスを送信します。


ファクスを複数の受信者に送信する



個別短縮ダイヤル番号をグループ短縮ダイヤル番号にまとめることにより、1つのファクスを複数の受信者に一度に送信できます。

グループ短縮ダイヤルを使用してファクスを複数の受信者に一度に送信するには


1. スキャナーのガラス面の左上隅に合わせて、または ADF に印刷面を下にして原稿をセットします。

詳細については、[28 ページのスキャナのガラス面への原稿のセット](#)または[29 ページのドキュメント フィーダーに原稿をセット](#)を参照してください。

 **注記:** スキャナーのガラス面を使用している場合、自動ドキュメント フィーダーが空であることを確認します。空にしないと、プリンターはスキャナーのガラス面にある用紙でなく、ADF 内のドキュメントを感知します。

2. プリンターのコントロールパネル ディスプレイで、[ファクス]、 (短縮ダイヤル) の順にタッチします。
3.  ([セットアップ]) をタッチします。
4. [グループ短縮ダイヤル] をタッチし、画面の指示に従って受信者グループを作成します。
5. [短縮ダイヤルを選択] 画面で受信者グループをタッチします。
6. [ファクス スタート] をタッチします。

プリンターは、自動ドキュメント フィーダーにセットされた原稿を検出すると、グループ短縮ダイヤルの各番号にドキュメントを送信します。

 **注記:** メモリ容量に制限があるため、グループ短縮ダイヤル番号はモノクロ ファクス送信にしか使用できません。プリンターはファクスをメモリに読み込んでから、最初の番号にダイヤルします。接続が確立されると、プリンターはファクスを送信し、次の番号にダイヤルします。番号が使用中であったり応答しない場合、プリンターは [ビジーリダイヤル] または [応答なしリダイヤル] の設定に従って処理します。接続が確立できない場合、次の番号にダイヤルされエラー レポートが生成されます。

リダイヤル オプションの変更に関する詳細は、[81 ページのリダイヤル オプションの設定](#)を参照してください。

エラー補正モードでのファクス送信

[エラー補正モード] (ECM) は、ファクスの転送中に発生したエラーを検出し、自動的にエラー部分の再転送を要求することで、電話回線の不良によるデータの喪失を防止します。電話回線が良好な場合は、電話料金への影響はなく、さらに電話料金を下げることがあります。電話回線が不良な場合は、ECM によって送信時間が長くなり、そのため電話料金が上がりますが、データ送信の信頼性が増し

ます。デフォルトの設定は **[オン]** です。ECM によって電話料金が極端に上がる場合や、電話料金を下げる代わりに品質が劣化してもかまわない場合にのみ、ECM をオフにしてください。

ECM 設定をオフにする前に、以下を検討してください。ECM をオフにする場合

- 送受信するファクスの品質と送信速度に影響があります。
- **[ファクス速度]** が自動的に **[標準]** に設定されます。
- カラーファクスの送受信を行うことができなくなります。


コントロールパネルから ECM 設定を変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチします。
3. **[ファクスの詳細設定]** をタッチします。
4. **[エラー補正モード]**をタッチして、オンとオフを切り替えます。
5. **[オン]**または**[オフ]**を選択します。

ファクスの受信

ファクスは自動または手動で受信できます。**[自動応答]** オプションをオフにすると、ファクスは手動で受信しなければなりません。**[自動応答]** オプションをオン(デフォルト設定)にすると、プリンターは**[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答してファクスを受信します(デフォルトの**[応答呼出し回数]** 設定は、5回です)。


プリンターでリーガルサイズ用の紙が設定されていないときに、リーガルサイズ以上の大きさのファクスを受信すると、プリンターにセットされている用紙に収まるようにファクスのサイズが自動で縮小されます。**[自動縮小]** 機能がオフになっていると、プリンターはファクスを2ページにわたって印刷します。

 **注記:** ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると、受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。これにより、メモリに保存されるファクス ページ数を削減できます。

- [ファクスの手動受信](#)
- [バックアップ ファクスの設定](#)
- [受信済みファクスのメモリからの再印刷](#)
- [別の番号へのファクスの転送](#)
- [ファクス受信用の用紙サイズの設定](#)
- [受信したファクスを自動縮小に設定](#)
- [迷惑なファクス番号の拒否](#)
- [HP デジタル ファクスを使用したファクスの受信](#)

ファクスの手動受信

電話中に接続を維持しながら、通話先の相手からファクスを送ってもらうことができます。これをファクスの手動受信と呼びます。このセクションでは、ファクスを手動受信する方法について説明します。

 **注記:** 受話器を取り上げて話すか、ファクス トーンを聞くことができます。

次のように設定した電話で、ファクスを手動受信することができます。

- プリンターの 2-EXT ポートに直接接続された電話
- 同じ電話回線上にあるが、プリンターに直接接続されていない電話

ファクスを手動で受信するには

1. プリンターの電源が入っていることと、メイントレイに用紙がセットされていることを確認してください。
2. ドキュメントフィーダートレイから原稿を取り除きます。
3. プリンターが応答する前に、ユーザーが着信に応答できるように、**[応答呼出し回数]** を多めに設定します。または、**[自動応答]** の設定をオフにし、プリンターが自動的に受信ファクスに応答しないようにします。
4. 送信者と電話がつながっている場合は、相手のファクス機で**[スタート]**を押すように指示します。
5. 送信中のファクス機からファクス トーンが聞こえたら、次の操作を行います。

- a. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、[ファクス]をタッチして、[モノクロ]または[カラー]を選択します。
- b. ファクス受信が始まったら、受話器を置くことも、通話を続けることもできます。ファクスの転送中、電話回線は無音になります。

バックアップファクスの設定

ユーザーのプリファレンスとセキュリティ要件に応じて、プリンターが受信したファクスをすべて保存するか、エラー状態の間に受信したファクスのみを保存するか、どのファクスも保存しないかを設定することができます。

プリンターのコントロールパネルから、バックアップファクスを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、[セットアップ]をタッチします。
2. [ファクス設定]をタッチします。
3. [ファクスの詳細設定]をタッチします。
4. [バックアップファクス受信]をタッチします。
5. 必要な設定をタッチします。

[オン]	デフォルトの設定です。[バックアップファクス]が[オン]の場合、プリンターは受信したファクスをすべてメモリに保存します。これにより、印刷済みのファクスがまだメモリに保存されていれば、最近印刷した最大 30 件までのファクスを再印刷できます。
------	--

注記：プリンターのメモリ容量が不足している場合、プリンターが新しいファクスを受信したときに最も古い印刷済みファクスが上書きされます。メモリが未印刷のファクスでいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。


注記：きめの細かいカラー写真など、サイズの大きなファクスを受信した場合は、メモリ容量の制限により、メモリに保存されないことがあります。

[エラーの場合のみ]	プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合のみ(プリンターに用紙がセットされていない場合など)、プリンターはファクスをメモリに保存します。プリンターは、使用可能なメモリが存在する間は着信ファクスの保存を継続します(メモリがいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します)。エラー状態が解決されると、メモリ内に保存されているファクスが自動的に印刷され、メモリから削除されます。
------------	--

[オフ]	ファクスはメモリに保存されません。たとえば、セキュリティのために [バックアップファクス] をオフにする場合があります。プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合(プリンターに用紙がセットされていないなど)、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。
------	--

受信済みファクスのメモリからの再印刷

印刷されていない受信済みファクスは、メモリに保存されます。

 **注記：**メモリに空きがなくなったら、ファクスを印刷するか、メモリからファクスを削除するまで、プリンターは新しいファクスを受信できなくなります。セキュリティまたはプライバシー保護のために、メモリ内のファクスを削除することもできます。

メモリに保存されたファクスの容量に応じて、メモリにまだ保存されていれば、最近印刷したファクスを最大 8 件まで再印刷することができます。たとえば、最後に受信したプリントアウトをなくしても、ファクスを再印刷できます。

プリンターのコントロールパネルから、メモリに保存されているファクスを再印刷するには

1. 用紙がメイントレイにセットされていることを確認します。詳細については、[24 ページの用紙のセット](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
3. **[ファクス設定]**をタッチします。
4. **[ファクス ツール]**をタッチします。
5. **[メモリ内のファクスを再印刷]**をタッチします。
受信したときとは逆の順序で、直前に受信したファクスが最初に印刷されます。
6. メモリ内のファクスの再印刷を中止する場合は、**✕** (キャンセル) をタッチします。


別の番号へのファクスの転送

ファクスを別のファクス番号に転送するようにプリンターを設定することができます。ファクスの転送機能がオンの場合、プリンターはモノクロファクスのみを受信および転送できます。受信したカラーファクスはモノクロで転送されます。

転送の前に、転送先のファクス番号を確認することをお勧めします。テストでファクスを送信し、転送先のファクス機がファクスを受信できるか確認してください。


プリンターのコントロールパネルからファクスを転送するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**をタッチします。
3. **[ファクスの詳細設定]**をタッチします。
4. **[ファクスの転送]**をタッチします。
5. **[オン (印刷および転送)]**をタッチしてファクスを印刷および転送するか、**[オン (転送)]**を選択してファクスを転送します。

 **注記：**プリンターが指定したファクス機にファクスを転送できない場合 (指定したファクス機の電源が入っていない場合など)、プリンターはファクスを印刷します。受信したファクスのエラーレポートを印刷するようにプリンターを設定する場合、エラーレポートも印刷されます。


6. 指示画面で、転送先ファクス機の番号を入力して、**[完了]**をタッチします。以下の各指示画面で、必要な情報を入力します。開始日、開始時間、終了日、終了時間。
7. ファクス転送がオンになります。 **[OK]**をタッチして確定します。

ファクスの転送が設定されているときに停電になると、プリンターはファクスの転送設定と電話番号を保存します。プリンターの電源が復帰したときには、ファクスの転送設定は**[オン]**の状態のままです。

 **注記：****[ファクスの転送]**メニューの**[オフ]**を選択すると、ファクスの転送をキャンセルできます。

ファクス受信用の用紙サイズの設定

ファクス受信用の用紙サイズを選択できます。用紙サイズは、メイントレイにセットした用紙に合わせて設定します。ファクスはレター用紙、A4用紙、またはリーガル用紙にのみ印刷できます。

 **注記:** ファクスを受信したときに不適当な用紙サイズがメイントレイにセットされていると、ファクスを印刷しないで、ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。レター、A4、リーガル用紙のいずれかをセットし、**[OK]** をタッチしてファクスを印刷します。

プリンターのコントロールパネルから、ファクス受信用の用紙サイズを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチします。
3. **[ファクスの基本設定]** をタッチします。
4. **[ファクス用紙サイズ]** をタッチして、オプションをタッチします。

受信したファクスを自動縮小に設定


[自動縮小] 設定は、受信したファクスがデフォルトの用紙サイズよりも大きい場合にプリンターがどう対応するかの設定です。デフォルトの設定はオンで、受信したファクスの画像が1ページに収まるように縮小されます。この機能をオフにすると、1ページ目に収まらなかった情報は2ページ目に印刷されます。**[自動縮小]** は、リーガルサイズのファクスを受信する場合やレターサイズの用紙をメイントレイにセットする場合に便利です。


プリンターのコントロールパネルから自動縮小を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチします。
3. **[ファクスの詳細設定]** をタッチします。
4. **[自動縮小]** をタッチして、オンとオフを切り替えます。

迷惑なファクス番号の拒否

電話会社を介して着信識別サービスに登録すると、特定のファクス番号を拒否して、このファクス番号から着信したファクスをプリンターが印刷しないようにすることができます。着信ファクスを受信すると、プリンターは迷惑ファクス番号一覧の番号と比較して、着信ファクスを拒否するかどうかを判断します。ファクス番号が拒否ファクス番号一覧内の番号に一致する場合、そのファクスは印刷されません (拒否できるファクス番号の最大件数はモデルによって異なります)。

 **注記:** この機能をサポートしていない国/地域もあります。サポートしていない国/地域では、**[迷惑ファクスを拒否の設定]** が **[ファクス オプション]** または **[ファクス設定]** メニューに表示されません。

 **注記:** 発信者 ID リストに電話番号が1つも追加されていない場合は、発信者 ID サービスに登録していないと考えられます。


- 迷惑ファクス一覧に番号を追加
- 迷惑ファクス一覧から番号を削除
- 迷惑ファクス レポートの印刷

迷惑ファクス一覧に番号を追加

迷惑ファクスリストに特定番号を追加することで、その番号をブロックできます。

迷惑ファクス一覧に番号を追加するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**をタッチします。
3. **[ファクスの基本設定]**をタッチします。
4. **[迷惑ファクスを拒否の設定]**にタッチします。
5. 迷惑ファクスを拒否するために着信識別が必要であることを示すメッセージが表示されます。**[OK]**をタッチして続行します。
6. **[番号の追加]**をタッチします。
7. 着信識別一覧から拒否するファクス番号を選択するには、**[着信識別履歴から選択]**をタッチします。
- または -
拒否するファクス番号を手動で入力するには、**[新しい番号を入力してください]**をタッチします。
8. 拒否するファクス番号を入力したら、**[完了]**、**[OK]**の順にタッチします。

 **注記:** 受信したファクスのヘッダーに表示されている番号は実際と異なる場合があるので、ヘッダーの番号ではなく、コントロールパネルのディスプレイに表示されるファクス番号を入力してください。

迷惑ファクス一覧から番号を削除

ファクス番号を拒否する必要がなくなった場合は、その番号を迷惑ファクス一覧から削除することができます。

迷惑ファクス番号リストから番号を削除するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**をタッチします。
3. **[ファクスの基本設定]**をタッチします。
4. **[迷惑ファクスを拒否の設定]**にタッチします。
5. **[番号の削除]**をタッチします。
6. 削除するファクス番号をタッチし、**[OK]**をタッチします。

迷惑ファクス レポートの印刷

次の手順で拒否する迷惑ファクス番号リストを印刷します。

迷惑ファクス レポートを印刷するには


1. プリンターのコントロールパネル ディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[設定]**、**[ファクス設定]**の順にタッチします。
3. **[ファクスの基本設定]**をタッチします。
4. **[迷惑ファクスを拒否の設定]**にタッチします。
5. **[レポートの印刷]**、**[迷惑ファクス一覧]**の順にタッチします。

HP デジタル ファクスを使用したファクスの受信

プリンターが Ethernet ケーブル、ワイヤレス接続、または USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合、HP デジタル ファクスを使用すると、ファクスを自動的に受信し、そのファクスを指定した電子メールボックスまたはネットワーク フォルダーに保存できます。**[HP デジタル ファクス]**を使用すると、ファクスのデジタルコピーを簡単に保存できるだけでなく、かさばる紙ファイルを取り扱うわずらわしさからも解放されます。

受信したファクスは、TIFF (Tagged Image File Format) 形式で保存されます。

ファイルには、次の形式で名前が付けられます。XXXX_YYYYYYYY_ZZZZZZ.tif。この場合、「X」は送信者の情報、「Y」は日付、「Z」はファクスの受信時刻です。

 **注記：** **[HP デジタル ファクス]** は、モノクロ ファクスを受信する場合にのみ利用できます。カラー ファクスが印刷されます。

- [HP デジタル ファクスの要件](#)
- [HP デジタル ファクスを有効化する](#)
- [HP デジタル ファクス設定を変更する](#)

HP デジタル ファクスの要件

- コンピューターまたはサーバーの宛先フォルダーは、常にオンにしておく必要があります。宛先コンピューターもまた動作させておく必要があります。コンピューターがスリープモードまたはハイバネートモードの場合、ファクスは保存されません。
- 用紙は給紙トレイにセットしておきます。詳細については、[24 ページの用紙のセット](#)を参照してください。

HP デジタル ファクスを有効化する

HP デジタル ファクスを設定するには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳細は、[38 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. HP プリンター ソフトウェアで、**[印刷、スキャン、ファクス]**の下にある**[デジタル ファクス セットアップ ウィザード]**をクリックします。
3. 画面の指示に従ってください。

HP デジタルファクスを設定するには(OS X)


1. HP Utility を開きます。詳細については、[119 ページの HP ユーティリティ\(OS X\)](#)を参照してください。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. [ファクス設定] セクションの [デジタルファクスアーカイブ] をクリックします。

HP デジタルファクス設定を変更する

プリンターのコントロールパネルから [HP デジタルファクス] をオフにし、ファクスの印刷を無効にすることができます。

プリンターのコントロールパネルから設定を変更するには

1. プリンターのコントロールパネル ディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、[セットアップ] をタッチします。
2. [ファクス設定] をタッチします。
3. [ファクスの基本設定]、[HP デジタルファクス] の順にタッチします。
4. 変更する設定を選択します。以下の設定を変更できます。
 - [ファクス印刷]：受信時にファクスを印刷するには、このオプションを選択します。印刷をオフにしても、カラーファクスは印刷されます。
 - [HP デジタルファクスの無効化]：[HP デジタルファクス] をオフにします。

 注記:[HP デジタルファクス] をオンにするには、コンピューターの HP プリンターソフトウェアを使用します。

HP プリンターソフトウェアから設定を変更するには(Windows)

1. HP プリンターソフトウェアを開きます。詳細は、[38 ページの HP プリンターソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. HP プリンターソフトウェアで、[印刷、スキャン、ファクス]の下にある[デジタルファクスセットアップウィザード]をクリックします。
3. 画面の指示に従ってください。

HP プリンターソフトウェアから設定を変更するには(OS X)

1. HP Utility を開きます。詳細については、[119 ページの HP ユーティリティ\(OS X\)](#)を参照してください。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. [ファクス設定] セクションの [デジタルファクスアーカイブ] をクリックします。

[HP デジタルファクス] をオフにする

1. プリンターのコントロールパネル ディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、[セットアップ] をタッチします。
2. [ファクス設定] をタッチします。
3. [ファクスの基本設定]、[HP デジタルファクス] の順にタッチします。

4. [HP デジタルファクスを無効化] をタッチします。
5. [はい] をタッチします。

短縮ダイヤルの設定

頻繁に使うファクス番号は、短縮ダイヤルエントリーとして設定できます。そうすれば、プリンターのコントロールパネルからすぐにダイヤルすることができます。

✎ **ヒント：**プリンターのコントロールパネルから短縮ダイヤルエントリーを作成および管理できるだけでなく、プリンターとプリンターの EWS に付属の HP ソフトウェアなど、お使いのコンピューターで利用可能なツールを使用することもできます。詳しくは、117 ページの「プリンター管理ツール」を参照してください。

- [短縮ダイヤルを設定および変更する](#)
- [グループ短縮ダイヤルを設定および変更する](#)
- [短縮ダイヤルを削除する](#)
- [短縮ダイヤルエントリーの一覧を印刷する](#)

短縮ダイヤルを設定および変更する

ファクス番号を短縮ダイヤルエントリーとして保存することができます。

短縮ダイヤルエントリーを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**をタッチします。
3. **[短縮ダイヤルの設定]**をタッチします。
4. **[短縮ダイヤルの追加/編集]**をタッチし、使用されていないエントリー番号をタッチします。
5. ファクス番号を入力し、**[次へ]**にタッチします。

📌 **注記：**市外局番、PBX システム外の番号のアクセスコード (通常は 9 または 0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

6. 短縮ダイヤルエントリーの名前を入力し、**[完了]**をタッチします。
7. **[OK]**をタッチします。

短縮ダイヤルエントリーを変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**をタッチします。
3. **[短縮ダイヤルの設定]**をタッチします。
4. **[短縮ダイヤルの追加/編集]**をタッチし、変更する短縮ダイヤルをタッチします。
5. ファクス番号を変更する場合、新しい番号を入力し、**[次へ]**をタッチします。


📌 **注記：**市外局番、PBX システム外の番号のアクセスコード (通常は 9 または 0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

6. 短縮ダイヤルエントリーの名前を入力し、**[完了]**をタッチします。
7. **[OK]**をタッチします。

グループ短縮ダイヤルを設定および変更する

ファクス番号のグループをグループ短縮ダイヤル エントリとして保存することができます。

グループ短縮ダイヤルを設定するには

 **注記：** グループ短縮ダイヤル エントリを作成する前に、少なくとも1つの短縮ダイヤル エントリを作成しておく必要があります。


1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**をタッチします。
3. **[短縮ダイヤルの設定]**をタッチします。
4. **[グループ短縮ダイヤル]**をタッチし、使用されていないエントリ番号をタッチします。
5. グループ短縮ダイヤルに含める短縮ダイヤルをタッチし、**[OK]**をタッチします。
6. 短縮ダイヤル エントリの名前を入力し、**[完了]**をタッチします。

グループ短縮ダイヤルを変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**をタッチして、**[短縮ダイヤルの設定]**を選択します。
3. **[グループ短縮ダイヤル]**を選択し、変更するエントリをタッチします。
4. グループに対して短縮ダイヤルの追加または変更を行う場合は、グループに含める短縮ダイヤルまたはグループから変更する短縮ダイヤルをタッチし、**[OK]**をタッチします。
5. グループ短縮ダイヤルの名前を変更する場合は、新しい名前を入力し、**[完了]**をタッチします。

短縮ダイヤル エントリを変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**をタッチします。
3. **[短縮ダイヤルの設定]**をタッチします。
4. **[短縮ダイヤルの追加/編集]**をタッチし、変更する短縮ダイヤルをタッチします。
5. ファクス番号を変更する場合、新しい番号を入力し、**[次へ]**をタッチします。


 **注記：** 市外局番、PBX システム外の番号のアクセスコード (通常は9または0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

6. 短縮ダイヤル エントリの名前を入力し、**[完了]**をタッチします。
7. **[OK]**をタッチします。

短縮ダイヤルを削除する

短縮ダイヤル エントリまたはグループ短縮ダイヤル エントリを削除するには、次の手順を実行します。

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[短縮ダイヤルの設定]**の順にタッチします。
3. **[短縮ダイヤルを削除]**をタッチしてから、削除するエントリをタッチし、**[削除]**、**[はい]**の順にタッチして確定します。

 **注記：**グループ短縮ダイヤルエントリを削除しても、個々の短縮ダイヤルエントリは削除されません。

短縮ダイヤルエントリの一覧を印刷する

設定済みのすべての短縮ダイヤルエントリの一覧を印刷するには、次の手順を実行します。

1. トレイに用紙をセットします。詳細については、[24 ページの用紙のセット](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルで、**[セットアップ]**をタッチします。
3. **[ファクス設定]**、**[短縮ダイヤルの設定]**の順にタッチします。
4. **[短縮ダイヤル一覧を印刷]**をタッチします。


ファクス設定の変更

プリンターに付属の [セットアップガイド] の手順を実行した後、初期設定を変更したり、ファクスのその他のオプションを設定したりするには、次の手順を実行します。

- [ファクスのヘッダーの設定](#)
- [応答モード\(自動応答\)の設定](#)
- [応答までの呼び出し回数の設定](#)
- [着信識別応答呼び出し音のパターンの変更](#)
- [ダイヤル方式の設定](#)
- [リダイヤルオプションの設定](#)
- [ファクス速度の設定](#)
- [ファクス音量の設定](#)

ファクスのヘッダーの設定

ファクスのヘッダーを使用すると、すべての送信ファクスの上部に名前とファクス番号が印刷されます。プリンターに付属している HP プリンター ソフトウェアを使用してファクスのヘッダーを設定するようにしてください。また、ここでの説明に従ってプリンターのコントロールパネルからファクスのヘッダーを設定することもできます。

 **注記：**一部の国または地域では、法令等によりファクスのヘッダー情報の明記が義務付けられています。

ファクスのヘッダーを設定または変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、[セットアップ]をタッチします。
2. [ファクス設定]、[ファクスの基本設定]の順にタッチします。
3. [ファクスのヘッダー]をタッチします。
4. 個人または会社名を入力し、[完了]をタッチします。
5. 自分のファクス番号を入力し、[完了]をタッチします。

応答モード(自動応答)の設定

応答モードでは、プリンターが着信に自動で応答するかどうかを設定します。

- ファクスに自動応答するには、[自動応答]設定をオンにします。プリンターが、すべての着信とファクスに自動で応答します。
- ファクスに手動応答するには、[自動応答]設定をオフにします。受信ファクスに自動で応答するには、ユーザーが手動で受信操作をしなければなりません。この操作を行わないと、プリンターはファクスを受信しません。

応答モードを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[ファクスの基本設定]**の順にタッチします。
3. **[自動応答]**をタッチして、オンとオフを切り替えます。

応答までの呼び出し回数の設定

[自動応答] 設定をオンにした場合、デバイスが自動的に着信音に応答するまでの呼び出し回数を指定できます。

[応答呼出し回数] 設定は、特にプリンターと同じ電話回線で留守番電話を使用している場合に重要です。プリンターが応答する前に留守番電話で応答する必要があるからです。プリンターの応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。

たとえば、留守番電話の呼び出し回数を少なくし、プリンターの呼び出し回数を最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。この設定では、留守番電話が電話に応答し、プリンターが電話回線を監視します。プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。


応答までの呼び出し回数を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[ファクスの基本設定]**の順にタッチします。
3. **[応答呼出し回数]**にタッチします。
4. 呼び出し回数をタッチします。
5. **[完了]**にタッチして設定します。


着信識別応答呼び出し音のパターンの変更

多くの電話会社から、1本の電話回線で複数の電話番号を持てる着信識別音機能が提供されています。この着信識別サービスでは、番号ごとに異なる呼び出し音のパターンが割り当てられます。プリンターが特定の呼び出し音の着信に応答するように設定することができます。

着信識別音が設定されている電話回線にプリンターを接続する場合は、電話会社に音声着信の呼び出し音とファクス受信の呼び出し音を、それぞれ別に割り当ててもらいます。ファクス番号には、2回または3回の呼び出し音を割り当てることをお勧めします。プリンターは、指定した呼び出し音のパターンを検出したときに、ファクスの受信を開始します。


 **ヒント:** プリンターのコントロールパネルにある呼び出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。


着信識別サービスを使用していない場合は、デフォルトの呼び出し音パターン **[すべての呼び出し]** を使用してください。

 **注記:** メインの電話番号の受話器が外れている場合、プリンターはファクスを受信できません。

着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するには


1. プリンターがファクスの呼び出しに自動応答するよう設定されていることを確認します。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
3. **[ファクス設定]**をタッチして、**[ファクスの詳細設定]**を選択します。
4. **[応答呼び出し音のパターン]**にタッチします。
5. 同じ電話回線に複数の番号がある場合以外はこの設定を変更しないように警告するメッセージが表示されます。**[はい]**をタッチして続行します。
6. 次のいずれかの操作を行います。
 - 電話会社によってファクス受信に割り当てられた呼び出し音のパターンをタッチします。
-または-
 - **[呼び出し音のパターン検出]**をタッチし、プリンターのコントロールパネルの指示に従います。

 **注記：**呼び出し音のパターン検出機能が呼び出し音のパターンを検出できなかった場合、または検出の完了前にキャンセルされた場合には、自動的にデフォルト (**[すべての呼び出し]**) に設定されます。

 **注記：**内部呼び出しと外部呼び出しで呼び出し音のパターンが異なる PBX 電話システムを使用している場合は、ファクス番号を外部番号から呼び出す必要があります。

ダイヤル方式の設定

トーンダイヤルモードまたはパルスダイヤルモードに設定するには、次の手順に従います。工場出荷時のデフォルトの設定は**[トーン]**です。電話回線でトーンダイヤルを使用できないことがわかっている場合以外は、この設定を変更しないでください。

 **注記：**パルスダイヤルオプションは、一部の国/地域では利用できません。

ダイヤル方式を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[ファクスの基本設定]**の順にタッチします。
3. **[ダイヤルの種類]**をタッチします。
4. **[トーン回線]**または**[パルス回線]**をタッチします。

リダイヤルオプションの設定

受信側のファクス機が応答しないか、ビジー状態であるためにプリンターがファクスを送信できなかった場合、プリンターはビジーリダイヤルまたは応答なしリダイヤルオプションの設定に応じてリダイヤルします。このオプションのオンとオフを切り替えるには、次の手順を実行します。

- **ビジーリダイヤル：**このオプションがオンの場合、プリンターはビジー信号を受け取ると自動的にリダイヤルします。このオプションの工場出荷時のデフォルト設定は、**[オン]**です。
- **応答なしリダイヤル：**このオプションがオンの場合、受信側のファクス機が応答しないとプリンターは自動的にリダイヤルします。このオプションの工場出荷時のデフォルト設定は、**[オフ]**です。

リダイヤルオプションを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[ファクスの詳細設定]**の順にタッチします。
3. **[ビジーリダイヤル]**または**[応答なしリダイヤル]**をタッチし、適切なオプションを選択します。

ファクス速度の設定

ファクスの送受信時に、お使いのプリンターと他のファクス機間でのデータ通信に使用するファクス速度を設定できます。

以下のサービスを使用している場合は、必要に応じて、ファクス速度の設定を遅くします。

- インターネット電話サービス
- PBX システム
- FoIP (Fax over Internet Protocol)
- ISDN (総合デジタル通信網) サービス

ファクスの送受信時に問題が発生した場合、**[ファクス速度]**をより小さい値に設定しなおしてください。次の図に、使用可能なファクス速度の設定を示します。

ファクス速度の設定	ファクス速度
[はやい]	v.34 (33600 ボー)
[標準]	v.17 (14400 ボー)
[おそい]	v.29 (9600 ボー)

ファクス速度を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[ファクスの詳細設定]**の順にタッチします。
3. **[ファクス速度]** にタッチします。
4. オプションをタッチして選択します。

ファクス音量の設定

この手順を使用してファクスの音量を調整することができます。

ファクス音のボリュームを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[ファクスの基本設定]**の順にタッチします。
3. **[ファクス音のボリューム]** をタッチします。
4. **[小さい]**、**[大きい]**、**[オフ]**のいずれかをタッチして選択します。

ファクスおよびデジタル電話サービス

電話会社の多くは、次のようなデジタル電話サービスをお客様に提供しています。

- DSL : 電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。
- PBX : 構内交換機 (PBX) システム。
- ISDN : ISDN (総合デジタル通信網) システム。
- FoIP : インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービス。この方法は、FoIP(Fax over Internet Protocol) と呼ばれます。

詳しくは、[84 ページのインターネットプロトコル経由のファクス](#)を参照してください。

HP プリンターは、従来のアナログ電話サービス専用に設計されています。プリンターをデジタル電話環境 (DSL/ADSL、PBX、ISDN など) で使用する場合、プリンターをファクスの送受信に設定するときに、デジタルからアナログへのフィルターまたはコンバーターを使用する必要があります。


注記: すべてのデジタル環境で、またはデジタルからアナログへのコンバーターの使用により、プリンターとすべてのデジタル サービス回線またはプロバイダーとの互換性を確保できると保証することはできません。電話会社提供の回線サービスに基づく正しい設定オプションについて、電話会社に直接お問い合わせになることをお勧めします。


インターネット プロトコル経由のファクス

インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービスに登録することもできます。この方法は **FoIP (Fax over Internet Protocol)** と呼ばれています。

次の条件に当てはまる場合、(契約している電話会社が提供する) **FoIP** サービスを使用できます。

- ファクス番号と一緒に特別のアクセスコードをダイヤルします。
- インターネットに接続する **IP** コンバータボックスがあり、ファクス接続用のアナログ電話ポートがある

 **注記:** ファクスの送受信は、電話コードをプリンターの製品背面のプリンターの **"1-LINE"** ポートに接続しているときしか行えません。つまり、インターネット接続は、コンバータボックス (ファクス接続用に通常のアナログ電話ジャックを装備) または電話会社経由で行う必要があるということです。

 **ヒント:** インターネットプロトコルの電話システムを介した従来のファクス送信のサポートは、多くの場合、制限されています。ファクスの使用で問題が起きたら、ファクス速度を遅くするか、ファクスのエラー補正モード (**ECM**) を無効にしてください。ただし、**ECM** をオフにすると、カラーファクスを送受信できなくなります。


ファクス速度の変更の詳細については、[82 ページのファクス速度の設定](#)を参照してください。**ECM** の使用の詳細については、[66 ページのエラー補正モードでのファクス送信](#)を参照してください。

インターネットファクスについて質問がある場合は、インターネットファクスサービスサポート部門、またはお近くのサービスプロバイダにお問い合わせください。

ファクス レポート

ファクスを送受信するたびに、エラー レポートおよび確認レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定できます。また、必要に応じてシステム レポートを手動で印刷できます。これらのレポートはプリンターに関する役に立つシステム情報を提供します。

デフォルトで、プリンターは、ファクスの送受信で問題が発生した場合にのみレポートを印刷するように設定されています。ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージが、ファクスの送受信のたびにコントロールパネルのディスプレイに短い時間表示されます。


 **注記：** レポートが判読できない場合は、コントロールパネル、または HP ソフトウェアから推定インク レベルを確認できます。詳しくは、[99 ページの推定インクレベルの確認](#)を参照してください。

- [ファクス確認レポートの印刷](#)
- [ファクスエラーレポートの印刷](#)
- [ファクス ログの印刷と表示](#)
- [ファクス ログの消去](#)
- [ファクス処理レポートの印刷](#)
- [発信者 ID レポートの印刷](#)
- [発着信履歴の表示](#)

ファクス確認レポートの印刷

ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、以下の手順に従って、ファクスを送信する前に、ファクス送受信の確認を有効にします。[オン(ファクス送信)] または [オン(ファクス送受信)] を選択します。

デフォルトのファクス確認設定は、[オフ] です。この設定では、ファクスの送受信ごとに確認レポートは印刷されずに、ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージが、ファクスの送受信のたびにコントロールパネルのディスプレイに短い時間表示されます。

 **注記：** [オン(ファクス送信)] または [オン(ファクス送受信)] を選択する場合と、メモリから送信するファクスをスキャンするか、[スキャンとファクス] オプションを使用する場合は、ファクス送信確認レポートにファクスの最初のページの画像を含めることができます。

ファクス送受信の確認を有効にするには

1. プリンターのコントロールパネル ディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、[セットアップ] をタッチします。
2. [ファクス設定] をタッチします。
3. [ファクスの詳細設定]、[ファクスの確認] の順にタッチします。
4. 次のいずれかのオプションをタッチして選択します。

[オフ]	ファクスの送受信に問題がない時は、ファクス確認レポートを印刷しません。これがデフォルト設定値です。
[オン(ファクス送信)]	ファクスの送信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
[オン(ファクス受信)]	ファクスの受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
[オン(ファクス送受信)]	ファクスの送受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。

レポートにファクスの画像を含めるには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**をタッチします。
3. **[ファクスの詳細設定]**、**[ファクスの確認]**の順にタッチします。
4. **[オン(ファクス送信)]**または**[オン(ファクス送受信)]**をタッチします。
5. **[画像付きでファクスを確認]**をタッチします。

ファクス エラー レポートの印刷

送受信中にエラーが起きたときにレポートを自動印刷するようにプリンターを設定できます。

ファクス エラー レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**をタッチします。
3. **[ファクスの詳細設定]**、**[ファクス エラー レポート]**の順にタッチします。
4. 次のいずれかをタッチして選択します。

[オン(ファクス送受信)]	ファクス エラーが発生するたびに印刷されます。
[オフ]	ファクス エラー レポートは印刷されません。
[オン(ファクス送信)]	送受信エラーが発生するたびに印刷されます。これはデフォルト設定です。
[オン(ファクス受信)]	受信エラーが発生するたびに印刷されます。

ファクス ログの印刷と表示


プリンターが送受信したファクスのログを印刷できます。

プリンターのコントロールパネルからファクス ログを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[ファクス レポート]**の順にタッチします。
3. **[ファクス ログ]**にタッチします。

ファクス ログの消去

次の手順でファクス ログを消去します。

 **注記:** ファクス ログを消去すると、メモリに保存されているすべてのファクスが削除されます。

ファクス ログを消去するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[ファクス ツール]**の順にタッチします。
3. **[ファクス ログの消去]**をタッチします。

ファクス処理レポートの印刷

ファクス処理レポートには、最近行ったファクス処理の詳細が印刷されます。レポートには、ファクス番号、ページ数、ファクスのステータスが記載されます。

ファクス処理レポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[ファクス レポート]**の順にタッチします。
3. **[最終の処理]**をタッチします。

発信者 ID レポートの印刷


次の手順で着信識別ファクス番号リストを印刷します。

着信識別履歴を印刷するには


1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[ファクス レポート]**の順にタッチします。
3. **[発信者 ID レポート]**をタッチします。

発着信履歴の表示

プリンター上のすべての発着信を一覧表示するには、次の手順を使用します。


 **注記：** 発着信履歴は印刷できません。プリンターのコントロールパネルディスプレイでのみ確認できます。

発着信履歴を表示するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]**をタッチします。
2.  (発着信履歴)にタッチします。

6 Web サービス

プリンターには革新的な Web 対応のソリューションが用意されており、インターネットへの迅速なアクセス、ドキュメントの取得、手間なく高速なドキュメントの印刷など、すべてコンピューターを使用せずに行うことができます。

 **注記：** これらの Web 機能を使用するには、プリンターをインターネットに接続する必要があります (**Ethernet** ケーブルまたはワイヤレス接続を使用)。プリンターが **USB** ケーブルを使用して接続されている場合、これらの **Web** 機能を使用することはできません。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [Web サービスとは](#)
- [Web サービスの設定](#)
- [Web サービスの使用](#)
- [Web サービスの削除](#)

Web サービスとは

プリンターには次の Web サービスが含まれています。

- [HP ePrint](#)
- [Print Apps](#)

HP ePrint

HP ePrint は HP が提供する無償のサービスで、このサービスを使用すると HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでも印刷できます。プリンターで Web サービスを有効にすると、プリンターに割り当てられる電子メールアドレスに電子メールを送信するだけで印刷できます。特別なドライバーやソフトウェアは必要ありません。電子メールを送信できれば、HP ePrint を利用してどこからでも印刷できます。

HP Connected でのアカウント登録が完了したら (www.hpconnected.com) サインインして、HP ePrint ジョブステータスの表示、HP ePrint プリンターのキューの管理、プリンターの HP ePrint の電子メールアドレスを使って印刷できるユーザーの管理、HP ePrint ヘルプの表示を行えるようになります。

Print Apps

Print Apps を使用すると、プリンターからフォーマット済みの Web コンテンツをすぐに見つけて直接印刷できます。ドキュメントをスキャンし、デジタル化して Web に保存することもできます。

Print Apps は、お店のクーポンをはじめ、家族の行事、ニュース、旅行、スポーツ、料理、写真など、幅広いコンテンツを提供します。一般的な写真サイトの画像をオンラインで表示し、印刷することもできます。


App コンテンツのプリンターへの配信をスケジュール設定できる Print Apps もあります。

フォーマット済みコンテンツはお使いのプリンター専用にデザインされているため、テキストや写真が切れたり、テキスト 1 行のみの追加ページが印刷されたりする心配がありません。一部のプリンターでは、印刷プレビュー画面で用紙および印刷品質設定も選択できます。

これらがすべて、コンピューターの電源を入れずに行えます。

Web サービスの設定

Web サービスをセットアップするには、次のいずれかの方法を使用します。

 **注記** : Web サービスをセットアップする前に、Ethernet またはワイヤレス接続のいずれかでプリンターがインターネットに接続していることを確認します。


- [プリンターのコントロールパネルを使用した Web サービスの設定](#)
- [内蔵 Web サーバーを使用した Web サービスの設定](#)
- [HP プリンター ソフトウェアを使用した Web サービスの設定](#)


プリンターのコントロールパネルを使用した Web サービスの設定

プリンターのコントロールパネルを使用すると、Web サービスの設定と管理が簡単に行えます。

Web サービスを設定するには、次の手順を実行してください。

1. プリンターが Ethernet 接続またはワイヤレス接続のいずれかでインターネットに接続されていることを確認します。
2. プリンターのコントロールパネルで、 (Print Apps) または  (HP ePrint) をタッチします。
3. [はい] をタッチして、Web サービスの使用条件に合意して、Web サービスを有効にします。
4. [自動アップデート] 画面で、[はい] をタッチして、プリンターが製品の更新を自動的に確認しインストールできるようにします。

 **注記** : プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。HP ePrint を設定するには、ステップ 1 から手順を繰り返す必要があります。

 **注記** : プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。プロキシの詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。


5. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。


内蔵 Web サーバーを使用した Web サービスの設定

プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して Web サービスを設定および管理できます。

Web サービスを設定するには、次の手順を実行してください。

1. EWS を開きます。詳細については、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. [Web サービス] タブをクリックします。
3. [Web サービスの設定] セクションで、[セットアップ]、[続行] の順にクリックし、画面上の指示に従って使用条件に同意します。
4. メッセージが表示されたら、プリンターによるアップデートの確認とインストールを許可することを選択します。

 **注記** : プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。ステップ 1 から手順を繰り返して、HP ePrint をセットアップします。

 **注記**：プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。プロキシの詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。


5. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

HP プリンター ソフトウェアを使用した Web サービスの設定

コンピューターに HP ソフトウェアをインストールした際に Web サービスを設定しなかった場合でも、HP ソフトウェアを使用して Web サービスを設定できます。

Web サービスを設定するには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳細は、38 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows) を参照してください。
2. HP プリンター ソフトウェアで、**[印刷、スキャン、ファクス]**の下にある **[ePrint セットアップ]** を選択します。プリンターの EWS が開きます。
3. **[Web サービス]**タブをクリックします。
4. **[Web サービスの設定]**セクションで、**[セットアップ]**、**[続行]** の順にクリックし、画面上の指示に従って使用条件に同意します。
5. メッセージが表示されたら、プリンターによるアップデートの確認とインストールを許可することを選択します。

 **注記**：プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。HP ePrint を設定するには、ステップ 1 から手順を繰り返す必要があります。

6. お使いのネットワークでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、これらの設定を入力します。
 - a. **[プロキシの入力]** をタッチします。
 - b. プロキシサーバー設定を入力し、**[完了]**をタッチします。
7. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

Web サービスを設定するには(OS X)

- ▲ Web サービスを設定および管理するには、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用してください。詳しくは、91 ページの内蔵 Web サーバーを使用した Web サービスの設定を参照してください。

Web サービスの使用

このセクションでは Web サービスの使用方法和設定方法について説明します。

- [HP ePrint](#)
- [Print Apps](#)

HP ePrint

HP ePrint を使用すると、HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでも印刷できます。


HP ePrint を使用するには、以下を準備する必要があります。


- インターネットに接続され電子メールの送受信ができるコンピューターまたはモバイル デバイス
- Web サービスが有効になっている HP ePrint 対応プリンター

※ ヒント : HP ePrint 設定の管理と構成の詳細、および最新機能については、HP Connected の Web サイト (www.hpconnected.com) をご覧ください。


HP ePrint を使って印刷する

HP ePrint を使用してドキュメントを印刷するには、次の手順を実行してください。


1. Web サービスを有効にします。
 - a. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、 (HP ePrint) をタッチします。
 - b. 使用条件に同意し、画面の指示に従って Web サービスを有効にします。
 - c. ePrint 情報ページを印刷し、ページに記載された指示に従って HP ePrint アカウントをサインアップします。
2. コンピューターまたはモバイルデバイスで電子メールアプリケーションを開きます。

 **注記 :** コンピューターまたはモバイルデバイスでの電子メールアプリケーションの使用方法的詳細については、そのアプリケーションに付属しているマニュアルを参照してください。


3. 新しい電子メールメッセージを作成し、印刷するファイルを添付します。
4. プリンターの電子メールアドレスを電子メールメッセージの [宛先] 行に入力し、電子メールメッセージを送信するためのオプションを選択します。

 **注記 :** "To" または "Cc" 欄に複数の電子メールが含まれる場合、HP ePrint サーバーは電子メールの印刷ジョブを受け付けません。 [宛先] 欄にお使いの HP プリンターのアドレスだけを入力してください。その他の欄には、追加の電子メールアドレスを入力しないでください。

プリンターの電子メールアドレスの検索


 **注記 :** ePrint アカウントを作成していることを確認します。


HP Connected にアカウント登録するには、HP Connected (www.hpconnected.com) にアクセスしてください。

- ▲ プリンターのコントロールパネルディスプレイで、 (HP ePrint) をタッチします。

電子メールアドレスをカスタマイズするには、[プリント情報] をタッチします。プリンターから印刷される情報ページに、プリンターコードと電子メールアドレスの変更方法が記載されています。

HP ePrint をオフにします

1. プリンターのコントロールパネルで、 (HP ePrint)、[設定]の順にタッチします。
2. [ePrint]、[オフ]の順にタッチします。


 **注記：**すべての Web サービスを削除するには、95 ページの Web サービスの削除を参照してください。

Print Apps

Print Apps を使用すると、プリンターからフォーマット済みの Web コンテンツをすぐに見つけて直接印刷できます。

- [Print Apps の使用](#)
- [Print Apps の管理](#)
- [Print Apps をオフにする](#)


Print Apps の使用

プリンターで Print Apps を使用するには、プリンターのコントロールパネルディスプレイで  (Print Apps) をタッチし、使用する Print App をタッチします。

個別の Print Apps の詳細については、Web サイト (www.hpconnected.com) にアクセスしてください。


Print Apps の管理


Print Apps を HP Connected で管理できます。Print Apps の追加、設定、削除、およびプリンターのコントロールパネルディスプレイでの表示順の設定が行えます。

 **注記：**HP Connected から Print Apps を管理するには、HP Connected でアカウントを作成し、プリンターを追加します。詳細については、www.hpconnected.com を参照してください。

Print Apps をオフにする


Print Apps をオフにするには、次の手順を実行してください。


1. プリンターのコントロールパネルで、 (HP ePrint)、[設定]の順にタッチします。
2. [Apps]、[オフ]の順にタッチします。

 **注記：**すべての Web サービスを削除するには、95 ページの Web サービスの削除を参照してください。

Web サービスの削除

Web サービスを削除するには、次の手順を実行してください。

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、 (HP ePrint)、[設定]の順にタッチします。
2. [Web サービスの削除] をタッチします。

 **注記** : Web サービスを EWS から削除することもできます。EWS にアクセスするには、[120 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#)を参照してください。

7 インクカートリッジのメンテナンス

プリンターの印刷が常に美しく仕上がるようにするには、簡単なメンテナンス手順を実行する必要があります。


章 ヒント：ドキュメントのコピーで問題が発生した場合は、[133 ページの印刷問題の解決法](#)を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [インクカートリッジとプリントヘッドの情報](#)
- [推定インクレベルの確認](#)
- [黒インクのみまたはカラーインクのみで印刷する](#)
- [インクカートリッジの交換](#)
- [インクカートリッジの注文](#)
- [印刷サプライ品の保管](#)
- [匿名の使用状況情報の保存](#)

インクカートリッジとプリントヘッドの情報

印刷の品質を保つために、HP インクカートリッジの取り扱い方について、次のことに注意してください。

- このユーザーガイドの手順はインクカートリッジを交換するための手順です。初めて装着するための手順ではありません。
- インクカートリッジはパッケージを未開封のまま保管し、使用するときには開封してください。
- プリンターの電源は正しい方法でオフにしてください。詳しくは、[39 ページのプリンターの電源を切る](#)を参照してください。
- インクカートリッジは、常温 (15～35°C) で保管してください。
- プrintヘッドのクリーニングを不必要に行わないでください。インクが無駄になり、カートリッジの寿命を縮めます。
- インクカートリッジは注意深く取り扱ってください。装着するときに、落としたり振ったり乱暴に取り扱くと、印刷が不調になることがあります。
- プリンターを運搬する場合は次の項目に従い、プリンターからインクが漏れたり、プリンターに何らかの損傷が生じたりしないようにします。
 - プリンターの電源を正しくオフにするには、 (電源ボタン) を押します。内部の動作音が完全に停止してから、プリンターのプラグを取り外します。詳しくは、[39 ページのプリンターの電源を切る](#)を参照してください。
 - インクカートリッジが装着されていることを確認してください。
 - 運搬中は必ずプリンターを平らなところに置くようにします。プリンターの側面、背面、前面、上面を下に向けて置かないでください。

⚠ 注意：印刷品質の問題や、余分なインクの使用またはインクシステムの損傷を避けるため、足りないカートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。インクカートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。

関連トピック


- [99 ページの推定インクレベルの確認](#)


推定インクレベルの確認


推定インクレベルは、プリンター ソフトウェアまたはプリンターのコントロールパネルで確認できます。これらのツールの使用方法については、[117 ページの「プリンター管理ツール」](#)と[9 ページのプリンターのコントロールパネルの使用](#)を参照してください。プリンター ステータス レポートを印刷して、この情報を表示することもできます ([127 ページのプリンター ステータス レポート](#)を参照)。

プリンターのコントロールパネルから推定インク レベルを確認するには

1. プリンターのコントロールパネル ディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ツール]**、**[推定インク レベルの表示]**の順にタッチします。

 **注記：**インク残量の警告およびインジケータは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。メッセージが表示されるまでは、カートリッジを交換する必要はありません。

 **注記：**再充填または再生されたプリントカートリッジや、別のプリンターで使用されていたプリントカートリッジを取り付けた場合、インク レベル インジケータが不正確であったり、表示されない場合があります。

 **注記：**カートリッジ内のインクは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際や、プリントヘッドのクリーニングで、プリントノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されます。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳細は、www.hp.com/go/inkusage を参照してください。

黒インクのみまたはカラーインクのみで印刷する

この製品は、通常の使用状況では、カラーカートリッジのインクが切れたときに黒のカートリッジのみで印刷する設計にはなっていません。


ただし、お使いのプリンターは、カートリッジのインクが切れ始めた後でもなるべく長く印刷できる仕組みになっています。

プリントヘッドに十分なインクがあるときには、1つ以上のカラーカートリッジのインクが切れた場合には黒インクのみで、黒のカートリッジのインクが切れた場合にはカラーインクのみで印刷するよう選択することができます。


- 黒インクのみまたはカラーインクのみで印刷できる枚数には限りがあるため、黒インクまたはカラーインクのみで印刷しているときは、交換用インクカートリッジを用意してください。
- インクが不足して印刷できなくなると、1つ以上のカートリッジのインクがなくなったことを知らせるメッセージが表示されます。印刷を再開するには、インクがなくなったカートリッジを交換する必要があります。


⚠注意: プリンターから取り外したままにしたときにインクカートリッジが損傷を受けないとしても、プリンターを設定し、使用を開始したら、プリントヘッドに常にすべてのカートリッジを装着しておく必要があります。1つまたは複数のカートリッジスロットを長時間空にしておくと、印刷品質の問題が発生し、プリントヘッドが損傷する可能性があります。最近カートリッジをプリンターから長時間取り出したままにしたり、最近用紙の紙詰まりが発生したりして印刷品質が低下していることに気づいた場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。詳しくは、**159** ページの **プリントヘッドをクリーニングする** を参照してください。


インク カートリッジの交換

 **注記**：使用済みインク サプライ品のリサイクルについては、[184 ページの HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム](#)を参照してください。

プリンターの交換用インク カートリッジを用意していない場合は、[103 ページのインク カートリッジの注文](#)を参照してください。

 **注記**：現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。


 **注記**：一部のインク カートリッジは、国/地域によってはご利用になれません。

 **注意**：印刷品質の問題や、余分なインクの使用またはインク システムの損傷を避けるため、足りないカートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。インク カートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。

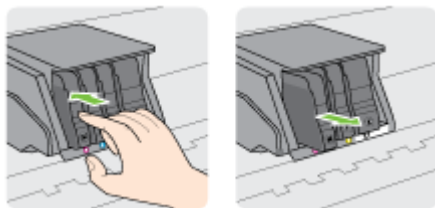
インク カートリッジを交換するには

インク カートリッジを交換するには、次の手順を実行します。

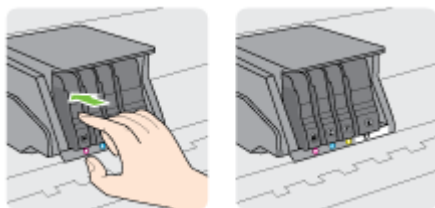
1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. インク カートリッジのアクセス ドアを開きます。

 **注記**：インク ホルダーが止まるのを待ってから、作業を続けてください。

3. インク カートリッジの前面を押しして固定を解除し、スロットから取り外します。



4. パッケージから新しいインク カートリッジを取り出します。
5. 色分けされた文字を参考にしながら、空のスロットにインク カートリッジを差し込み、しっかりとスロットに固定されるまで押し込みます。



取り付けるインク カートリッジと同じ色の文字のスロットに、インク カートリッジを挿入してください。




6. 交換している各インクカートリッジに対して、3 から 5 の手順を繰り返してください。
7. プリントカートリッジアクセスドアを閉じます。

インク カートリッジの注文

インク カートリッジを注文するには、www.hp.com にアクセスしてください。(現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。) カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。電話によるご注文、販売代理店のご案内、ショッピング リストの印刷方法などに関する情報が多くの国で提供されています。さらに、www.hp.com/buy/supplies にアクセスすると、国ごとの HP 製品購入に関する情報が得られます。

インク カートリッジを交換する場合は、現在使用中のカートリッジと同じカートリッジ番号のものと交換してください。カートリッジ番号は次の場所で確認できます。

- 内蔵 Web サーバーで、[ツール] タブをクリックし、[製品情報] の下の [インク ゲージ] をクリックします。詳細は、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。
- プリンター ステータス レポート ([127 ページのプリンター ステータス レポート](#)を参照)。
- 交換するインク カートリッジのラベル。
- プリンターの内部のステッカー。インク カートリッジアクセス ドアを開いてステッカーの位置を特定します。

 **注記：**プリンターに付属の**セットアップ** インク カートリッジは別途購入することができません。

印刷サプライ品の保管

インクカートリッジは、プリンター内に長期間置いておくことができます。ただし、インクカートリッジの最適な状態を確保するには、プリンターの電源を必ず正しく切ってください。

詳しくは、[39 ページのプリンターの電源を切る](#)を参照してください。

匿名の使用状況情報の保存

本プリンターで使用される HP カートリッジには、プリンターの動作を補助するためのメモリ チップが搭載されています。また、このメモリ チップはプリンターの使用状況についての匿名情報を一部、保存します。カートリッジで印刷したページ数、ページカバレッジ、印刷頻度、使用した印刷モードなどです。

HP は、これらの情報をお客様の印刷ニーズに合ったプリンターの開発に役立てています。カートリッジのメモリ チップから収集されたデータには、カートリッジやプリンターのお客様やユーザーの特定に利用可能な情報は含まれていません。


HP は、HP の無料回収およびリサイクルプログラム (HP Planet Partners: www.hp.com/recycle)。このサンプリングから得られたメモリ チップは、今後の HP プリンター改良のために読み取られ、研究されます。このカートリッジのリサイクルを補助する HP パートナーも同様に、このデータにアクセスできる場合があります。


第三者がカートリッジを所有すると、メモリ チップ上の匿名情報にアクセスできる場合があります。もし、お客様がこの情報へのアクセスを許可したくない場合は、チップを動作不能にすることができます。ただし、メモリ チップを動作不能にした後で、そのカートリッジを HP プリンターに使用することはできません。

この匿名情報の提供に懸念がある場合は、プリンターの使用状況情報を収集するメモリ チップの機能をオフにして、この情報にアクセスできないようにすることができます。

使用情報機能を無効にするには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ツール]**を選択し、**[カートリッジチップ情報]**をタッチします。
3. **[OK]**をタッチして使用状況情報の収集をオフにします。

 **注記:** 使用情報機能をオンにするには、出荷時のデフォルト設定を復元します。デフォルト設定の復元の詳細については、**40 ページのデフォルトに戻す**を参照してください。

 **注記:** メモリチップのプリンター使用情報を回収する機能をオフにしても、引き続き HP プリンターでそのカートリッジを使用することができます。

8 ネットワーク設定


その他の詳細設定は、プリンターのホーム ページ (内蔵 Web サーバー (EWS)) から利用できます。


詳しくは、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。

- [ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ](#)
- [ネットワーク設定を変更する](#)
- [ワイヤレス接続を USB または Ethernet 接続に変更する](#)
- [HP ワイヤレス ダイレクトを使用する](#)

ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ

- [開始する前に](#)
- [ワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップ](#)
- [接続タイプの変更](#)
- [ワイヤレス接続のテスト](#)
- [プリンターのワイヤレス機能のオンとオフの切り替え](#)

 **注記：**プリンターを接続する際に問題が発生した場合は、[154 ページのプリンターをワイヤレス接続できない](#)を参照してください。

 **ヒント：**プリンターのワイヤレス設定および使用方法の詳細は、[HP ワイヤレス プリンティングセンターの Web サイト \(www.hp.com/go/wirelessprinting\)](#) をご覧ください。

開始する前に

次の手順に従ってください。

- プリンターが **Ethernet** ケーブルを使用してネットワーク接続されていないことを確認します。
- ワイヤレス ネットワークが正しく設定され、正しく動作していることを確認します。
- プリンターとプリンターを使用するコンピューターが、同じネットワーク (サブネット) にあることを確認します。

プリンターの接続中に、ワイヤレス ネットワーク名 (SSID) とワイヤレス パスワードの入力を求められる場合があります。

- ワイヤレス ネットワーク名は、ワイヤレス ネットワークの名前です。
- ワイヤレス パスワードは、他人が許可なしにワイヤレス ネットワークに接続するのを防ぐためのものです。必要なセキュリティのレベルに応じて、ワイヤレス ネットワークでは **WPA** キーまたは **WEP** パスフレーズを使用できます。

ワイヤレス ネットワークをセットアップしてからネットワーク名またはセキュリティ パスワードを変更していない場合は、ワイヤレス ルーターの背面または側面にこれらの情報が記載されている場合があります。

ネットワーク名またはセキュリティ パスワードがわからない場合や思い出せない場合は、コンピューターまたはワイヤレス ルーターに付属しているマニュアルを参照してください。それでもこの情報が見つからない場合は、ネットワーク管理者またはワイヤレス ネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

ワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップ

プリンターのコントロールパネルディスプレイからワイヤレス セットアップ ウィザードを使用して、ワイヤレス通信を設定します。詳しくは、[109 ページの Ethernet 接続からワイヤレス接続への変更](#)を参照してください。


1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ネットワーク セットアップ]**にタッチします。
3. **[ワイヤレス設定]**をタッチします。

4. [ワイヤレス設定ウィザード] をタッチします。
5. 画面の指示に従って、セットアップを完了します。

既に USB 接続などの別の接続方法でプリンターを使用している場合は、[109 ページの接続タイプの変更](#)の指示に従ってワイヤレス ネットワークでプリンターをセットアップしてください。

接続タイプの変更


HP プリンター ソフトウェアをインストールし、コンピューターまたはネットワークにプリンターを接続したら、そのソフトウェアを使用して接続タイプを (たとえば、USB 接続からワイヤレス接続へ) 変更できます。

 **注記:** ワイヤレス接続に変更する場合、Ethernet ケーブルがプリンターに接続されていないことを確認します。Ethernet ケーブルを接続すると、プリンターのワイヤレス機能はオフになります。また、セットアッププロセス中に一時的に USB ケーブルを接続することを求めるメッセージが表示される場合があります。

接続タイプを変更するには、次のいずれかの手順を実行します。

- [Ethernet 接続からワイヤレス接続への変更](#)
- [USB 接続をワイヤレス接続に変更する](#)

Ethernet 接続からワイヤレス接続への変更

 **注記:** 開始する前に前提条件を確認してください。詳しくは、[108 ページの開始する前にを参照](#)してください。

Ethernet 接続をワイヤレス接続に変更するには(Windows)

1. Ethernet ケーブルをプリンターから取り外します。
2. インストールしたら、プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[38 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。


ワイヤレス セットアップ ウィザードを実行してワイヤレス接続を確立します。詳しくは、[108 ページのワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップ](#)を参照してください。

Ethernet 接続をワイヤレス接続に変更するには(OS X)

続行する前に、[108 ページの開始する前に](#)にあるリストに目を通してください。

1. プリンターをワイヤレス ネットワークに接続します。
2. このプリンターのソフトウェア接続をワイヤレスに変更するには、**アプリケーション/Hewlett-Packard/Device Utilities** 内の **[HP セットアップ アシスタント]** を使用します。

USB 接続をワイヤレス接続に変更する

 **注記:** 開始する前に前提条件を確認してください。詳しくは、[108 ページの開始する前にを参照](#)してください。

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更するには(Windows)

1. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。

- **Windows 8**: [スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名を選択して、[ユーティリティ] をクリックします。
 - **Windows 7、Windows Vista、および Windows XP**: コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックして、プリンターのフォルダーをクリックします。
2. [プリンターのセットアップとソフトウェア] をクリックします。
 3. [USB 接続プリンターのワイヤレスへの変換] を選択します。画面の指示に従ってください。

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更するには(OS X)


1. プリンターをワイヤレス ネットワークに接続します。
2. このプリンターのソフトウェア接続をワイヤレスに変更するには、**Applications/Hewlett-Packard/Device Utilities** 内の [HP セットアップ アシスタント] を使用します。

USB からワイヤレス接続に変更する方法の詳細について説明します。
詳細については[ここをクリックしてオンラインに接続します](#)。

ワイヤレス接続のテスト

プリンターのワイヤレス接続に関する情報を取得するためワイヤレス テスト レポートを印刷します。ワイヤレス テスト レポートには、プリンターの状態、ハードウェア (MAC) アドレス、IP アドレスに関する情報が記載されています。プリンターをネットワークに接続している場合、このテスト レポートには、ネットワーク設定についての詳細が表示されます。


ワイヤレス テスト レポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルで、 (ワイヤレス)、[設定] の順にタッチします。
2. [レポートの印刷] をタッチします。
3. [ワイヤレス テスト レポートを印刷] をタッチします。

プリンターのワイヤレス機能のオンとオフの切り替え

プリンターのワイヤレス機能は、デフォルトではオンになっています。これは、プリンターのコントロールパネルの青いワイヤレス ランプで示されます。ワイヤレス ランプが点滅している場合、ワイヤレスは有効 (ワイヤレス通信はオン) ですが、ワイヤレス接続がありません。ワイヤレス ランプが青く点灯している場合、プリンターにワイヤレス ネットワークへのアクティブな接続があります。

プリンターが Ethernet を使用して接続されている場合、ワイヤレス機能は使用されません。この場合、プリンターのワイヤレス機能をオフにすることもできます。

 **注記**: Ethernet ケーブルをプリンターに接続すると、自動的にワイヤレス機能がオフになり、ワイヤレス ランプも消灯します。

1. プリンターのコントロールパネルから、画面にタッチして指をスライドし、[セットアップ]、[ネットワーク セットアップ] の順にタッチします。
2. [ワイヤレス設定] をタッチします。
3. 通信のオン/オフを切り替えるには、[ワイヤレス] をタッチします。

ネットワーク設定を変更する



プリンターのコントロールパネルから、プリンターのワイヤレス接続の設定や管理を行ったり、さまざまなネットワーク管理タスクを実行したりできます。このタスクには、ネットワーク設定の表示と変更、ネットワークのデフォルト設定の復元、ワイヤレス機能のオン/オフ設定などが含まれます。

- [ネットワーク設定の表示と印刷](#)
- [リンク速度の設定](#)
- [IP 設定を変更する](#)

△注意：必要に応じて、ネットワークを設定することができます。ただし、ネットワーク管理に詳しくない場合は、リンク速度、IP 設定、デフォルトゲートウェイ、ファイアウォール設定などの設定を変更しないでください。

ネットワーク設定の表示と印刷

ネットワーク設定を表示または印刷するには、次のいずれかの方法を使用します。

- プリンターのコントロールパネルで、 (ワイヤレス) または  (Ethernet) をタッチします。ネットワークステータス画面が表示されます。
- ネットワーク構成ページを印刷します。詳細については、[128 ページのネットワーク設定ページ](#)をご覧ください。
- ワイヤレステストを実行します。詳しくは、[156 ページのステップ 3：ワイヤレステストを実行する](#)を参照してください。

ソフトウェアにアクセスするには、[38 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#)を参照してください。

リンク速度の設定

ネットワーク上でのデータ送信速度を変更することができます。デフォルトの設定は **[自動]** です。

1. プリンターのコントロールパネルから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**、**[ネットワーク セットアップ]** の順にタッチします。
2. **[Ethernet 設定]** をタッチします。
3. **[詳細設定]** を選択します。
4. **[リンク速度]** をタッチします。
5. お使いのネットワーク ハードウェアに適したオプションを選択します。

IP 設定を変更する

デフォルトの IP 設定は **[自動]** で、IP 設定を自動的に行いますが、ネットワーク管理に詳しく、さまざまな設定 (IP アドレス、サブネットマスク、またはデフォルトゲートウェイなど) を使用する場合は、それらの設定を手動で変更できます。

△注意：IP アドレスを手動で割り当てる場合は慎重に行ってください。インストール時入力した IP アドレスが正しくないと、お使いのネットワーク コンポーネントをプリンターに接続できなくなります。

1. プリンターのコントロールパネルから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**、**[ネットワーク セットアップ]** の順にタッチします。
2. **[Ethernet 設定]** または **[ワイヤレス設定]** をタッチします。
3. **[詳細設定]** をタッチします。
4. **[IP 設定]** をタッチします。
5. IP アドレスを変更するとプリンターがネットワークから削除されることを知らせるメッセージが表示されます。 **[OK]** をタッチして続行します。
6. デフォルトで **[自動]** が選択されています。設定を手動で変更するには、**[手動]** をタッチし、次の設定に対する適切な情報を入力します。
 - **[IP]**
 - **[サブネットマスク]**
 - **[デフォルト ゲートウェイ]**
 - **[DNS アドレス]**
7. 変更を入力し、**[完了]** をタッチします。
8. **[OK]** をタッチします。

ワイヤレス接続を USB または Ethernet 接続に変更する

ワイヤレス接続を USB または Ethernet 接続に変更するには(Windows)

1. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **Windows 8:** [スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名を選択して、[ユーティリティ] をクリックします。
 - **Windows 7、Windows Vista、および Windows XP:** コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックして、プリンターのフォルダーをクリックします。
2. [プリンターのセットアップとソフトウェア] をクリックします。
3. [新しいプリンターを接続する] をクリックします。
4. 入力を求めるメッセージに対して適切な接続タイプを選択し、画面の指示に従ってセットアップを完了します。

ワイヤレス接続を USB または Ethernet 接続に変更するには(OS X)


1. プリンターをワイヤレス ネットワークに接続します。
2. このプリンターのソフトウェア接続をワイヤレスに変更するには、アプリケーション/Hewlett-Packard/Device Utilities 内の [HP セットアップ アシスタント] を使用します。


HP ワイヤレス ダイレクトを使用する

HP ワイヤレス ダイレクトでは、コンピューター、スマートフォン、タブレット、その他のワイヤレス対応デバイスから、既存のワイヤレス ネットワークに接続せずにワイヤレス印刷を実行できます。

HP ワイヤレス ダイレクト を使用するときには、次の点に注意してください。

- コンピューターまたはモバイル デバイスに必要なソフトウェアが存在することを確認します。
コンピューターを使用する場合、プリンターに付属するプリンター ソフトウェアがインストールされている必要があります。
- モバイル デバイスを使用する場合、互換性のある印刷アプリケーションがインストールされている必要があります。モバイル印刷に関する詳細は、www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile_printing_apps.html をご覧ください。
- プリンターで HP ワイヤレス ダイレクトがオンになっており、必要な場合、セキュリティが有効になっていることを確認します。詳しくは、[114 ページの HP ワイヤレス ダイレクトをオンにする](#)を参照してください。
- コンピューターに HP プリンター ソフトウェアをインストールしていない場合は、最初にワイヤレス ダイレクトに接続し、次にプリンター ソフトウェアをインストールしてください。プリンター ソフトウェアによって接続タイプの入力を求められたら、**[ワイヤレス]** を選択します。
- 最大 5 台のコンピューターとモバイルデバイスが、同じ HP ワイヤレス ダイレクト接続を使用できます。
- HP ワイヤレス ダイレクト は、プリンターが USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合や、ワイヤレス接続を使用してネットワークに接続されている場合も使用できます。
- HP ワイヤレス ダイレクトを使用して、コンピューター、モバイルデバイス、またはプリンターをインターネットに接続することはできません。


 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

 **注記：**現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。


- [HP ワイヤレス ダイレクトをオンにする](#)
- [ワイヤレス対応モバイル デバイスからの印刷](#)
- [ワイヤレス対応コンピューターからの印刷](#)

HP ワイヤレス ダイレクトをオンにする

1. プリンターのコントロールパネルで、 (ワイヤレス ダイレクト) をタッチします。
2. **[HP ワイヤレス ダイレクト]** の横にあるスライダーを使用して、ワイヤレス ダイレクトのオン/オフを切り替えます。

※ **ヒント：**HP ワイヤレス ダイレクトのセキュリティを向上させたい場合、コンピューターまたはモバイルデバイスが WPA2 暗号化をサポートしていれば、**[セキュリティ]** をタッチして、セキュリティを有効または無効にします。セキュリティが有効の場合、パスワードを持つユーザーだけがプリンターにワイヤレス接続できます。セキュリティを有効にしていない場合、プリンターのワイヤレス接続のレンジ内にあるワイヤレス デバイスを持つユーザーは、誰でもプリンターに接続できます。


3. [ワイヤレス ダイレクト名] をタッチして、ワイヤレス ダイレクト名を表示します。
4. セキュリティを有効にした場合、[セキュリティ パスコード] をタッチして、ワイヤレス ダイレクト パスワードを表示します。

 **ヒント** : HP ワイヤレス ダイレクトを EWS からオンにすることもできます。EWS の使用の詳細については、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。

ワイヤレス対応モバイル デバイスからの印刷

モバイル デバイスに互換性のある印刷アプリケーションがインストールされていることを確認します。詳細は、www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile_printing_apps.html をご覧ください。

1. プリンターで HP ワイヤレス ダイレクト がオンになっていることを確認します。詳しくは、[114 ページの HP ワイヤレス ダイレクトをオンにする](#) を参照してください。
2. モバイル デバイスの Wi-Fi 接続をオンにします。詳細は、モバイル デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

 **注記** : お使いのモバイル デバイスが Wi-Fi をサポートしていない場合は、HP ワイヤレス ダイレクト を使用することはできません。

3. モバイル デバイスから新しいネットワークに接続します。新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。表示されるワイヤレス ネットワークのリストから、HP ワイヤレス ダイレクト名を選択します。たとえば、[HP-Print-**-Officejet Pro XXXX] (ここで、** はプリンターを識別する一意な文字で、XXXX はプリンター上にあるプリンター モデル) などです。

HP ワイヤレス ダイレクト でセキュリティが有効になっている場合、プロンプトに従ってパスワードを入力します。

4. ドキュメントを印刷します。


ワイヤレス対応コンピューターからの印刷

HP ワイヤレス ダイレクトでは、既存のワイヤレス ネットワークに接続したり、プリンターに付属の HP プリンター ソフトウェアを使用せずに、コンピューターからワイヤレスに印刷できます。

指示に従って、ワイヤレス対応コンピューターから印刷を行います。

ワイヤレス対応コンピューターから印刷するには(Windows)

1. プリンターで HP ワイヤレス ダイレクト がオンになっていることを確認します。詳しくは、[114 ページの HP ワイヤレス ダイレクトをオンにする](#) を参照してください。
2. コンピューターの Wi-Fi 接続をオンにします。詳細は、コンピューターに付属のマニュアルを参照してください。

 **注記** : お使いのコンピューターが Wi-Fi をサポートしていない場合は、HP ワイヤレス ダイレクト を使用することはできません。

3. コンピューターから新しいネットワークに接続します。新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。表示されるワイヤレス ネットワークのリストから、HP ワイヤレス ダイレクト名を選択します。たとえば、[HP-Print-**-Officejet Pro XXXX] (ここで、** はプリンターを識別する一意な文字で、XXXX はプリンター上にあるプリンター モデル) などです。

HP ワイヤレス ダイレクト でセキュリティが有効になっている場合、プロンプトに従ってパスワードを入力します。

4. プリンターがインストールされ、ワイヤレス ネットワーク経由でコンピューターに接続されている場合は、ステップ 5 に進みます。プリンターがインストールされ、USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合、前述の手順を実行して HP ワイヤレス ダイレクト 接続を使用してプリンター ソフトウェア をインストールします。
 - a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **Windows 8** : [スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリバーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名を選択して、[ユーティリティ] をクリックします。
 - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP** : コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックして、プリンターのフォルダーをクリックします。
 - b. [プリンタ セットアップとソフトウェア] をクリックしてから、[新しいプリンタを接続する] をクリックします。
 - c. [接続オプション] ソフトウェア画面が表示されたら、[ワイヤレス] を選択します。
検出されたプリンターのリストから、HP プリンター ソフトウェアを選択します。
 - d. 画面の指示に従ってください。
5. ドキュメントを印刷します。

ワイヤレス対応コンピューターから印刷するには(OS X)

1. プリンターで HP ワイヤレス ダイレクト がオンになっていることを確認します。詳しくは、[114 ページの HP ワイヤレス ダイレクトをオンにする](#) を参照してください。
2. AirPort をオンにします。
詳しくは、Apple 提供のマニュアルを参照してください。
3. AirPort アイコンをクリックし、HP ワイヤレス ダイレクト名を選択します。たとえば、[HP-Print-**-Officejet Pro XXXX] (ここで、** はプリンターを識別する一意な文字で、XXXX はプリンター上にあるプリンター モデル) などです。
HP ワイヤレス ダイレクトでセキュリティが有効になっている場合、プロンプトに従ってパスワードを入力します。
4. プリンターを追加します。
 - a. [システム環境設定] で、オペレーティングシステムに応じて [プリントとファクス] または [プリントとスキャン] を選択します。
 - b. 左側のプリンターのリストの下の + をクリックします。
 - c. 検出されたプリンターのリストからプリンターを選択し (プリンター名の隣の右側の列に “Bonjour” という語が表示されています)、[追加] をクリックします。


9 プリンター管理ツール

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ツールボックス(Windows)
- HP ユーティリティ(OS X)
- 内蔵 Web サーバー

ツールボックス(Windows)

ツールボックスでは、プリンターのメンテナンス情報が提供されます。

 **注記:** お使いのコンピューターがシステム要件を満たしている場合は、HP ソフトウェア CD からツールボックスをインストールできます。


- ツールボックスを開く

ツールボックスを開く

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、38 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)を参照してください。
2. HP プリンター ソフトウェアで、[印刷、スキャン、ファクス]の下にある [プリンターのメンテナンス] をクリックします。

HP ユーティリティ(OS X)

HP Utility には、プリント設定の構成、プリンターの位置調整、サプライ品のオンライン注文、Web サイトのサポート情報の検索などのツールが含まれています。


 **注記 :** HP Utility で使用できる機能は、選択したプリンターによって異なります。

インク残量の警告およびインジケータは、交換用インクを用意できるよう情報を提供します。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のプリントカートリッジを準備してください。インクカートリッジを交換する必要があるのは、交換のメッセージが表示された場合だけです。

ハードディスクのトップレベルにある[アプリケーション]フォルダー内の [Hewlett-Packard] フォルダにある HP Utility をダブルクリックします。

内蔵 Web サーバー

プリンターがネットワークに接続されている場合、プリンターのホーム ページ (内蔵 Web サーバー、EWS) を使用してコンピューターからステータス情報の表示、設定の変更、およびプリンターの管理を行うことができます。

 **注記:** 一部の設定を表示または変更するには、パスワードが必要です。


内蔵 Web サーバーは、インターネットに接続しなくても、開いて使用できます。ただし、一部の機能が使用できません。

- [Cookie について](#)
- [内蔵 Web サーバーを開く](#)

Cookie について

内蔵 Web サーバー (EWS) は、ブラウザからページを表示したときに小さいテキスト ファイル (Cookie) をハード ディスクに作成します。これらのファイルにより EWS は次回アクセス時にユーザーのコンピューターを認識することができます。例えば、EWS 言語を設定した場合、選択した言語が Cookie に記憶されるので、次に EWS を開いたときに、ページがその言語で表示されます。一部の Cookie (ユーザー固有の設定を記憶する Cookie など) は手動で消去するまでコンピューターに保存されています。

ブラウザの設定によって、すべての Cookie を受け入れることも、Cookie が書き込まれる前に警告することもできます。これにより、どの Cookie を受け入れ、どれを拒否するかを選択できます。また、ブラウザを使用して不要な Cookie を削除することもできます。


 **注記:** デバイスによっては、Cookie を無効にすると、以下の機能のどれかが使用できなくなる場合があります。

- アプリケーションを終了したところからの再開 (特にセットアップ ウィザードで有用)
- EWS ブラウザ言語設定の記憶
- EWS ホーム ページのパーソナライズ

プライバシーおよび Cookie 設定の変更方法と、Cookie の表示または削除方法については、Web ブラウザで利用できるドキュメントを参照してください。

内蔵 Web サーバーを開く

ネットワークまたはワイヤレス ダイレクト経由で内蔵 Web サーバーにアクセスできます。


 **注記:** プリンターはネットワークに接続し、IP アドレスを割り当てる必要があります。プリンターの IP アドレスとホスト名は、ステータス レポートに表示されています。詳細は、[128 ページのネットワーク設定ページ](#)を参照してください。

Web ブラウザーから内蔵 Web サーバーを開くには

- コンピューターでサポートされている Web ブラウザで、プリンターに割り当てられている IP アドレスまたはホスト名を入力します。

例えば、IP アドレスが 123.123.123.123 の場合、以下のアドレスを Web ブラウザに入力します。http://123.123.123.123

ワイヤレス ダイレクトから内蔵 Web サーバーを開くには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、 (ワイヤレス ダイレクト) をタッチします。
2. ディスプレイにワイヤレス ダイレクトが[オフ]であることが表示される場合は、[ワイヤレス ダイレクト] をタッチしてオンにします。
3. ワイヤレス コンピューターまたはモバイルデバイスから、ワイヤレスをオンにし、ワイヤレス ダイレクト名を検索し接続します。ワイヤレス ダイレクトセキュリティをオンにした場合、指示に従って、ワイヤレス ダイレクトパスワードを入力します。
4. コンピューターのサポートされた Web ブラウザで、次のアドレスを入力します。 <http://192.168.223.1>

10 問題の解決法

このセクションでは、一般的な問題のソリューションを示します。お使いのプリンターが正しく動作しないときに、ここに記載された提案にしたがっても問題が解決できなかった場合は、次のサポートサービスのいずれかを問題の解決にお役立てください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [HP サポート](#)
- [プリンターのコントロールパネルからのヘルプの参照](#)
- [プリンター レポートの確認](#)
- [印刷問題の解決法](#)
- [印刷問題の解決法](#)
- [コピーの問題の解決](#)
- [スキャンの問題の解決](#)
- [ファクスの問題の解決](#)
- [HP ePrint と HP プrint の問題の解決](#)
- [ネットワークの問題の解決](#)
- [プリンター](#)
- [プリントヘッドのメンテナンス](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [インクホルダーの確認](#)

HP サポート

- [プリンターの登録](#)
- [サポートプロセス](#)
- [電子サポートの取得](#)
- [HP 社の電話によるサポート](#)

プリンターの登録

登録に数分かけるだけで、迅速なサービス、効果的なサポート、製品サポートの通知を得ることができます。ソフトウェアのインストール中にプリンターを登録しなかった場合、<http://www.register.hp.com> で登録できます。

サポート プロセス

問題がある場合は、以下の手順にしたがってください。

1. プリンター付属のマニュアルを確認します。
2. www.hp.com/support の HP オンラインサポート Web サイトにアクセスします。

HP オンラインサポートは、HP のお客様ならどなたでもご利用いただけます。最新の製品情報や専門的なヘルプをすばやく得ることができるとともに、以下の特徴も含まれます。

- 認定オンラインサポート スペシャリストへの迅速なアクセス
 - HP プリンターのソフトウェアおよびドライバーのアップデート
 - 一般的な問題に対する貴重なトラブルシューティング情報
 - プリンターを登録すると利用できる予防的なプリンターの更新、サポート警告、および HP ニュース
3. HP サポートにお電話ください。詳しくは、[125 ページの HP 社の電話によるサポート](#)を参照してください。

ご利用いただけるサポートオプションは、プリンター、国/地域、および言語によって異なります。

電子サポートの取得

サポートおよび保証については、HP Web サイト www.hp.com/support をご覧ください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、[\[お問い合わせ\]](#)をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問い合わせください。

また、この Web サイトには、技術サポート、ドライバ、消耗品、注文に関する情報のほか、次のようなオプションが用意されています。

- オンラインサポートのページにアクセスする。
- 質問を電子メールで HP に送信する。
- オンラインチャットで、HP の技術者に問い合わせる。
- HP ソフトウェアのアップデートを確認する。

HP ソフトウェア (Windows または OS X) から、一般的な印刷に関する問題の簡単なステップバイステップの解決法を入手できます。詳しくは、[117 ページの「プリンター管理ツール」](#)を参照してください。

ご利用いただけるサポートオプションは、プリンター、国/地域、および言語によって異なります。

HP 社の電話によるサポート

電話サポートのオプションとご利用いただける内容は、プリンター、国/地域、および言語によって異なります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [電話をかける前の用意](#)
- [電話サポートの期間](#)
- [サポートの電話番号](#)
- [電話サポート期間終了後のサポート](#)

電話をかける前の用意

コンピューターおよびプリンターの前に立っている時に HP サポートまでご連絡ください。以下の情報をご用意ください。

- モデル番号
- シリアル番号 (プリンターの背面または底部に記載)
- 問題が起こった際に表示されたメッセージ
- 次の質問に対する答え
 - この問題が以前にも起こったことがありますか？
 - 問題をもう 1 度再現できますか？
 - この問題が起こった頃に、お使いのコンピューターに新しいハードウェア、またはソフトウェアを追加しましたか？
 - この状況になる前に他に何か起こりましたか (落雷、プリンターを移動したなど)?

電話サポートの期間

1 年間有効の電話サポートは、北米、アジア太平洋、ラテンアメリカ (メキシコ含む) の各国で利用できます。ヨーロッパ、中東、アフリカ各国での電話サポートの期間については、www.hp.com/support を参照してください。規定の通話料金がかかります。

サポートの電話番号

最新の HP サポート電話番号一覧およびご利用料金については、www.hp.com/support を参照してください。

電話サポート期間終了後のサポート

電話サポート期間終了後は、追加費用を支払うことで HP のサポートをご利用いただけます。サポートは、HP オンラインサポート Web サイト www.hp.com/support でもご利用いただけます。サポートオプションの詳細については、HP 取扱店またはお住まいの国/地域のサポート電話番号にご連絡ください。

プリンターのコントロールパネルからのヘルプの参照

プリンターのヘルプトピックを参照すると、プリンターについてさらに詳しく知ることができます。一部のヘルプトピックでは、紙詰まりの解消方法などの操作手順を示すアニメーションが用意されています。

プリンターのコントロールパネルからヘルプトピックを開くには、ホーム画面で **?** ([ヘルプ]) をタッチします。

プリンター レポートの確認

プリンターに関する問題の解決に役立てるために、次のレポートを印刷できます。

- [プリンター ステータス レポート](#)
- [ネットワーク設定ページ](#)

プリンター ステータス レポート

プリンター ステータス レポートを使用して、現在のプリンター情報およびインク カートリッジの状態を表示します。プリンター ステータス レポートは、プリンターの問題のトラブルシューティングに役立てることもできます。

プリンター ステータス レポートには、最新イベントのログも含まれます。

HP に問い合わせるとき、事前にプリンター ステータス レポートを印刷しておく、問題の解決に役立ちます。


プリンター ステータス レポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、[セットアップ]をタッチします。
2. [レポートの印刷]、[プリンター ステータス レポート]の順にタッチします。



1. **製品情報**：プリンター情報 (プリンター名、モデル番号、シリアル番号、ファームウェアバージョン番号など)、取り付けられているアクセサリ (自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) など)、およびトレイとアクセサリから印刷されたページ数が表示されます。
2. **プリンター使用状況情報**：プリンターから印刷されたページに関する概要情報が表示されます。

3. **インク供給システム情報**：インクカートリッジの推定インクレベル(グラフィックスによって表示)、パーツ番号、および保証有効期限が表示されます。

 **注記**：インク残量の警告およびインジケータは、交換用インクを用意できるような情報を提供します。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のプリントカートリッジを準備してください。インクカートリッジを交換する必要があるのは、交換のメッセージが表示された場合だけです。

4. **追加情報**：プリンターの詳細の入手先、およびファクステキストの設定方法とワイヤレスネットワークテストの実行方法に関する情報が提供されます。

ネットワーク設定ページ

プリンターをネットワークに接続すると、ネットワーク設定ページを印刷してプリンターのネットワーク設定、およびプリンターによって検出されたネットワークのリストを確認できます。レポートの最後のページに、エリア内で検出可能なすべてのワイヤレスネットワーク一覧、信号強度、使用されているチャンネルが表示されます。これを参照することで、他のネットワークであまり使用されていないネットワークのチャンネルを選択でき、ネットワークのパフォーマンスを向上させることができます。

ネットワーク接続に関する問題の解決に役立つために、ネットワーク設定ページを使用できます。HPに問い合わせるとき、事前にこのページを印刷しておく、問題の解決に役立ちます。

ネットワーク設定ページを印刷するには


1. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[レポートの印刷]**、**[ネットワーク設定ページ]**の順にタッチします。

HP Network Configuration Page	
Model - HP Officejet Pro 8810	
1	General Information Network Status: Offline Active Connection Type: None URL(s) for Embedded Web Server: http://0.0.0.0 Firmware Revision: FDL2CA1251DR Hostname: HPB91B88 Serial Number: CN31GFB25205Z1 Internet: Not applicable
	802.3 Wired Hardware Address (MAC): 28:92:4a:b9:1b:88 Link Configuration: None
	802.11 Wireless Hardware Address (MAC): 28:92:4a:c0:68:7d Status: Disconnected Communication Mode: Infrastructure Network Name (SSID): Not Set
	Wireless Direct Status: Off Hardware Address (MAC): 6a:3b:a5:a8:70:75
	Port 9100 Status: Enabled
	LPD Status: Enabled
	Bonjour Status: Enabled Service Name: Officejet Pro 8500 A909g [B01B88]
SLP Status: Enabled	
5	Microsoft Web Services WS Discovery Status: Enabled WS Print Status: Enabled
	SNMP Status: Read-write enabled SNMP Version: v1 Set Community Name: Not Specified Get Community Name: Not Specified
	IPP Status: Enabled
	Proxy Settings Address: Not Specified Port: Not Specified Authentication: Off


1. **一般情報**：ネットワークの現在の状態とアクティブな接続タイプに関する情報と、内蔵 Web サーバーの URL などのそれ以外の情報が表示されます。
2. **802.3 有線 LAN**：IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイなどのアクティブな Ethernet ネットワーク接続に関する情報と、プリンターのハードウェアアドレスが表示されます。
3. **802.11 ワイヤレス**：ホスト名、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、サーバーなどのワイヤレス ネットワーク接続に関する情報が表示されます。ネットワーク名 (SSID)、相対信号強度、使用しているチャンネルも表示されます。ネットワークリストを調べて、自分のネットワークの信号強度が良好であるかを確認できます。また、ワイヤレス ネットワーク ウィザードを使用してワイヤレス通信のセットアップを変更できます。詳しくは、[109 ページの Ethernet 接続からワイヤレス接続への変更](#)を参照してください。

4. **ワイヤレスダイレクト**：ネットワーク名 (SSID)、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、サーバーなどのワイヤレスダイレクト接続に関する情報が表示されます。
5. **その他**：より詳細なネットワーク設定に関する情報が表示されます。

- **ポート 9100**：プリンターでは、TCP ポート 9100 経由の Raw IP 印刷がサポートされています。プリンターにある HP 独自のこの TCP/IP ポートは、印刷用のデフォルトポートです。このポートには、HP ソフトウェアからアクセスします (例：HP Standard Port)。
- **LPD**：LPD (Line Printer Daemon) とは、各種の TCP/IP システムにインストールされるラインプリンターのスプーリングサービスに関係するプロトコルとプログラムのことです。

 **注記**：LPD の機能は、RFC 1179 文書に準拠する LPD のホストインプリメンテーションのすべてに使用できます。ただし、プリンタースプーラーの設定手順は異なる場合があります。プリンタースプーラーの設定方法については、システムのマニュアルを参照してください。

- **Bonjour**：Bonjour サービス (mDNS、つまり、Multicast Domain Name System を使用している) は主に、従来の DNS サーバーが使用されていない小規模なネットワークで (UDP ポート 5353 を介した) IP アドレスと名前の解決に使用されます。
- **SLP**：SLP (Service Location Protocol) はインターネットの標準的なネットワークプロトコルで、ネットワークアプリケーションがエンタープライズネットワークのネットワークサービスの存在、位置、および構成を発見するようにフレームワークを提供します。このプロトコルは、プリンター、Web サーバー、ファクス機、ビデオカメラ、ファイルシステム、バックアップデバイス (テープドライブ)、データベース、ディレクトリ、メールサーバー、カレンダーなどのネットワークリソースの検出と使用を単純化します。
- **Microsoft Web Services**：プリンターでサポートされている Microsoft Web Services Dynamic Discovery (WS Discovery) プロトコルまたは Microsoft Web Services for Devices (WSD) Print サービスの有効/無効を切り替えます。使用されていない印刷サービスを無効にし、それらのサービスからのアクセスを遮断します。

 **注記**：WS Discovery と WSD Print の詳細については、www.microsoft.com を参照してください。

- **SNMP**：SNMP (Simple Network Management Protocol) は、デバイス管理のために、ネットワーク管理アプリケーションが使用します。プリンターは、IP ネットワーク上で SNMPv1/v2 と SNMPv3 プロトコルをサポートしています。
- **WINS**：ネットワークに DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) サーバーがある場合、WINS サーバーの IP アドレスが指定されている限り、プリンターは DHCP サーバーから IP アドレスを自動的に取得し、その名前を RFC 1001 と 1002 適合のダイナミックネームサービスに登録します。
- **IPP**：IPP (Internet Printing Protocol) は、リモート印刷の標準ネットワークプロトコルです。他のリモート IP ベースプロトコルと異なり、IPP ではアクセス制御、認証、暗号化がサポートされるため、よりセキュリティの強化された印刷が可能です。
- **プロキシ設定**：プロキシアドレス、ポート、および認証のステータスに関する情報を表示します。プロキシ設定は、EWS から変更できます。

プロキシ設定を変更するには、EWS から **[Web サービス]** をクリックし、**[Web サービスの設定]** の **[プロキシ設定]** をクリックして、適切なオプションを選択します。

印刷問題の解決法

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [プリンターの電源が突然切れる](#)
- [プリンターの調整に失敗](#)
- [給紙の問題](#)
- [プリンターがメモリ デバイスを読み取れない](#)

プリンターの電源が突然切れる

電源と電源接続の確認

- プリンターが電源コードでコンセントにしっかりと接続されていることを確認します。

スケジュール オン/オフ機能の確認

- プリンターのスケジュール オン/オフ機能は、設定時にプリンターをオフにします。
スケジュール オン/オフ機能を有効にするかどうかを確認します。詳しくは、[5 ページの電力の管理](#)を参照してください。

プリンターの調整に失敗

調整プロセスに失敗した場合は、給紙トレイに未使用の普通紙がセットされていることを確認してください。インク カートリッジを調整するときに、色付きの用紙が給紙トレイにセットされていると、調整に失敗します。

調整処理が繰り返し失敗し、印刷品質が低下している場合は、プリントヘッドをクリーニングする必要があります。プリントヘッドをクリーニングするには、[159 ページのプリントヘッドをクリーニングする](#)を参照してください。

プリントヘッドをクリーニングしても問題が解決しない場合は、HP サポートまでご連絡ください。www.hp.com/support にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、[\[お問い合わせ\]](#)をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問い合わせください。

給紙の問題

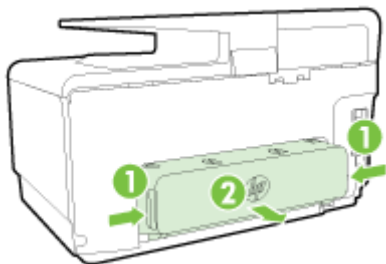
※ ヒント：プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンラインサポートの Web サイト www.hp.com/support をご覧ください。

用紙がトレイから供給されない

- 用紙がトレイにセットされていることを確認します。詳細は、[24 ページの用紙のセット](#)を参照してください。用紙をセットする前に、扇状に広げます。
- セットしている用紙サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されていることを確認します。用紙ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認します。
- トレイの用紙が丸まっていないことを確認します。丸まっている紙は反対に丸めて、平らにします。

ページが曲がっている

- トレイにセットされた用紙が横方向用紙ガイドにぴったり収まっていることを確認します。必要に応じて、プリンターからトレイを引き出して用紙を正しくセットし直して、用紙ガイドが正しく調整されていることを確認してください。
- 印刷中はプリンターに用紙をセットしないでください。
- 自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) を取り外し、交換します。
 - 両面印刷ユニットの両側にあるボタンを押して、ユニットを取り外します。



- 両面印刷ユニットをプリンターに再挿入します。

一度に2枚以上給紙される

- セットしている用紙サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されていることを確認します。横方向用紙ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認します。
- トレイに用紙がセットされすぎていないことを確認します。
- 最高のパフォーマンスと効率を実現するには、HP 用紙を使用してください。

プリンターがメモリ デバイスを読み取れない

使用中のメモリ デバイスのタイプが本体でサポートされているタイプであること、正しいスロットに完全に挿入されていることを確認します。詳細については、[30 ページの USB フラッシュ ドライブを挿入](#) を参照してください。

一部のメモリ デバイスには、その使用方法を制御するスイッチがあります。スイッチの設定でメモリ デバイスの読み取りが可能になっていることを確認します。

印刷問題の解決法

※ ヒント：(Windows) うまく印刷できない場合は、**HP 印刷 & スキャン ドクター**を実行して、この問題を自動的に解決してください。ユーティリティが問題の診断と解決を試みます。HP 印刷 & スキャン ドクターがお客様の言語で利用できない場合があります。

プリンターが応答しない(何も印刷されない)

- 印刷キューで印刷ジョブがつかえています

印刷キューを開き、すべてのドキュメントを取り消して、コンピューターを再起動します。コンピューターが再起動したら、印刷を実行して試みます。詳細については、オペレーティング システムのヘルプを参照してください。

- HP ソフトウェアのインストールの確認

印刷中にプリンターをオフにすると、警告メッセージがコンピューターの画面に表示されます。表示されない場合は、プリンター付属の HP ソフトウェアが正しくインストールされていない可能性があります。これを解決するには、HP ソフトウェアを完全にアンインストールした後、再インストールします。

- ケーブル接続の確認

USB ケーブルまたは Ethernet ケーブルの両端がしっかりと接続されていることを確認します。

プリンターがネットワーク接続されている場合は、以下を確認します：


- プリンターの背面の電源入力の上にあるリンク ランプを確認します。
- プリンターの接続に電話線を使っていないことを確認します。

- プリンターのワイヤレス接続の確認

プリンターがワイヤレス接続でネットワークに接続されている場合は、青いワイヤレス ランプは点滅するのではなく点灯します。ランプの点滅は、プリンターとネットワークの間に接続の問題が発生していることを示しています。問題の診断に役立つワイヤレス テスト レポートを印刷できます。


- コンピューターにパーソナル ファイアウォール ソフトウェアがインストールされているかどうかの確認

パーソナル ソフトウェア ファイアウォールはセキュリティ プログラムで、コンピューターを侵入から保護します。ただし、ファイアウォールはコンピューターとプリンターの通信を妨げることがあります。プリンターとの通信に問題が生じた場合は、ファイアウォールを一時的に無効にします。問題が解決しない場合は、ファイアウォールは通信問題の原因ではありません。ファイアウォールを再度有効にします。

 ファイアウォールまたはウイルス対策ソフトウェアが原因で問題が発生している場合は、このトラブルシューティングを参照すると、ネットワーク上のプリンターの取得に役立ちます。**詳細については[ここをクリックしてオンラインに接続します。](#)**(現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

- プリンターとコンピューターを再起動する

プリンターがそれでも応答しない場合、プリンターおよびコンピューターの電源をオフにしてから、オンに戻します。

 上記の方法で問題が解決しない場合は、**[ここをクリックして、オンラインのトラブルシューティングを確認してください。](#)**


ページの一部分が印刷されない、または正しくない

- 「印刷品質に満足できない」の解決方法を試してください。
- プリンター本体の設置場所と USB ケーブルの長さの確認

高電磁界 (USB ケーブルによって生成されたものなど) によってプリントアウトが若干歪む場合があります。プリンターは電磁界の発生源から離してください。また、3 メートル (9.8 フィート) 未満の長さの USB ケーブルを使用して、高電磁波領域の影響を最小限に抑えることをお勧めします。

印刷品質のトラブルシューティング

1. HP 純正インク カートリッジを使用していることを確認します。HP 純正インクカートリッジは、HP プリンターで最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

 **注記：** 他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP サプライ製品以外のものを使用された場合は保証の対象外になります。


HP 純正インク カートリッジを購入されている場合、次のサイトを参照してください。

www.hp.com/go/anticounterfeit

2. インク レベルをチェックします。

インク カートリッジのインクが不足している場合があります。

プリントカートリッジの推定インクレベルを確認します。詳しくは、[99 ページの推定インクレベルの確認](#)を参照してください。

 **注記：** この製品は、通常の使用状況では、カラー カートリッジのインクが切れたときに黒のカートリッジのみで印刷する設計にはなっていません。

ただし、お使いのプリンターは、カートリッジのインクが切れ始めた後でもなるべく長く印刷できる仕組みになっています。

プリントヘッドに十分なインクがあるときには、1 つ以上のカラー カートリッジのインクが切れた場合には黒インクのみで、黒のカートリッジのインクが切れた場合にはカラーインクのみで印刷するよう選択することができます。

- 黒インクのみまたはカラーインクのみで印刷できる枚数には限りがあるため、黒インクまたはカラーインクのみで印刷しているときは、交換用インク カートリッジを用意してください。
- インクが不足して印刷できなくなると、1 つ以上のカートリッジのインクがなくなったことを知らせるメッセージが表示されます。印刷を再開するには、インクがなくなったカートリッジを交換する必要があります。

このような状況下での印刷の詳細については、以下を参照してください。

- 1 つ以上のインク カートリッジのインクがなくなっている場合、[244 ページの黒インクのみを使用しますか?](#)を参照してください。
- 黒カートリッジのインクがなくなっている場合、[245 ページのカラーインクのみを使用しますか?](#)を参照してください。

△注意: プリンターから取り外したままにしたときにインクカートリッジが損傷を受けないとしても、プリンターを設定し、使用を開始したら、プリントヘッドに常にすべてのカートリッジを装着しておく必要があります。1つまたは複数のカートリッジスロットを長時間空にしておくと、印刷品質の問題が発生し、プリントヘッドが損傷する可能性があります。最近カートリッジをプリンターから長時間取り出したことがあり、印刷品質の低下に気がついた場合は、プリントヘッドをクリーニングします。

詳しくは、159 ページのプリントヘッドをクリーニングするを参照してください。

3. 給紙トレイにセットされた用紙を確認します。正しい用紙がセットされていて、しわが寄っていたり、厚すぎないことを確認してください。

- 正面を下に向けて用紙をセットします。たとえば、光沢フォト用紙をセットする場合には、光沢面を下にして用紙をセットします。
- 用紙が給紙トレイに平らにセットされている、またしわがないことを確認してください。印刷中に用紙がプリントヘッドに近づきすぎると、インクがにじむことがあります。用紙に盛り上がりやしわがあつたり、厚みがある場合に、この現象が発生することがあります。

詳しくは、24 ページの用紙のセットを参照してください。

4. 用紙の種類を確認します。

HP 用紙、または ColorLok テクノロジーを採用している、プリンターに適した用紙の使用をお勧めします。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。詳しくは、21 ページの用紙の基本を参照してください。

印刷する用紙が平らであることを必ず確認してください。画像を最高画質で印刷するには、HP アドバンス フォト用紙を使用します。

特殊用紙は、元のパッケージにしまって繰り返し密封できるビニール袋に入れ、低温で乾燥した、平らな場所に保存してください。印刷準備ができたなら、すぐに使用する用紙だけを取り出してください。印刷が完了したら、未使用のフォト用紙をプラスチックの袋に戻してください。フォト用紙がカールするのを防げます。

5. 印刷設定を変更するには、[プロパティ] ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。(ソフトウェアによって、このボタンは [プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プリンタのプロパティ]、[プリンタ]、[プリファレンス] などの名前になっています。)

- プリンター ドライバーの印刷設定で、色の設定が間違っていないかを確認します。
たとえば、文書をグレースケールで印刷するように設定されていないか確認します。または、彩度、明度、または色調など、カラー詳細設定が色の質感を変更するように設定されていないか確認します。
- 印刷品質の設定が、プリンターにセットされている用紙の種類と一致していることを確認します。
色が互いに混じりあっている場合は、より低い印刷品質の設定を選択する必要があります。また、高品質の写真を印刷している場合はより高い設定を選択し、HP アドバンス フォト用紙などのフォト用紙が給紙トレイにセットされていることを確認します。

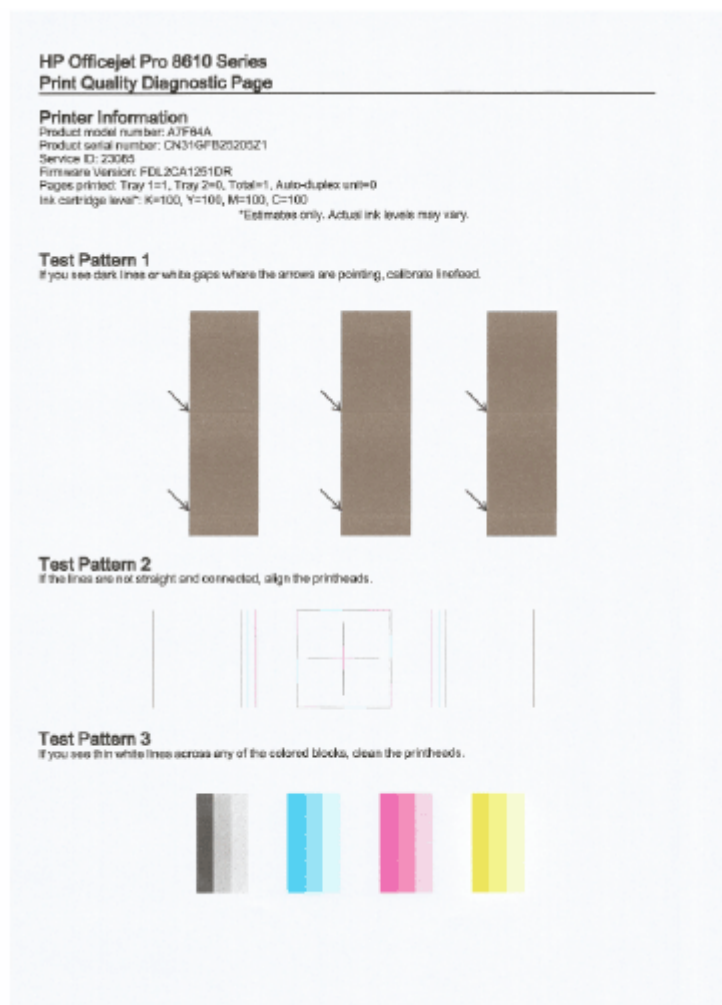
🔍注記: 一部のコンピューター画面では、用紙に印刷されたときと色が異なって表示されます。このような場合、プリンター、印刷設定、またはインクカートリッジには問題がありません。他にトラブルシューティングは必要ありません。

6. 印刷品質レポートを印刷して、評価します。

印刷品質問題には、印刷品質問題には、ソフトウェア設定、低画質の画像ファイル、印刷システム自体など、さまざまな原因があります。印刷の質に不満がある場合は、印刷品質診断ページを印刷すると、印刷システムが正常に機能しているかどうかを簡単に判断できます。

印刷品質レポートを印刷するには

- a. 画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
- b. **[レポートの印刷]**をタッチします。
- c. **[印刷品質レポート]**をタッチします。



ページに不具合が表示されている場合、以下の手順に従います。

- a. 印刷品質診断レポートのカラーバーやパターンにかすれ、部分的な抜け、縞模様が存在したり、カラーバーやパターンが印刷されていない場合、インクがなくなっているインクカートリッジがないか確認して、不具合のあるカラーバーまたはカラーパターンに対応するインクカートリッジを交換します。インクがなくなっているインクカートリッジがない場合、インクカートリッジが正しく装着されていることを確認するため、すべてのインクカートリッジを取り外して装着し直します。

交換する場合は、新しいインクカートリッジを用意してから、インクが消費しているカートリッジを取り外してください。新しいカートリッジの装着方法については、[101 ページのインクカートリッジの交換](#)を参照してください。

- b. テストパターン 1 の矢印が指す場所に白い線や暗い線が現れている場合は、行送りを調整します。詳しくは、[161 ページの行送りの調整](#)を参照してください。
- c. テストパターン 2 の線がまっすぐにつながっていない場合は、プリンターを調整します。詳しくは、[160 ページのプリントヘッドの調整](#)を参照してください。

- d. テストパターン 3 のカラーブロックに白い線が現れている場合は、プリントヘッドをクリーニングします。詳しくは、159 ページのプリントヘッドをクリーニングするを参照してください。
- e. これまでの手順で問題を解決できなかった場合は、HP サポートに連絡してプリントヘッドを交換してください。詳しくは、124 ページの HP サポートを参照してください。

コピーの問題の解決



以下のトピックに示されている方法で問題が解決しない場合は、[124 ページの HP サポート](#)を参照して HP にサポートを依頼してください。

- [コピーが空白である、またはかすれている](#)
- [サイズが小さくなる](#)
- [コピーの品質が悪い](#)

コピーの問題を解決する方法について説明します。

[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

コピーが空白である、またはかすれている

- コントラスト設定が明るすぎる可能性があります。プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[コピー]**、、**[設定]**、**[薄く/濃く]**の順にタッチして、矢印でコピーを濃くします。
- 品質の設定が**[はやい]**(ドラフト品質のコピーが作成されます)になっていると、原稿の一部がコピーされないことや、コピーが薄くなることがあります。**[標準]**または**[高画質]**の設定を変更します。
 - コントラスト設定が明るすぎる可能性があります。プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[コピー]**、、**[設定]**、**[薄く/濃く]**の順にタッチして、矢印でコピーを濃くします。

サイズが小さくなる

- プリンターのコントロールパネルから拡大/縮小またはその他のコピー機能が設定されていて、スキャンした画像が縮小される場合があります。コピージョブの設定が標準サイズになっているようにこの設定を確認してください。
- HP ソフトウェア設定が、スキャンした画像を縮小するように設定されている場合があります。必要に応じて、この設定を変更してください。詳細については、[HP ソフトウェアのオンスクリーンヘルプ](#)を参照してください。
- スキャナーのガラス面が汚れていると、スキャンした画像が縮小される場合があります。スキャナーガラス面または保護カバーをクリーニングしてください。詳細は、[35 ページのプリンターの保守](#)を参照してください。
- この受信ページサイズは、現在セットされている原稿より大きい可能性があります。

コピーの品質が悪い

- **プリンターの確認**
 - スキャナーのカバーが正しく閉じられていない可能性があります。
 - 必要に応じて、スキャナーのガラス面またはスキャナーの保護シートをクリーニングします。詳細は、[35 ページのプリンターの保守](#)を参照してください。
 - 自動ドキュメントフィーダー (ADF) をクリーニングする必要があります。詳細は、[35 ページのプリンターの保守](#)を参照してください。
- **不要な線**
 - 必要に応じて、スキャナーのガラス面、スキャナーの保護シートまたはスキャナーフレームをクリーニングします。詳細は、[35 ページのプリンターの保守](#)を参照してください。
- **斜めまたはゆがんでコピーされる**

自動ドキュメントフィーダー (ADF) を使用している場合、以下を確認してください。

- ADF 給紙トレイにセットされているメディアの量が多すぎないことを確認します。
- ADF の用紙幅アジャスターが用紙の端にぴったりと合っていることを確認します。

詳細については、29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。

- **ライトグレーからミディアムグレーの部分にざらざらしたまたは白い横線が現れる**
 - デフォルトの強調設定がジョブに適していない可能性があります。設定を確認し、必要な場合は、テキストまたは写真を強調するように設定を変更します。詳細については、54 ページのコピーを参照してください。

スキャンの問題の解決


- スキャナが動作しない
- スキャンに時間がかかりすぎる
- 文書の一部またはテキストがスキャンされない
- テキストを編集できない
- スキャンした画像の品質が良くない
- ネットワーク フォルダにスキャンできない
- 電子メールへのスキャンができない

スキャン問題を解決する方法について説明します。
詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。

スキャナが動作しない

- **原稿の確認**
 - 原稿が正しくセットされていることを確認します。詳細については、28 ページのスキャナのガラス面への原稿のセットまたは29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。
- **プリンターの確認**
 - プリンターは、非動作状態の後にスリープモードからの移行状態となり、ほんの一瞬処理が遅れることがあります。プリンターにホーム画面が表示されるまでお待ちください。
- **HP ソフトウェアの確認**

プリンターに付属している HP ソフトウェアが正しくインストールされていることを確認してください。

 **注記：**スキャンを頻繁に使用しない場合は、スキャン機能をオフにすることもできます。

- (Windows)HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、38 ページの HP プリンターソフトウェアを開きます(Windows)を参照してください。表示されるウィンドウで、[印刷、スキャン、ファクス]の下にある[スキャン]セクションまで移動し、[ドキュメントまたは写真のスキャン]を選択します。
- (OS X)HP Utility を開きます。詳しくは、119 ページの HP ユーティリティ(OS X)を参照してください。[スキャン設定]で、[コンピュータにスキャン]を選択し、[コンピュータにスキャンを有効にする]が選択されていることを確認します。

スキャンに時間がかかりすぎる

スキャン解像度が高いほど、スキャンに時間がかかり、ファイルサイズが増加します。解像度を低くするとスキャンの速度が向上します。

文書の一部またはテキストがスキャンされない

- **原稿の確認**
 - 原稿が正しくセットされていることを確認します。

詳しくは、28 ページのスキヤナのガラス面への原稿のセットまたは29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。

- ドキュメントを ADF からスキャンした場合は、スキヤナーのガラス面から直接スキャンしてみます。

詳しくは、28 ページのスキヤナのガラス面への原稿のセットを参照してください。

- 背景に色が付いていると、前景の画像が背景に混ざることがあります。原稿をスキャンする前に設定を調整するか、原稿をスキャンした後に画像を強調してみます。

● 設定の確認

- 用紙のサイズがスキャン原稿に対して十分であることを確認します。
- HP プリンター ソフトウェアを使用する場合、プリンター ソフトウェアのデフォルトの設定が、ユーザーが実行しようとしているタスク以外のタスクを自動的に実行するように設定されている場合があります。プロパティの変更手順については、プリンター ソフトウェアのオンスクリーン ヘルプを参照してください。

テキストを編集できない

- OCR がインストールされていることを確認します。

オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。

- Windows 8:** [スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名を選択して、[ユーティリティ] をクリックします。[プリンターのセットアップとソフトウェア] を選択します。[さらにソフトウェアを追加]、[ソフトウェア選択のカスタマイズ] の順にクリックし、OCR オプションが選択されていることを確認します。
- Windows 7、Windows Vista、および Windows XP:** コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックして、プリンター名を選択し、[プリンターのセットアップとソフトウェア] をクリックします。[さらにソフトウェアを追加]、[ソフトウェア選択のカスタマイズ] の順にクリックし、OCR オプションが選択されていることを確認します。
- (OS X) 最小インストール オプションを使用して HP プリンター ソフトウェアをインストールした場合、OCR ソフトウェアがインストールされていない可能性があります。このソフトウェアをインストールするには、プリンター ソフトウェア CD をコンピューターに挿入し、プリンター ソフトウェア CD 上の HP インストーラー アイコンをダブルクリックします。

原稿をスキャンする場合、ソフトウェアで編集可能なテキストを作成するドキュメントの種類を選択していることを確認してください。テキストが図として分類されると、それはテキストには変換されません。

個別の OCR (光学文字識別) プログラムを使用している場合、OCR プログラムが OCR タスクを実行しないワードプロセッサにリンクされている可能性があります。詳細は、OCR プログラムに付属のマニュアルを参照してください。

スキャンしているドキュメントに使用されている言語に対応する OCR 言語を選択していることを確認してください。詳細は、OCR プログラムに付属のマニュアルを参照してください。

● 原稿の確認

- 文書を ADF から編集可能なテキストとしてスキャンする場合、原稿を ADF にセットするときには、原稿の先頭を前にして、印刷面を上に向ける必要があります。スキヤナーのガラス面からスキャンする場合は、原稿の上端をスキヤナーのガラス面の右下隅に合わせてセットする必要があります。ドキュメントがゆがんでいないことも確認します。詳しくは、

28 ページのスキヤナのガラス面への原稿のセットまたは29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。

- ソフトウェアは、間隔の狭いテキストを認識しない可能性があります。ソフトウェアで変換するテキストの文字が失われていたり、つながったりしていると、たとえば、"rn" が "m" と認識される場合があります。
- ソフトウェアの精度は、画像の品質、テキストのサイズ、原稿の構造、スキャン自体の品質に依存します。原稿の画像品質が良いことを確認してください。
- 背景に色が付いていると、前景の画像と必要以上に混ざることがあります。

スキャンした画像の品質が良くない

- **原稿の裏面のテキストや画像がスキャンされる**

- 薄い用紙または透明度の高い用紙に印刷されている両面原稿は、裏側のテキストまたは画像が表面に透け、スキャナーに取り込まれることがあります。

- **不要な線**

インク、接着剤、修正液、またはゴミがスキャナ ガラスに付着している可能性があります。スキャナ ガラスをクリーニングします。

詳しくは、35 ページのプリンターの保守を参照してください。

- **スキャンした画像がゆがんでいる (曲がっている)**

- 原稿が正しくセットされていない可能性があります。原稿を ADF にセットするときは必ず横方向用紙ガイドを使用してください。詳しくは、29 ページのドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。

最良の結果を得るには、スキャンには ADF ではなく、スキャナーのガラス面を使用します。詳しくは、28 ページのスキヤナのガラス面への原稿のセットを参照してください。

- **スキャンした画像に汚れ、線、縦の白いストライプなどの問題がある**

- スキャナーのガラス面が汚れていると、最適な鮮明度の画像が得られません。

35 ページのプリンターの保守を参照してクリーニングを実施します。


- スキャン処理ではなく、原稿自体に問題がある可能性があります。

- **サイズが小さくなる**

- HP プリンター ソフトウェア設定が、スキャンした画像を縮小するように設定されている場合があります。

この設定の変更の詳細については、HP プリンター ソフトウェアのヘルプを参照してください。

ネットワーク フォルダーにスキャンできない

 **注記:** HP デジタル ファイリングは、Active Directory をサポートしていません。

- **ネットワーク フォルダーのあるコンピューターの電源がオフになっている**

ネットワーク フォルダーが格納されているコンピューターの電源がオンになっていて、ネットワークに接続されていることを確認します。

- **ネットワーク フォルダーが正しく設定されていない**

- サーバー上にフォルダーが作成されていることを確認します。詳細については、使用しているオペレーティング システムのマニュアルを参照してください。
 - フォルダーが共有され、ユーザーがフォルダーの読み取りと書き込みの両方を実行できることを確認します。Mac コンピューターを使用している場合は、SMB 共有が有効になっていることを確認します。詳細については、使用しているオペレーティング システムのマニュアルを参照してください。
 - フォルダー名にオペレーティング システムでサポートされている文字のみが使用されていることを確認します。詳細については、オペレーティング システムのマニュアルを参照してください。
 - フォルダー名が HP ソフトウェアに正しい形式で入力されていることを確認します。詳細については、ウィザード、またはセットアップ アシスタントの情報を参照してください。
 - 有効なユーザー名とパスワードを入力していることを確認します。詳細については、ウィザード、またはセットアップ アシスタントの情報を参照してください。
- **ディスクがいっぱい**
ネットワーク フォルダーが存在するサーバーのディスクに十分な空き領域があることを確認します。
 - **割り当てられたプレフィックスとサフィックスを使用して一意のファイル名を作成できないか、ファイル名のプレフィックスが正しく設定されていない**
 - 同じプレフィックスとサフィックスで作成できるのは最大 **9,999** ファイルです。フォルダーに多くのファイルをスキャンしている場合は、プレフィックスを変更します。
 - ファイル名のプレフィックスにオペレーティング システムでサポートされている文字のみが使用されていることを確認します。詳細については、オペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

電子メールへのスキャンができない

- **電子メールのプロファイルが正しく設定されていない**
有効な送信 SMTP サーバー設定が HP ソフトウェアで指定されていることを確認します。SMTP サーバー設定の詳細については、電子メール サービス プロバイダから提供された文書を参照してください。
- **複数の受信者に送信した電子メール メッセージが一部の受信者にしか送信されない**
電子メール アドレスが間違っている、または電子メール サーバーに認識されていない可能性があります。電子メール アドレスが HP ソフトウェアに正しい形式で入力されていることを確認します。電子メールの受信箱に、電子メール サーバーからの送信エラー通知メッセージがないか確認します。
- **容量の大きい電子メールのメッセージを送信している**
一部の電子メール サーバーは、事前設定されたサイズより大きい電子メール メッセージを拒否する設定になっています。電子メール サーバーに最大ファイル サイズの制限があるかを確認するには、電子メール サービス プロバイダから提供された文書を参照してください。電子メール サーバーにこのような制限がある場合は、送信メール プロファイルでメールの添付ファイルの最大サイズを電子メール サーバの制限より小さい値にしてください。

ファクスの問題の解決

このセクションでは、プリンターのセットアップについてのトラブルシューティングを説明します。ファクスを使用するためにプリンターが正しく設定されていない場合、ファクスの送受信時に問題が発生する可能性があります。

ファクスに問題が発生したときには、ファクス テスト レポートを印刷してプリンターのステータスを確認できます。ファクスを使用するためにプリンターが正しく設定されていないと、テストに失敗します。ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。詳細については、[211 ページのファクス設定のテスト](#)を参照してください。

テストに失敗した場合、レポートを参照して、問題の解決方法を確認してください。ファクス テストの実行について説明します。[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

トラブルシューティングについて説明します。

[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#) (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

詳細については、HP オンライン サポートの Web サイト (www.hp.com/support) を参照してください。

- [ファクス テストに失敗した](#)
- [ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される](#)
- [ファクスの送受信がうまくできない](#)
- [ファクスを受信できないが、送信はできる](#)
- [ファクスを送信できないが、受信はできる](#)


ファクス テストに失敗した

ファクス テストを実行して失敗した場合、レポートを調べてエラーの基本情報を確認します。詳細については、レポートでテストのどの部分で失敗したか確認し、このセクションの該当トピックで対処方法をご確認ください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [「ファクス ハードウェア テスト」に失敗した](#)
- [「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した](#)
- [「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した](#)
- [「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した](#)
- [「ダイヤルトーン検出」テストに失敗した](#)
- [「ファクス回線状態」テストに失敗した](#)

「ファクス ハードウェア テスト」に失敗した

- プリンターのコントロールパネルの (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオフにし、プリンターの背面から電源コードを抜きます。数秒経ってから、再度電源コードを差し込んで、電源をオンにします。もう一度テストを実行します。またテストに失敗した場合、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。

- **[ファクス セットアップ ウィザード] (Windows)** または **[HP Utility] (OS X)** からテストを実行している場合、デバイスがファクスの受信やコピー作成など別のタスクを完了しようとしてビジーになっていないことを確認します。コントロールパネルディスプレイのメッセージで、プリンターがビジー状態であるか確認してください。ビジー状態の場合、タスクが終了してアイドル状態になってからテストを実行します。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクステストをもう一度実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。[**ファクス ハードウェア テスト**]の失敗が続き、ファクスを使用できない場合は、HP サポートにお問い合わせください。www.hp.com/support にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]**をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問い合わせください。

「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した

- 電話の壁側のモジュージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクステストをもう一度実行します。
- プリンターが壁側のモジュージャックに正しく接続されていることを確認します。プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。ファクス用のプリンターのセットアップについて説明します。[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します](#)。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤル トーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。

「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した

電話コードを正しいポートに接続します。

- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラーjackとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなかったことがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクステストをもう一度実行します。
 - 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラーjackに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラーjackに直接接続してください。
1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラーjackに、もう一方の端をプリンターの背面に1-LINEと書かれているポートに接続します。


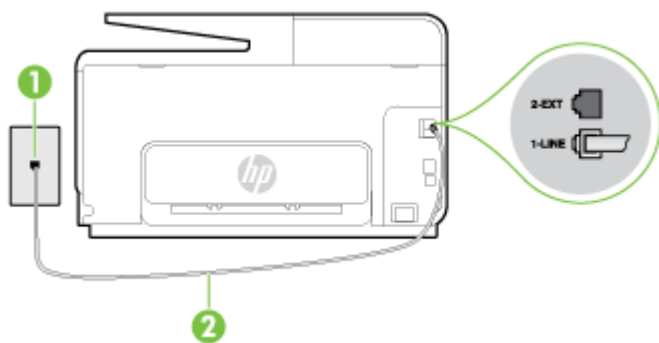
 **注記**：2-EXT を使用して壁側のモジュラーjackに接続する場合、ファクスの送受信ができません。2-EXT ポートは、留守番電話などの他の機器に接続する場合にのみ使用します。

図 10-1 プリンターの背面図

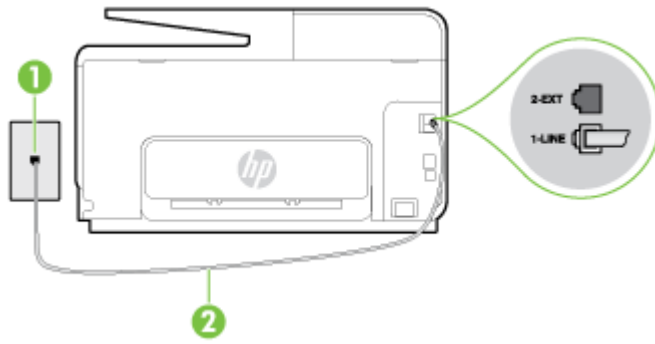


1	壁側のモジュラーjack
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

2. 1-LINE と書かれたラベルのポートに電話コードを接続したら、もう一度ファクステストを実行します。テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。
3. テストファクスを送信または受信してみてください。

「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した

- プリンター付属の電話コードを使用して、壁側のモジュラーjackに接続していることを確認してください。図に示すように、電話コードの一方の端をプリンターの後部にある1-LINEと書かれたポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュラーjackに接続します。



1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、2 線式電話コードを使用して延長できます。このコードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。

- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなかったり、プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクステストをもう一度実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

「ダイヤルトーン検出」テストに失敗した

- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。他の機器がないときに [ダイヤルトーン検出テスト] に合格した場合、1 つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に 1 つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤルトーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- プリンターが壁側のモジュラージャックに正しく接続されていることを確認します。プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。
- PBX システムなど、ご使用の電話システムが通常のダイヤルトーンを使用していない場合、テストに失敗する原因になる可能性があります。これは、ファクス送受信の問題の原因にはなりません。テスト ファクスを送信または受信してみてください。
- お住まいの国/地域に対して、国/地域の設定が適切に設定されていることを確認してください。国/地域が設定されていないか、間違っていて設定されていると、テストに失敗し、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。

- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクステストをもう一度実行します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**[ダイヤルトーン検出]** テストの失敗が続く場合は、電話会社に連絡して回線の検査を依頼してください。

「ファクス回線状態」テストに失敗した

- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- プリンターが壁側のモジュラージャックに正しく接続されていることを確認します。プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。
 - 他の機器を外したときに **[ファクス回線状態テスト]** に成功する場合、他の 1 つ以上の機器が問題の原因になっている可能性があります。問題の原因になっている機器を特定できるまで、機器を一度に 1 つずつ戻し、そのたびにテストを実行します。
 - 他の機器が無くても、**[ファクス回線状態テスト]** に失敗する場合は、正常に機能している電話回線にプリンターを接続して、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクステストをもう一度実行します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**[ファクス回線状態]** テストに引き続き失敗し、ファクスができない場合、電話会社に連絡して電話回線の検査を依頼してください。



ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される

- 誤った種類の電話コードを使用しています。プリンターと電話回線を接続するためにプリンター付属の 2 線式電話コードを使用していることを確認してください。プリンター付属の電話コ

ードの長さが足りない場合、より長い電話コードを使用して延長できます。このコードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。

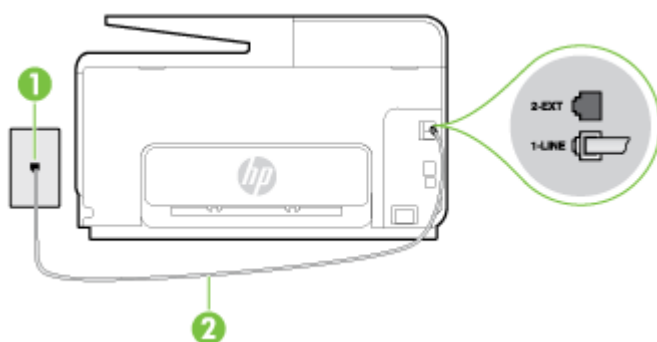
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話(同じ電話回線上にあるがプリンターには接続されていない電話)や他の機器などが使用されていないこと、また受話器が外れていないことを確認してください。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

ファクスの送受信がうまくできない

- プリンターの電源がオンであることを確認します。プリンターのディスプレイを見てください。ディスプレイに何も表示されず、 (電源ボタン) ランプが点灯していない場合は、プリンターの電源が入っていません。電源ケーブルがプリンターに接続され、電源コンセントにきちんと差し込まれていることを確認します。 (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオンにします。

プリンターの電源をオンにしたら、5分ほど待ってから、ファクスの送受信を行うようお勧めします。電源をオンにしても、初期化中はファクスを送受信できません。

- [HP デジタル ファクス] が有効になっていると、ファクスメモリがいっぱいである場合(プリンターメモリによって制限)ファクスの送受信ができない場合があります。
- プリンター付属の電話コードを使用して、壁側のモジュラージャックに接続していることを確認してください。図に示すように、電話コードの一方の端をプリンターの後部にある **1-LINE** と書かれたポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュラージャックに接続します。




1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、2線式電話コードを使用して延長できます。このコードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。

- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。発信音が聞こえない場合、電話会社にお問い合わせください。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。
- 別の処理が原因でエラーが発生していないかどうかを確認します。ディスプレイまたはコンピューターで、問題とその解決法のエラーメッセージを確認してください。エラーが解決するまで、ファクスの送受信をすることができません。
- 電話回線の接続ノイズが発生している可能性があります。電話回線の音質が悪い(ノイズがある)と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話を壁側のモジュラージャック

に接続し、静電ノイズなどのノイズに注意して、電話線の音質をチェックしてください。ノイズが聞こえたら、**[エラー補正モード] (ECM)** をオフにして、もう一度ファクスしてみてください。**ECM の変更方法の詳細については、66 ページのエラー補正モードでのファクス送信を参照してください。**問題が解決しない場合、電話会社に連絡してください。

- デジタル加入者線 (DSL) サービスの使用時は、DSL フィルターが接続されていることを確認してください。そうしないと、ファクスを使用することができません。
詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。
- プリンターが、デジタル電話用にセットアップされた壁側のモジュージャックに接続されていないことを確認します。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。
- PBX (構内交換機) または ISDN コンバータ/ターミナルアダプタを使用している場合は、プリンターが正しいポートに接続され、ターミナルアダプタがお住まいの国または地域に適した種類のスイッチに設定されていることを確認してください。
詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。
- プリンターが DSL サービスと同じ電話回線を共有している場合、DSL モデムが正しく接地されていない可能性があります。DSL モデムが正しく接地されていない場合、電話回線にノイズが発生することがあります。電話回線の音質が悪い (ノイズがある) と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話機を壁側のモジュージャックに接続して、静的ノイズなどのノイズの有無を聞き取ると、電話回線の音質を確認できます。ノイズが聞こえる場合は、DSL モデムをオフにして、少なくとも 15 分間電力を完全に除去します。DSL モデムをもう一度オンにして、発信音を聞いてください。

 **注記:** 今後、電話回線で再び雑音が聞こえる場合があります。プリンターでファクスの送受信ができない場合は、この手順を繰り返してください。

電話回線のノイズが消えない場合、電話会社に連絡してください。DSL モデムをオフにする方法については、DSL プロバイダにお問い合わせください。

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。


ファックスを受信できないが、送信はできる

- 着信識別サービスを使用していない場合は、プリンターの **[応答呼出し音のパターン]** 機能が **[すべての呼び出し]** になっていることを確認します。詳細については、**80 ページの着信識別応答呼出し音のパターンの変更を参照してください。**
- **[自動応答]** が **[オフ]** の場合は、手動でファックスを受信する必要があります。そうしないと、プリンターはファックスを受信できません。ファックスを手動で受信する方法については、**68 ページのファックスの手動受信を参照してください。**
- ファクスと同じ電話番号でボイス メールサービスを使用している場合は、ファクスを自動ではなく手動で受信しなければなりません。ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。ボイス メールサービスを使用している場合のプリンターのセットアップについて説明します。**詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。**ファックスの手動受信についての詳細は、**68 ページのファックスの手動受信を参照してください。**
- プリンターと同じ電話回線上にコンピューター モデムがある場合は、モデムに付属のソフトウェアが、ファクスを自動受信するような設定になっていないことを確認してください。ファクスを自動受信するよう設定されたモデムは、すべての受信ファクスを受け取るため、自動的に電話回線を引き継ぐので、プリンターがファクスを受信できなくなります。
- プリンター本体と同じ電話回線上に留守番電話がある場合は、以下のいずれかの問題が発生している可能性があります。

- 留守番電話がプリンターに対して適切にセットアップされていない。
- 発信メッセージが長すぎる、または発信メッセージの音量が大きすぎるためにプリンターがファクストーンを検出できず、それが原因で送信元のファクス機が切断される。
- プリンターがファクストーンを検出できるだけの十分な時間が、留守番電話の発信メッセージの後でない。この問題は、デジタル留守番電話の場合に最もよく発生します。

以下のアクションを実行すると、これらの問題が解決される場合があります。

- ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)
- プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていることを確認します。ファクスを自動的に受信するようにプリンターをセットアップする方法については、[68 ページのファクスの受信を参照してください。](#)
- **[応答呼出し回数]** 設定を留守番電話よりも多い回数に設定していることを確認します。詳細については、[80 ページの応答までの呼び出し回数の設定を参照してください。](#)
- 留守番電話の接続を解除し、ファクスを受信してみます。この状態でファクスの受信に成功した場合は、留守番電話が原因である可能性があります。
- 留守番電話をもう一度接続し、発信メッセージを録音し直します。約 10 秒の長さのメッセージを録音します。メッセージを録音するときには、低い音量で、ゆっくりと話してください。音声メッセージの後、沈黙した状態で 5 秒以上録音を続けます。この沈黙時間を録音するときには、バックグラウンドノイズが入らないよう注意します。もう一度ファクスを受信してください。

 **注記：** デジタル留守番電話には、外出メッセージの最後に録音した無音部分を保持しないものもあります。外出メッセージを再生して確認してください。

- プリンターが、留守番電話やコンピューターモデム、マルチポートスイッチボックスなど、その他のタイプの電話機器と同じ電話回線を共有している場合は、ファクスの信号レベルが減衰することがあります。スプリッターを使ったり、別のケーブルをつないで電話コードを延長しても信号レベルは低下します。ファクスの信号レベルが低下すると、ファクスの受信に問題が発生する場合があります。

他の機器が問題の原因となっているかどうかを確認するため、本プリンター以外の機器すべてを電話回線から取り外し、ファクスを受信してみてください。他の機器を接続しないでファクスを正常に受信できた場合は、他の機器のいずれかが問題の原因になっています。機器を 1 つずつ追加し、問題の原因となっている機器を特定してください。

- ファクス用電話番号の呼び出し音のパターンが特殊な場合 (電話会社を通じて着信識別サービスを使用している場合) は、それに合致するようにプリンターの **[応答呼出し音のパターン]** 設定を確認してください。詳細については、[80 ページの着信識別応答呼び出し音のパターンの変更を参照してください。](#)

ファクスを送信できないが、受信はできる

- プリンターのダイヤルする速度が速すぎるか、またはダイヤルの間隔が短すぎます。ファクス番号の途中に間隔の挿入が必要になることがあります。たとえば、電話番号をダイヤルする前に外線にアクセスする必要がある場合、外線番号の後ろに間隔を挿入してください。ダイヤルする番号が **95555555** で、**9** が外線へのアクセス番号である場合、**9-555-5555** のように間隔を挿入します。入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 (**(-)**) が表示されるまで **[*]** をタッチします。

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信できます。これにより、ダイヤル時に電話回線の音を聞くことができます。ダイヤルのペースを設定し、ダイヤル時にプロンプトに応答できま


す。詳細については、[64 ページのダイヤルモニタリングを使用したファクス送信](#)を参照してください。

- ファクス送信の際に入力したファクス番号の形式が正しくないか、受信中のファクス機に問題が発生しています。電話機からファクス番号をダイヤルし、ファクストーンを聞いてください。ファクストーンが聞こえない場合は、受信側のファクス機の電源が入っていなかったり、接続されていない場合があります。また、ボイスメールサービスが、受信側の電話回線を妨害している場合もあります。受信者に、受信側のファクス機に問題がないか確認するように依頼してください。

HP ePrint と HP プrint の問題の解決

HP ePrint、Print Apps などの Web サービスを使用するときに問題が発生する場合、次の点を確認してください。

- プリンターが Ethernet 接続またはワイヤレス接続でインターネットに接続されていることを確認します。

 **注記:** プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、これらの Web 機能を使用することはできません。

- プリンターに製品の最新のアップデートがインストールされていることを確認します。詳細については、[37 ページのプリンターの更新](#)を参照してください。
- プリンターで Web サービスが有効になっていることを確認します。詳細は、[91 ページのプリンターのコントロールパネルを使用した Web サービスの設定](#)を参照してください。
- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。
- Ethernet ケーブルを使用してプリンターを接続している場合、プリンターをネットワークに接続する際、プリンターの接続に電話コードまたはクロスオーバー ケーブルを使用していないこと、および Ethernet ケーブルがプリンターにしっかり接続されていることを確認します。詳細は、[154 ページの一般的なネットワークトラブルシューティング](#)を参照してください。
- ワイヤレス接続を使用してプリンターを接続している場合、ワイヤレス ネットワークが正しく機能していることを確認します。詳しくは、[154 ページのプリンターをワイヤレス接続できない](#)を参照してください。
- HP ePrint を使用している場合、以下を確認してください。
 - プリンターの電子メールアドレスが正しいことを確認してください。
 - 電子メール メッセージの [宛先] 行に、プリンターの電子メールアドレスのみが表示されていることを確認します。[宛先] 行に他の電子メールアドレスが表示されていると、送信する添付ファイルが印刷されないことがあります。
 - 送信するドキュメントが HP ePrint 要件を満たしていることを確認します。
- お使いのネットワークでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、入力しているプロキシ設定が正しいことを確認します。
 - Internet Explorer、Firefox、Safari など、使用している Web ブラウザーで使用されている設定を確認します。
 - IT 管理者またはファイアウォールを設定した人物に確認します。

ファイアウォールによって使用されているプロキシ設定を変更した場合は、プリンターのコントロールパネルでこれらのプロキシ設定を更新する必要があります。これらの設定を更新しないと、Web サービスを使用できなくなります。ファイアウォールとウイルス対策プログラムを操作する方法を説明します。

[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

 **ヒント:** Web サービスの設定および使用方法についての追加のヘルプについては、HP Connected の Web サイト (www.hpconnected.com) をご覧ください。

ネットワークの問題の解決

このセクションでは、プリンターをネットワークに接続できないか、ネットワークで使用できない場合の一般的な問題の解決法を紹介します。

☞ **ヒント：(Windows) うまく印刷できない場合は、HP 印刷 & スキャン ドクターを実行して、この問題を自動的に解決してください。ユーティリティが問題の診断と解決を試みます。HP 印刷 & スキャン ドクターがおお客様の言語で利用できない場合があります。**

- 一般的なネットワークトラブルシューティング
- プリンターをワイヤレス接続できない

ネットワーク問題の詳細については、以下を確認してください。

- ネットワークセキュリティ設定を見つける方法について説明します。
詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。
- ネットワークトラブルシューティングのヒントについて説明します。
詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。
- プリンターセットアップ時にファイアーウォールとウイルス対策プログラムを操作する方法を説明します。詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。

一般的なネットワークトラブルシューティング

インストールプログラムがプリンターを検知できない場合は、プリンターのコントロールパネルで、ネットワーク設定ページを印刷してインストールプログラムにIPアドレスを手動で入力します。詳しくは、128 ページのネットワーク設定ページを参照してください。

☞ **ヒント：プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンラインサポートのWeb サイト www.hp.com/support をご覧ください。**

(Windows) うまく印刷できない場合は、HP 印刷 & スキャン ドクターを実行して、この問題を自動的に解決してください。ユーティリティが問題の診断と解決を試みます。HP 印刷 & スキャン ドクターがおお客様の言語で利用できない場合があります。

次の手順に従ってください。

- HP プリンターソフトウェアのインストール前に、プリンターのワイヤレス機能をオンにしないでください。ワイヤレスランプが点灯していないことを確認します。
- ソフトウェアのインストール中に指示された場合は、Ethernet ケーブルを接続して、コネクターの近くにある Ethernet ランプが点灯することを確認してください。
- コンピューターとプリンターにすべてのケーブルがしっかりと接続されている。
- ネットワークが使用できる状態で、ネットワークハブ、スイッチ、またはルーターがオンになっている。
- (Windows)ウイルス保護プログラム、スパイウェア保護プログラム、ファイアウォールを含むあらゆるアプリケーションが終了しているか、または無効にされている。

プリンターをワイヤレス接続できない

プリンターのワイヤレス機能をセットアップ済みであることを確認します。

ワイヤレス接続のセットアップの詳細については、108 ページのワイヤレス通信用のプリンターのセットアップを参照してください。

ステップ 1: ワイヤレス (802.11) ランプが点灯していることを確認する


プリンターのワイヤレス ランプの動作を理解します。

ランプの説明 / ランプ パターン	説明
ワイヤレス ランプがオフになっている。 	プリンターのワイヤレス機能がオフになっています。
ワイヤレス ランプが点滅している。 	プリンターのワイヤレス機能はオンですが、プリンターがネットワークに接続されていません。
ワイヤレスランプが点灯している。 	プリンターのワイヤレス機能はオンで、プリンターがネットワークに接続されています。

プリンターのコントロールパネル上の青いワイヤレス ランプが点灯していない場合、プリンターのワイヤレス機能がオフになっています。

注記: プリンターが Ethernet ネットワークをサポートしている場合、Ethernet ケーブルが接続されていないことを確認します。 Ethernet ケーブルを接続すると、プリンターのワイヤレス機能はオフになります。

プリンターのワイヤレス機能をオンにするには

1. プリンターのコントロールパネルで、 (ワイヤレス)、[設定]の順にタッチします。
2. [ワイヤレス設定] をタッチします。
3. ボタンをスライドしてプリンターのワイヤレス機能をオンにします。

青いワイヤレス ランプが点滅している場合、プリンターがワイヤレス ネットワークに接続されていません。 HP プリンター ソフトウェアを使用して、プリンターをワイヤレスで接続します。

ステップ 2：コンピューターがワイヤレス ネットワークに接続されていることを確認する

コンピューターがワイヤレス ネットワークに接続されていることを確認します。コンピューターをネットワークに接続できない場合、ルーターまたはコンピューターに関するハードウェア上の問題が考えられます。

ステップ 3：ワイヤレス テストを実行する

ワイヤレス接続が正しく機能していることを確認するために、ワイヤレス テスト レポートを印刷します。

1. プリンターの電源がオンになっていて、用紙がトレイにセットされていることを確認してください。
2. プリンターのコントロールパネル ディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、[セットアップ]をタッチします。
3. [レポートの印刷] をタッチします。
4. [ワイヤレス テスト レポートを印刷] をタッチします。

テストに失敗した場合、レポートを参照して問題の解決方法を確認し、テストをもう一度実行してください。

☞ **ヒント：**ワイヤレス信号が弱い、プリンターが接続を維持できない場合は、プリンターをワイヤレス ルーターの近くに移動してみてください。

ステップ 4：ワイヤレス ネットワークのコンポーネントを再起動する

ルーターおよびプリンターの電源をオフにしてから、最初にルーター、次にプリンターの順番で電源をオンにします。

デバイスの電源を入れ直すことで、ネットワーク通信の問題が解決する場合があります。それでもネットワークに接続できない場合は、ルーター、プリンター、およびコンピューターの電源をオフにしてから、ルーター、プリンター、コンピューターの順に電源をオンにします。


📖 **注記：**それでも問題が解決しない場合は、HP ワイヤレス プリンティング センター (www.hp.com/go/wirelessprinting) にアクセスしてください。(現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。この Web サイトには、ワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップと使用方法、ワイヤレス接続での問題の解決方法、およびセキュリティ ソフトウェアに関する最新の情報が 있습니다。


☞ **ヒント：**(Windows) うまく印刷できない場合は、**HP 印刷 & スキャンドクターを実行**して、この問題を自動的に解決してください。ユーティリティが問題の診断と解決を試みます。HP 印刷 & スキャンドクターがお客様の言語で利用できない場合があります。

プリンターをワイヤレスで接続できない場合は、Ethernet ケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続することもできます。

プリンター

このセクションは、プリンター管理に関する共通の問題へのソリューションを示します。

 **注記：**内蔵 Web サーバーを使用するには、プリンターを **Ethernet** またはワイヤレス接続でネットワークに接続する必要があります。プリンターとコンピューターが **USB** ケーブルで接続されている場合は内蔵 Web サーバーを使用できません。

 **ヒント：**プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンラインサポートの Web サイト www.hp.com/support をご覧ください。


内蔵 Web サーバーを開けない

ネットワーク設定の確認

- 電話コードまたはクロスオーバー ケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続していないことを確認します。
- ネットワーク ケーブルがプリンター本体にしっかりと接続されていることを確認します。
- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。

コンピューターの確認


- お使いのコンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。

 **注記：**EWS を使用するには、プリンターをネットワークに接続する必要があります。プリンターとコンピューターが **USB** ケーブルで接続されている場合は内蔵 Web サーバーを使用できません。

Web ブラウザの確認

- Web ブラウザがシステム最小要件を満たしていることを確認します。詳細については、**Readme** ファイルのシステム要件を参照してください。
- お使いの Web ブラウザーでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、これらの設定をオフに設定してみてください。詳細については、使用している Web ブラウザで使用可能なマニュアルを参照してください。
- お使いの Web ブラウザで **JavaScript** と **cookies** が有効になっていることを確認してください。詳細については、使用している Web ブラウザで使用可能なマニュアルを参照してください。

プリンターの IP アドレスの確認

- プリンターの IP アドレスを確認するには、ネットワーク設定ページを印刷して IP アドレスを取得します。プリンターのコントロール パネルディスプレイで、 (ワイヤレス)、**[設定]**、**[ネットワーク設定の印刷]** の順にタッチします。
- コマンドプロンプト (**Windows**) またはネットワーク ユーティリティ (**OS X**) から、プリンターの IP アドレスを使用して **PING** コマンドを実行します。(ネットワーク ユーティリティは、ハードディスクのトップ レベルにある**[アプリケーション]**フォルダー内の**[ユーティリティ]**フォルダーに存在します。)

例えば、IP アドレスが **123.123.123.123** の場合、以下をコマンドプロンプトに入力します (**Windows**)。

```
C:\>ping 123.123.123.123
```

または

ネットワーク ユーティリティ (OS X) で、**[Ping]** タブをクリックし、ボックスに **123.123.123.123** を入力して、**[Ping]** をクリックします。

応答が表示された場合、IP アドレスは正しいということです。タイムアウト応答が表示された場合は、IP アドレスが間違っています。

◆ **ヒント** : Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、HP オンライン サポート Web サイト www.hp.com/support にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

プリントヘッドのメンテナンス

印刷時に問題が発生した場合は、プリントヘッドに問題がある可能性があります。次のセクションで書かれた手順は、印刷品質を改善するために指示された場合のみ実行してください。

不必要な調整やクリーニングは、インクを無駄に使い、カートリッジの寿命を縮めます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。


- [プリントヘッドをクリーニングする](#)
- [プリントヘッドの調整](#)
- [行送りの調整](#)
- [プリントヘッドを装着し直す](#)

プリントヘッドをクリーニングする

印刷した出力に縞模様が見られたり、間違った色や欠けた色がある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

クリーニングは、2段階で行われます。各段階は2分程続き、この間、1枚の紙とインクを使用します。インクの使用量は段階を追うごとに増えていきます。各段階の後、印刷ページの品質を確認してください。印刷品質が満足できるレベルでなかった場合のみ、クリーニングの次の段階を開始するようにしてください。

この両段階のクリーニングを実行しても印刷品質が改善されない場合は、プリンターの調整を行ってください。クリーニングと調整によっても印刷品質の問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡してください。詳細は、[124 ページの HP サポート](#) を参照してください。

 **注記：**クリーニングにはインクが使用されるため、プリントヘッドのクリーニングは必要な場合しか行わないでください。クリーニングには数分かかります。処理中に雑音が発生することがあります。プリントヘッドをクリーニングする前に、用紙がセットされていることを確認してください。詳細については、[24 ページの用紙のセット](#) を参照してください。

プリンターの電源を正しくオフにしないと、印刷品質問題が発生する可能性があります。詳細については、[39 ページのプリンターの電源を切る](#) を参照してください。

コントロールパネルからプリントヘッドをクリーニングするには

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[24 ページの標準サイズの用紙のセット](#) を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、[セットアップ]をタッチします。
3. [ツール]、[プリントヘッドのクリーニング]の順にタッチします。

ツールボックスからプリントヘッドをクリーニングするには(Windows)

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[24 ページの標準サイズの用紙のセット](#) を参照してください。
2. ツールボックスを開きます。詳細は、[118 ページのツールボックスを開く](#) を参照してください。
3. [プリンタ サービス] タブで、[プリントヘッドのクリーニング]の左にあるアイコンをクリックします。
4. 画面の指示に従ってください。

HP Utility からプリントヘッドをクリーニングするには(OS X)

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[24 ページの標準サイズの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. HP Utility を開きます。詳細は、[119 ページの HP ユーティリティ\(OS X\)](#)を参照してください。
3. [情報とサポート] セクションで、[プリントヘッドのクリーニング] をクリックします。
4. [クリーニング] をクリックしてから、画面上の指示に従います。

内蔵 Web サーバー (EWS) からプリントヘッドをクリーニングするには

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[24 ページの標準サイズの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. EWS を開きます。詳細は、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
3. [ツール] タブをクリックし、[ユーティリティ] セクションで [印刷品質ツールボックス] をクリックします。
4. [プリントヘッドのクリーニング] をクリックし、画面上の指示に従います。

プリントヘッドの調整

プリンターは初期設定の際、自動的にプリントヘッドの位置調整を行います。

この機能は、直線が波打っているか、ギザギザになっているプリントアウトの印刷品質の問題に対して使用できます。

コントロールパネルからプリントヘッドを調整するには

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[24 ページの標準サイズの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、[セットアップ] をタッチします。
3. [ツール] をタッチして、[プリントヘッドの調整] を選択します。

ツールボックスからプリントヘッドを調整するには(Windows)

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[24 ページの標準サイズの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. ツールボックスを開きます。詳細は、[118 ページのツールボックスを開く](#)を参照してください。
3. [プリンタ サービス] タブで、[プリントヘッドの調整] の左にあるアイコンをクリックします。
4. 画面の指示に従ってください。

HP Utility からプリントヘッドを調整するには(OS X)

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[24 ページの標準サイズの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. HP Utility を開きます。詳細は、[119 ページの HP ユーティリティ\(OS X\)](#)を参照してください。
3. [情報とサポート] セクションで、[プリントヘッドの調整] をクリックします。
4. [位置調整] をクリックしてから、画面上の指示に従います。

内蔵 Web サーバー (EWS) からプリントヘッドを調整するには

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[24 ページの標準サイズの用紙のセット](#)を参照してください。
2. EWS を開きます。詳細は、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
3. [ツール]タブをクリックし、[ユーティリティ]セクションで[印刷品質ツールボックス]をクリックします。
4. [プリンタの調整] をクリックして画面上の指示に従います。

行送りの調整

プリントヘッドの調整後に縞模様や白い線が現れている場合は、行送りを調整します。

コントロールパネルから行送りを調整するには

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[24 ページの標準サイズの用紙のセット](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、[セットアップ]をタッチします。
3. [ツール]、[行送りの調整] の順にタッチします。

ツールボックスで行送りを調整するには(Windows)

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[24 ページの標準サイズの用紙のセット](#)を参照してください。
2. ツールボックスを開きます。詳細は、[118 ページのツールボックスを開く](#)を参照してください。
3. [デバイス サービス] タブで、[行送り調整] の左にあるアイコンをクリックします。
4. 画面の指示に従ってください。

内蔵 Web サーバー (EWS) から行送りを調整するには

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[24 ページの標準サイズの用紙のセット](#)を参照してください。
2. EWS を開きます。詳細は、[120 ページの内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
3. [ツール]タブをクリックし、[ユーティリティ]セクションで[印刷品質ツールボックス]をクリックします。
4. [行送りの調整] をクリックし、画面の指示に従います。

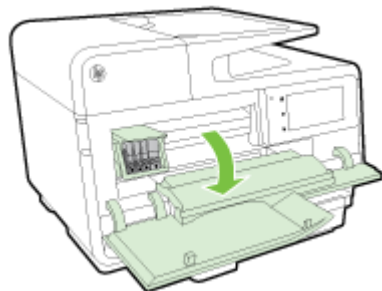
プリントヘッドを装着し直す

この手順は、**プリントヘッドは未装着か障害が発生しています**メッセージが表示され、プリンターが最初オフになっており、メッセージを解決するためにオンに戻したときにだけ実行してください。メッセージが消えない場合は、この手順を試してください。

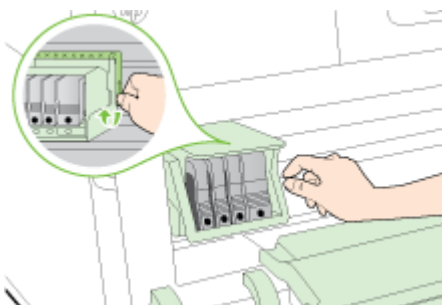
プリントヘッドを取付け直すには

1. プリンターの電源がオンになっていることを確認します。

2. インクカートリッジのアクセスドアを開きます。



3. プリントキャリッジのラッチハンドルを持ち上げます。




4. プリントヘッドを持ち上げて外し、プリンターから引き出します。



5. ラッチハンドルが上がっていることを確認し、プリントヘッドを再度取り付けます。



6. ラッチハンドルをそっと下げます。

 **注記:** インクカートリッジを再装着する前にラッチハンドルが下りていることを確認します。ラッチのハンドルを上げたままにしておくとインクカートリッジが正しく装着されず、印刷エラーの原因となります。インクカートリッジを正しくセットできるよう、ラッチは常に下げておいてください。

7. インクカートリッジアクセスドアを閉じます。

紙詰まりの解消

印刷中に用紙が詰まることがよくあります。

紙詰まりは、プリンター内部か、または自動ドキュメント フィーダーで発生します。

△注意：プリントヘッドの損傷を避けるため、できるだけ早く紙詰まりを解消します。

※ ヒント：印刷品質が低下している場合は、プリントヘッドをクリーニングします。詳細は、[159 ページのプリントヘッドをクリーニングする](#) を参照してください。

- [プリンター内部の紙詰まりを解消する](#)
- [自動ドキュメントフィーダー \(ADF\) の紙詰まりを解消する](#)
- [紙詰まりの防止](#)

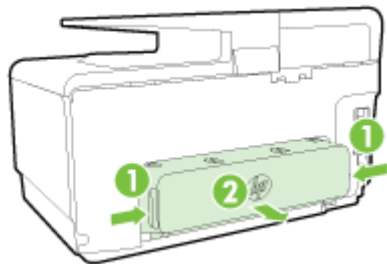
プリンター内部の紙詰まりを解消する

1. 排紙トレイからすべての用紙を取り出します。

△注意：プリンターの正面から詰まった紙を取り除くと、プリンター本体が損傷する場合があります。必ず自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) を開けて、詰まった用紙を取り除いてください。

2. 両面印刷ユニットを確認します。

- a. 両面印刷ユニットの両側にあるボタンを押して、ユニットを取り外します。



- b. プリンター内部に詰まった用紙を見つけ、両手でつかんで手前に引きます。

△注意：ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンター本体の中に紙切れが残っていないか確認してください。プリンター本体に紙切れが残っていると、紙詰まりが起これやすくなります。

- c. そこにメディアがない場合は、両面印刷ユニット上部のラッチを押し、ユニットのカバーを下げます。内部に用紙が詰まっている場合は、用紙を慎重に取り除きます。カバーを閉じます。

- d. 両面印刷ユニットをカチッとハマるまでスライドさせて、プリンターに再度取り付けます。

3. 用紙が見つからず、トレイ 2 が挿入されている場合は、トレイを引き出して詰まったメディアを取り除きます。取り除くことができない場合は、以下を行います：

- a. プリンターの電源が切っていることを確認し、電源コードを外します。
- b. プリンターを持ち上げてトレイ 2 から外します。
- c. プリンターの下部またはトレイ 2 から詰まっている用紙を取り除きます。
- d. 再度トレイ 2 の上にプリンターをセットします。

4. インクカートリッジのアクセスドアを開きます。プリンター内に用紙が残っている場合、インクホルダーがプリンターの右側に移動していることを確認してから、紙の切れ端や皺になった用紙を取り除き、プリンター上部から用紙を引っ張って出します。

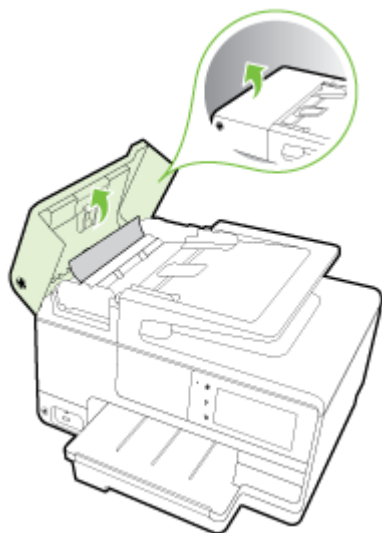
⚠警告！電源がオンになっている、またはホルダーが止まってしまったときに、プリンターの内部に手を入れないでください。インクカートリッジアクセスドアを開くと、通常、キャリッジはプリンター右側の位置に戻ります。右端に戻らない場合は、紙詰まりを取り除く前にプリンターの電源を切ります。

5. メディア詰まりを除去した後は、すべてのカバーを閉じてプリンターの電源を入れ(電源が入っていない場合)、印刷ジョブを再度送信します。

上記の方法で問題が解決しない場合は、[ここをクリックしてオンライントラブルシューティングを参照してください。](#)

自動ドキュメントフィーダー (ADF) の紙詰まりを解消する

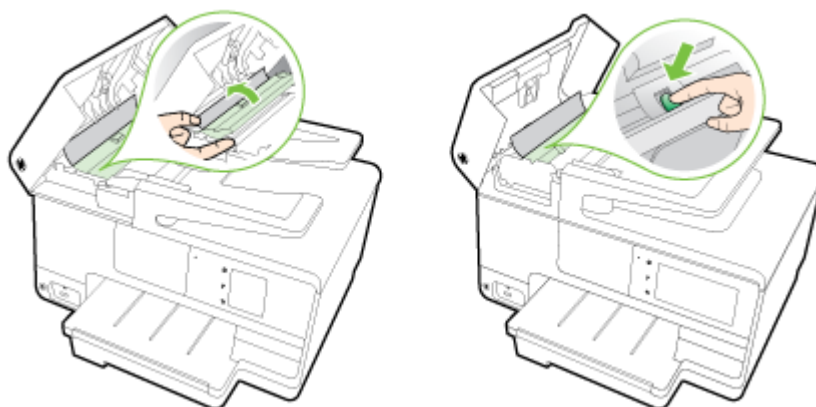
1. 自動ドキュメントフィーダーのカバーを外します。



2. ADFの正面にあるタブを持ち上げます。

- または -

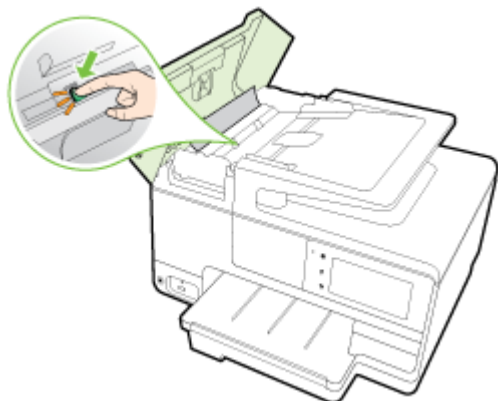
自動ドキュメントフィーダーの中央にある緑色のタブを押します。



3. 詰まっている用紙をローラーからゆっくり引き出します。

△注意：ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンター本体の中に紙切れが残っていないか確認してください。プリンター本体に紙切れが残っていると、紙詰まりが起りやすくなります。

4. ステップ2で緑色のタブを押した場合、タブを引っ張って所定の位置に戻します。



5. 自動ドキュメントフィーダーのカバーを閉じ、カチッとハマるまでしっかりと下に押し下します。

上記の方法で問題が解決しない場合は、[ここをクリックしてオンライントラブルシューティングを参照してください](#)。

紙詰まりの防止

紙詰まりを起ささないようにするには、以下の注意に従ってください。


- 排紙トレイから印刷された用紙を頻繁に取り除くようにしてください。
- しわが寄っていたり、折れ曲がっていたり、傷んでいる用紙を使用していないことを確認します。
- 未使用の用紙はジッパー付きの袋に平らに入れ、用紙が波打ったり、しわが寄ったりしないように保管してください。
- プリンターで厚すぎたり薄すぎたりする用紙を使用しないでください。
- トレイにメディアが正しくセットされていること、セットされているメディアの数が多すぎないことを確認します。詳細については、[24 ページの用紙のセット](#)を参照してください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- ドキュメントフィーダートレイに紙を入れすぎないでください。自動ドキュメントフィーダーにセット可能な原稿の最大数については、[172 ページの用紙のサイズと重さ](#)を参照してください。
- 給紙トレイに種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。給紙トレイにセットする用紙は、すべて同じサイズと種類でなければなりません。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙を給紙トレイの奥に入れすぎないでください。
- ページの両面に印刷している場合、飽和画像を薄い用紙に印刷しないでください。
- ご使用のプリンターで推奨している用紙の種類をお使いください。詳細については、[172 ページの用紙のサイズと重さ](#)を参照してください。


- プリンターが用紙切れの状態で作動しようとしている場合、プリンターが用紙切れの状態で作動した後に用紙を追加してください。プリンターが用紙をピックアップしようとしている最中に用紙を追加しないでください。
- プリンターが汚れていないことを確認します。詳細については、35 ページのプリンターの保守を参照してください。

インクホルダーの確認

用紙など、インクホルダーをふさいでいる障害物を取り除きます。

詳細については、[163 ページの紙詰まりの解消](#)を参照してください。

 **注記:** 紙詰まりを取り除くために、工具やその他の道具を使用しないでください。プリンター内部から紙詰まりの用紙を取り除くときには、常に注意してください。

 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

A 技術情報

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [保証情報](#)
- [仕様](#)
- [法規について](#)
- [環境保全のためのプロダクト スチュワードプログラム](#)

保証情報

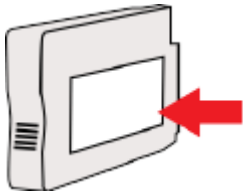
このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [インクカートリッジ保証情報](#)

インクカートリッジ保証情報

HP によるカートリッジの保証は、製品が指定された HP の印刷デバイスで使用されている場合に適用されます。本保証は、補充、再製品化、修理調整されたもの、または改ざんされた HP 純正インク製品については対象外になります。

保証期間中、HP 製インクが消耗していないことと、保証期限日付に達していないことを条件として、製品に保証が適用されます。保証期間終了日は、製品に YYYY-MM 形式で表示されている場合があります。



仕様

詳細については、www.hp.com/support を参照してください。国または地域を選択します。[製品サポートとトラブルシューティング] をクリックします。プリンターの前面に表示される名前を入力し、[検索] を選択します。[製品情報]、[製品仕様] の順にクリックします。

- [システム要件](#)
- [環境仕様](#)
- [給紙トレイの容量](#)
- [排紙トレイ容量](#)
- [用紙のサイズと重さ](#)
- [印刷の仕様](#)
- [コピーの仕様](#)
- [スキャンの仕様](#)
- [ファクスの仕様](#)
- [カートリッジの印刷可能枚数](#)
- [発生音量仕様](#)

システム要件

ソフトウェアとシステムの要件は、**Readme** ファイルにあります。このファイルは、プリンターに付属の HP プリンター ソフトウェア CD に収録されています。

将来的なオペレーティング システムのリリースおよびサポートについての情報は、HP のオンラインサポート Web サイト www.hp.com/support を参照してください。

環境仕様

動作温度：摂氏 5°～ 40°C (華氏 41°～ 104°F)


動作時湿度：15 ～ 80% RH (結露しないこと)

動作時推奨条件：摂氏 15°～ 32°C (華氏 59°～ 90°F)

推奨相対湿度：20 ～ 80% 結露しないこと

給紙トレイの容量

- [メイン給紙トレイ](#)
 - 普通紙の枚数：最高 250 枚
 - 封筒：最高 30 枚
 - インデックスカード：最高 80 枚
 - フォト用紙の枚数：最高 100 枚
- [トレイ 2](#)
 - 普通紙 (60 ～ 105 g/m² [16 ～ 28 lb])：最高 250 枚

 **注記：**トレイ 2 では、普通紙しかサポートされません。

排紙トレイ容量

- 普通紙の枚数：最高 150 枚
- 封筒：最高 30 枚
- インデックスカード：最高 80 枚
- フォト用紙の枚数：最高 100 枚

用紙のサイズと重さ

対応用紙サイズについては、HP プリンター ソフトウェアで確認してください。

- 普通紙：60 ~ 105 g/m² (16 ~ 12.70 kg)
- 封筒：75 ~ 90 g/m² (20 ~ 24 lb)
- カード：最大 200 g/m² (インデックスの場合、最大 110-lb)
- フォト用紙：280 g/m² (75 lb)

印刷の仕様

- 印刷速度はドキュメントの複雑さ、およびプリンター モデルによって異なる
- 方式：オンデマンド型サーマル officejet
- 言語：PCL3 GUI
- 印字解像度：

ドラフトモード	<ul style="list-style-type: none">● カラー入力/モノクロ レンダリング：300x300dpi● 出力 (モノクロ/カラー)：自動
標準モード	<ul style="list-style-type: none">● カラー入力/モノクロ レンダリング：600x600dpi● 出力 (モノクロ/カラー)：自動
普通紙-高画質モード	<ul style="list-style-type: none">● カラー入力/モノクロ レンダリング：600x600dpi● 出力 (モノクロ/カラー)：自動
写真-高画質モード	<ul style="list-style-type: none">● カラー入力/モノクロ レンダリング：600x600dpi● 出力 (モノクロ/カラー)：自動
最大 dpi モード	<ul style="list-style-type: none">● カラー入力/モノクロ レンダリング：1200x1200dpi● 出力：自動 (モノクロ)、4800x1200 に最適化された dpi (カラー)

コピーの仕様

- デジタルイメージ処理
- コピー速度はドキュメントの複雑さ、およびプリンター モデルによって異なる

スキャンの仕様

- 解像度：最大で 1200×1200 ppi (光学)
スキャン解像度についての詳細は、HP プリンター ソフトウェアを参照してください。
- カラー：24 ビット カラー、8 ビット グレースケール (256 階調)
- スキャナーのガラス面からの最大スキャン サイズ：
 - U.S. レター (A)：215.9 x 279.4 mm (8.5 インチ x 11 インチ)
 - U.S. リーガル(HP Officejet Pro 8620 および HP Officejet Pro 8630 のみ)：215.9 x 355.6 mm (8.5 インチ x 14 インチ)
 - ISO (A4)：210 x 297mm (8.27 インチ x 11.7 インチ)
- ADF からの最大スキャン サイズ：
 - ADF：216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)

ファクスの仕様

- Walk-up 方式のモノクロおよびカラー ファクス機能。
- 最大 99 の短縮ダイヤルの設定。
- 最大 100 ページメモリ (標準解像度で ITU-T Test Image #1 に基づく場合)。複雑なページまたは高解像度の場合は、長くかかり、メモリの消費が増えます。
- 手動ファクス送受信。
- 最大 5 回のビジュー自動リダイヤル (モデルによって異なります)。
- 1 回の応答なし自動リダイヤル (モデルによって異なります)。
- 確認レポートおよびアクティビティ レポート。
- CCITT/ITU Group 3 ファクス (エラー訂正モード対応)。
- 伝送速度 33.6 Kbps。
- 33.6 Kbps の場合の伝送速度は 4 秒/枚 (ITU-T Test Image #1 を標準解像度で受信した場合)。複雑なページまたは高解像度の場合は、長くかかり、メモリの消費が増えます。
- 呼び出しの自動検出とそれに伴うファクス/留守番電話の自動切り替え。

	写真 (dpi)	超高画質 (dpi)	高画質 (dpi)	標準 (dpi)
モノクロ	205 x 196 (8 ビット グレースケール)	308 x 300	205 x 196	205 x 98
カラー	205 x 200	205 x 200	205 x 200	205 x 200

HP デジタルファクス仕様

- サポートされるファイルの種類：未圧縮 TIFF
- サポートされるファクス形式：モノクロ ファクス

カートリッジの印刷可能枚数

カートリッジの印刷可能枚数の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies/ をご覧ください。

発生音量仕様

www.hp.com/support にアクセスします。国または地域を選択します。[製品サポートとトラブルシューティング] をクリックします。プリンターの前面に表示される名前を入力し、[検索] を選択します。[製品情報]、[製品仕様] の順にクリックします。

- 音圧 (そばに立っている状態)
 - LpAm 55 (dBA) (モノはやり印刷)
- 音響
 - LwAd 6.8 (BA)

法規について


プリンターは、お住まいの国/地域の規制当局からの製品要件に適合しています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [規制モデル番号](#)
- [FCC 準拠声明](#)
- [韓国のユーザーに対する告知](#)
- [日本のユーザーに対する VCCI \(クラス B\) 基準に関する告知](#)
- [日本のユーザーに対する告知 \(電源コードについて\)](#)
- [ドイツの騒音放出に関する告知](#)
- [ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知](#)
- [米国電話網ユーザーへの告知：FCC の要件](#)
- [カナダ電話網ユーザーへの告知](#)
- [EC 地域のユーザーに対する告知](#)
- [ドイツ電話網ユーザーへの告知](#)
- [オーストラリアでの有線ファクスの接続について](#)
- [EU の規制に関する告知](#)
- [適合宣言](#)
- [ワイヤレス製品の法規規定](#)

規制モデル番号

規制識別の目的で、製品には規制モデル番号が割り当てられています。本製品の規制モデル番号は、SNPRC-1401-02 です。この規制番号を、製品名 (HP Officejet Pro 8610 e-All-in-One、HP Officejet Pro 8620 e-All-in-One、および HP Officejet Pro 8630 e-All-in-One) や製品番号 (A7F64A、A7F65A、または A7F66A) と混同しないようご注意ください。

 **注記：** 国および地域によってお求めいただけるプリンターが異なります。

FCC 準拠声明

FCC statement

The United States Federal Communications Commission (in 47 CFR 15.105) has specified that the following notice be brought to the attention of users of this product.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

For further information, contact:

Manager of Corporate Product Regulations
Hewlett-Packard Company
3000 Hanover Street
Palo Alto, Ca 94304
(650) 857-1501

Modifications (part 15.21)

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP may void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

韓国のユーザーに対する告知

B 급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.
------------------------	--

日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

日本のユーザーに対する告知 (電源コードについて)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

ドイツの騒音放出に関する告知

Geräuschemission

LpA < 70 dB am Arbeitsplatz im Normalbetrieb nach DIN 45635 T. 19

ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知

GS-Erklärung (Deutschland)

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

米国電話網ユーザーへの告知：FCCの要件

Notice to users of the U.S Telephone network: FCC requirements

This equipment complies with Part 68 of the FCC rules and the requirements adopted by the ACTA. On the rear (or bottom) of this equipment is a label that contains, among other information, a product identifier in the format US:AAAEQ##TXXXX. If requested, this number must be provided to the telephone company.

Applicable connector jack Universal Service Order Codes ("USOC") for the Equipment is: RJ-11C.

A plug and jack used to connect this equipment to the premises wiring and telephone network must comply with the applicable FCC Part 68 rules and requirements adopted by the ACTA. A compliant telephone cord and modular plug is provided with this product. It is designed to be connected to a compatible modular jack that is also compliant. See installation instructions for details.

The REN is used to determine the number of devices that may be connected to a telephone line. Excessive RENs on a telephone line may result in the devices not ringing in response to an incoming call. In most but not all areas, the sum of RENs should not exceed five (5.0). To be certain of the number of devices that may be connected to a line, as determined by the total RENs, contact the local telephone company. For products approved after July 23, 2001, the REN for this product is part of the product identifier that has the format US:AAAEQ##TXXXX. The digits represented by ## are the REN without a decimal point (e.g., 00 is a REN of 0.0).

If this equipment causes harm to the telephone network, the telephone company will notify you in advance that temporary discontinuance of service may be required. But if advance notice isn't practical, the telephone company will notify the customer as soon as possible. Also, you will be advised of your right to file a complaint with the FCC if you believe it is necessary.

The telephone company may make changes in its facilities, equipment, operations or procedures that could affect the operation of the equipment. If this happens the telephone company will provide advance notice in order for you to make necessary modifications to maintain uninterrupted service.

If trouble is experienced with this equipment, please contact the manufacturer, or look elsewhere in this manual, for repair or warranty information. If the equipment is causing harm to the telephone network, the telephone company may request that you disconnect the equipment until the problem is resolved.

Connection to party line service is subject to state tariffs. Contact the state public utility commission, public service commission or corporation commission for information.

If your home has specially wired alarm equipment connected to the telephone line, ensure the installation of this equipment does not disable your alarm equipment. If you have questions about what will disable alarm equipment, consult your telephone company or a qualified installer.

WHEN PROGRAMMING EMERGENCY NUMBERS AND/OR MAKING TEST CALLS TO EMERGENCY NUMBERS:

- 1) Remain on the line and briefly explain to the dispatcher the reason for the call.
- 2) Perform such activities in the off-peak hours, such as early morning or late evenings.



Note The FCC hearing aid compatibility rules for telephones are not applicable to this equipment.

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic device, including FAX machines, to send any message unless such message clearly contains in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of the transmission, the date and time it is sent and an identification of the business or other entity, or other individual sending the message and the telephone number of the sending machine or such business, other entity, or individual. (The telephone number provided may not be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long-distance transmission charges.)

In order to program this information into your FAX machine, you should complete the steps described in the software.

カナダ電話網ユーザーへの告知

Note à l'attention des utilisateurs du réseau téléphonique canadien/Notice to users of the Canadian telephone network

Cet appareil est conforme aux spécifications techniques des équipements terminaux d'Industrie Canada. Le numéro d'enregistrement atteste de la conformité de l'appareil. L'abréviation IC qui précède le numéro d'enregistrement indique que l'enregistrement a été effectué dans le cadre d'une Déclaration de conformité stipulant que les spécifications techniques d'Industrie Canada ont été respectées. Néanmoins, cette abréviation ne signifie en aucun cas que l'appareil a été validé par Industrie Canada.

Pour leur propre sécurité, les utilisateurs doivent s'assurer que les prises électriques reliées à la terre de la source d'alimentation, des lignes téléphoniques et du circuit métallique d'alimentation en eau sont, le cas échéant, branchées les unes aux autres. Cette précaution est particulièrement importante dans les zones rurales.



Remarque Le numéro REN (Ringer Equivalence Number) attribué à chaque appareil terminal fournit une indication sur le nombre maximal de terminaux qui peuvent être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d'une interface peut se composer de n'importe quelle combinaison d'appareils, à condition que le total des numéros REN ne dépasse pas 5.

Basé sur les résultats de tests FCC Partie 68, le numéro REN de ce produit est 0.0B.

This equipment meets the applicable Industry Canada Terminal Equipment Technical Specifications. This is confirmed by the registration number. The abbreviation IC before the registration number signifies that registration was performed based on a Declaration of Conformity indicating that Industry Canada technical specifications were met. It does not imply that Industry Canada approved the equipment.

Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution might be particularly important in rural areas.



Note The REN (Ringer Equivalence Number) assigned to each terminal device provides an indication of the maximum number of terminals allowed to be connected to a telephone interface. The termination on an interface might consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the Ringer Equivalence Numbers of all the devices does not exceed 5.

The REN for this product is 0.0B, based on FCC Part 68 test results.

EC 地域のユーザーに対する告知

Notice to users in the European Economic Area

This product is designed to be connected to the analog Switched Telecommunication Networks (PSTN) of the European Economic Area (EEA) countries/regions.

Network compatibility depends on customer selected settings, which must be reset to use the equipment on a telephone network in a country/region other than where the product was purchased. Contact the vendor or Hewlett-Packard Company if additional product support is necessary.

This equipment has been certified by the manufacturer in accordance with Directive 1999/5/EC (annex II) for Pan-European single-terminal connection to the public switched telephone network (PSTN). However, due to differences between the individual PSTNs provided in different countries, the approval does not, of itself, give an unconditional assurance of successful operation on every PSTN network termination point.

In the event of problems, you should contact your equipment supplier in the first instance.

This equipment is designed for DTMF tone dialing and loop disconnect dialing. In the unlikely event of problems with loop disconnect dialing, it is recommended to use this equipment only with the DTMF tone dial setting.

ドイツ電話網ユーザーへの告知

Hinweis für Benutzer des deutschen Telefonnetzwerks

Dieses HP-Fax ist nur für den Anschluss eines analogen Public Switched Telephone Network (PSTN) gedacht. Schließen Sie den TAE N-Telefonstecker, der im Lieferumfang des HP All-in-One enthalten ist, an die Wandsteckdose (TAE 6) Code N an. Dieses HP-Fax kann als einzelnes Gerät und/oder in Verbindung (mit serielltem Anschluss) mit anderen zugelassenen Endgeräten verwendet werden.

オーストラリアでの有線ファクスの接続について

In Australia, the HP device must be connected to Telecommunication Network through a line cord which meets the requirements of the Technical Standard AS/ACIF S008.

EU の規制に関する告知



CE マークが付いた製品は、以下の 1 つ以上の適用可能な EU 指令に適合します： Low Voltage Directive 2006/95/EC、EMC Directive 2004/108/EC、Ecodesign Directive 2009/125/EC、R&TTE Directive 1999/5/EC、RoHS Directive 2011/65/EU。これらの指令への準拠は、適用可能な欧州整合規格を使用して評価されます。適合宣言の全文は、次の Web サイトで入手できます。 www.hp.com/go/certificates (製品モデル名または規制ラベル上のその RMN (Regulatory Model Number) を使用して検索します)。

規制関連の連絡先：

Hewlett-Packard GmbH, Dept./MS: HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, GERMANY

外部 AC アダプター付きの製品

本製品の CE コンプライアンスは、HP が提供する適切な CE マークの付いた AC アダプターを使用して電源を供給する場合にのみ有効です。

ワイヤレス機能付きの製品

EMF

- 本製品は、高周波曝露に関する国際ガイドライン (ICNIRP) に適合します。

本製品に無線送受信デバイスが内蔵されている場合、通常の用途では、20 cm 距離を離すと、高周波曝露レベルが EU 要件に準拠します。


欧州でのワイヤレス機能

- 本製品は、すべての EU 諸国、およびアイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、スイスでは制限なしで使用できるように設計されています。

欧州電話網宣言 (モデム/ファクス)

FAX 機能を備えた HP 製品は R&TTE 指令 1999/5/EC (Annex II) の要件に適合しており、CE マークが付けられています。ただし、国や地域によって個々の PSTN に違いがあるため、この承認自体は、どの PSTN ネットワーク終端点でも問題なく動作することを無条件に保証するものではありません。問題が発生した場合、まず一番に機器のサプライヤにお問い合わせください。

適合宣言

	DECLARATION OF CONFORMITY according to ISO/IEC 17050-1 and EN 17050-1
DoC #: SNPRC-1401-02-R3	
Supplier's Name:	Hewlett-Packard Company
Supplier's Address:	138 Depot Road, #04-01, Singapore 109683
declares, that the product	
Product Name and Model:	HP Officejet Pro 8610 / 8620 / 8630 e-All-in-One Printer
Regulatory Model Number:¹⁾	SNPRC-1401-02
Product Options:	All
Power Adapter:	CM751-60190 (WW) / CM751-60046 (For China and India only)
Radio Module Number:	SDGGB-1292
conforms to the following Product Specifications and Regulations:	
EMC:	CISPR22:2008 / EN55022:2010 Class B CISPR24:2010 / EN55024:2010 EN 61000-3-2:2006+A1:2009+A2:2009 EN 61000-3-3:2008 FCC CFR 47, Part 15 / ICES - 003, Issue 5
Safety:	IEC 60950-1:2005 (2 nd Edition) +A1:2009 EN 60950-1:2005 +A11:2009 +A12:2010 +A12:2011 EN 62479:2010
Telecom:	EN 301 489-1 V1.9.2:2011 / EN 301 489-17 V2.1.1:2009 EN 300 328 V1.7.1:2006 EN 62311:2008 FCC Rules and Regulations 47 CFR Part 68 TIA-968-B Telecommunications - Telephone Terminal Equipment Technical Requirements for Connection of Terminal Equipment to the Telephone Network (Sep 2009) ES 203 021-2/-3 V2.1.2 CS-03, Part 1, Issue 9, Amendment 4, December 2010
Energy:	Regulation (EC) No. 1275/2008 ENERGY STAR® Qualified Imaging Equipment Operational Mode (OM) Test Procedure Test Method for Calculating the Energy Efficiency of Single Voltage External Ac-Dc and Ac-Ac Power Supplies (August 11, 2004)
RoHS:	EN 50581: 2012
The product herewith complies with the requirements of the Low Voltage Directive 2006/95/EC, the EMC Directive 2004/108/EC, the R&TTE Directive 1999/5/EC, the Ecodesign Directive 2009/125/EC, RoHS Directive 2011/65/EU, and carries the CE marking accordingly.	
This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.	
Additional Information:	
1) This product is assigned a Regulatory Model Number which stays with the regulatory aspects of the design. The Regulatory Model Number is the main product identifier in the regulatory documentation and test reports, this number should not be confused with the marketing name or the product numbers.	
2) The product was tested in a typical configuration.	
3) The internal power adapter CM751-60046 is for India and China market only.	
4) WiFi module operates only in 2.4 GHz band within this product.	
Singapore 31 Oct 2013	Hou-Meng Yik, Manager Product Regulations Manager TCE & Q Inkjet Business and Platform
Local contact for regulatory topics only:	
EU: Hewlett-Packard GmbH, HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, Germany	
U.S.: Hewlett-Packard, 3000 Hanover St., Palo Alto, CA 94304, U.S.A. 650-857-1501	
www.hp.eu/certificates	

ワイヤレス製品の法規規定

このセクションでは、ワイヤレス製品に関する以下の規制事項について説明します。

- 高周波曝露
- ブラジルのユーザーに対する告知
- カナダのユーザーに対する告知

- 台湾のユーザーに対する告知
- メキシコのユーザーに対する告知
- 日本のユーザーに対する告知

高周波曝露

Exposure to radio frequency radiation



Caution The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. This product and any attached external antenna, if supported, shall be placed in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm (8 inches) during normal operation.

ブラジルのユーザーに対する告知

Aviso aos usuários no Brasil

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito à proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário. (Res.ANATEL 282/2001).

カナダのユーザーに対する告知

Notice to users in Canada/Note à l'attention des utilisateurs canadiens

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication.

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

WARNING! Exposure to Radio Frequency Radiation The radiated output power of this device is below the Industry Canada radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact is minimized during normal operation.

To avoid the possibility of exceeding the Industry Canada radio frequency exposure limits, human proximity to the antennas should not be less than 20 cm (8 inches).

Conformément au Règlement d'Industrie Canada, cet émetteur radioélectrique ne peut fonctionner qu'avec une antenne d'un type et d'un gain maximum (ou moindre) approuvé par Industrie Canada. Afin de réduire le brouillage radioélectrique potentiel pour d'autres utilisateurs, le type d'antenne et son gain doivent être choisis de manière à ce que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas celle nécessaire à une communication réussie.

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence d'Industrie Canada. Son fonctionnement dépend des deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles et (2) doit accepter toutes interférences reçues, y compris des interférences pouvant provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

AVERTISSEMENT relatif à l'exposition aux radiofréquences. La puissance de rayonnement de cet appareil se trouve sous les limites d'exposition de radiofréquences d'Industrie Canada. Néanmoins, cet appareil doit être utilisé de telle sorte qu'il soit mis en contact le moins possible avec le corps humain.

Afin d'éviter le dépassement éventuel des limites d'exposition aux radiofréquences d'Industrie Canada, il est recommandé de maintenir une distance de plus de 20 cm entre les antennes et l'utilisateur.

台湾のユーザーに対する告知

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫藥用電波輻射性電機設備之干擾。

メキシコのユーザーに対する告知

Aviso para los usuarios de México

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

Para saber el modelo de la tarjeta inalámbrica utilizada, revise la etiqueta regulatoria de la impresora.

日本のユーザーに対する告知

この機器は技術基準適合証明又は工事設計認証を受けた無線設備を搭載しています。

環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム

Hewlett-Packard では、優れた製品を環境に配慮した持続可能な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。

- この製品では、再利用を考慮した設計を取り入れています。
- 高度な機能と信頼性を確保する一方、素材の種類は最小限にとどめられています。
- 素材が異なる部分は、簡単に分解できるように作られています。
- 金具などの接合部品は、作業性を考慮した分かりやすい場所にあるので、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。
- 重要な部品も手の届きやすい場所にあり、取り外しや修理が簡単に行えます。

詳しくは、www.hp.com/ecosolutions を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [用紙の使用](#)
- [プラスチック](#)
- [化学物質安全性データシート](#)
- [リサイクルプログラム](#)
- [HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム](#)
- [お客様による廃棄機器の処理](#)
- [電力消費](#)
- [化学物質](#)
- [オランダにおけるバッテリーの廃棄](#)
- [台湾におけるバッテリーの廃棄](#)
- [カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知](#)
- [毒性危険有害物質表 \(中国\)](#)
- [有害物質規制 \(ウクライナ\)](#)
- [有害物質規制 \(インド\)](#)
- [EPEAT](#)
- [中国 SEPA エコラベル ユーザー情報](#)

用紙の使用

本製品は DIN 19309 と EN 12281:2002 に従ったリサイクル用紙の使用に適しています。

プラスチック

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンターを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

化学物質安全性データシート

化学物質安全性データシート (MSDS) は、次の HP Web サイトから入手することができます。

www.hp.com/go/msds

リサイクルプログラム

HP は世界中の国/地域で、大規模なエレクトロニクス リサイクルセンターと提携して、さまざまな製品回収およびリサイクルプログラムを次々に実施しております。また、弊社の代表的製品の一部を再販することで、資源を節約しています。HP 製品のリサイクルについての詳細は、下記サイトをご参照ください。

www.hp.com/recycle

HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム

HP では、環境の保護に積極的に取り組んでいます。HP のインクジェット消耗品リサイクルプログラムは多くの国/地域で利用可能であり、これを使用すると使用済みのプリントカートリッジおよびインクカートリッジを無料でリサイクルすることができます。詳細については、次の Web サイトを参照してください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/

お客様による廃棄機器の処理



この記号は、お客様の製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示すものです。家庭ごみと一緒に廃棄せず、お客様の責任で電気・電子廃棄物のリサイクル用に指定された収集場所に持ち込むことで、人の健康を保護し、生活環境を保全するようにしてください。詳細については、一般廃棄物収集運搬業者にご連絡いただくか、<http://www.hp.com/recycle> をご覧ください。

電力消費

ENERGY STAR® ロゴがマーキングされた Hewlett-Packard 印刷/イメージング機器は、U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護庁) のイメージング機器のエネルギー スター仕様に従って認定されています。ENERGY STAR 認定のイメージング製品には、以下のマークが付いています。




追加のエネルギー スター認定イメージング製品モデルに関する情報については、以下をご覧ください。www.hp.com/go/energystar

化学物質

HP では、REACH (*Regulation EC No 1907/2006 of the European Parliament and the Council*) などの法的要件に準拠するため、弊社製品に含まれる化学物質に関する情報を、必要に応じてお客様に提供

することに努めています。この製品の化学物質に関するレポートは、次の Web サイトに掲載されています。www.hp.com/go/reach。

オランダにおけるバッテリーの廃棄

	<p>Dit HP Product bevat een lithium-mangane-dioxide batterij. Deze bevindt zich op de hoofdprintplaat. Wanneer deze batterij leeg is, moet deze volgens de geldende regels worden afgevoerd.</p>
---	--

台湾におけるバッテリーの廃棄



廢電池請回收

Please recycle waste batteries.

カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知

California Perchlorate Material Notice

Perchlorate material - special handling may apply. See: <http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/>

This product's real-time clock battery or coin cell battery may contain perchlorate and may require special handling when recycled or disposed of in California.

毒性危険有害物質表 (中国)

零件描述	有毒有害物質和元素					
	鉛	汞	鎘	六价铬	多溴联苯	多溴联苯醚
外壳和托盘*	0	0	0	0	0	0
电线*	0	0	0	0	0	0
印刷电路板*	X	0	0	0	0	0
打印系统*	X	0	0	0	0	0
显示屏*	X	0	0	0	0	0
喷墨打印机墨盒*	0	0	0	0	0	0
驱动光盘*	X	0	0	0	0	0
扫描仪*	X	X	0	0	0	0
网络配件*	X	0	0	0	0	0
电池板*	X	0	0	0	0	0
自动双面打印系统*	0	0	0	0	0	0
外部电源*	X	0	0	0	0	0

0: 指此零件的所有均一材质中包含的这种有毒有害物質, 含量低于SJ/T11363-2006 的限制
X: 指此零件使用的均一材质中至少有一种包含的这种有毒有害物質, 含量高于SJ/T11363-2006 的限制
注: 环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件
*以上只适用于使用这些零件的产品

有害物質規制 (ウクライナ)

Технічний регламент щодо обмеження використання небезпечних речовин (Україна)

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

有害物質規制 (インド)

Restriction of hazardous substances (India)

This product complies with the "India E-waste (Management and Handling) Rule 2011" and prohibits use of lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1 weight % and 0.01 weight % for cadmium, except for the exemptions set in Schedule 2 of the Rule.

EPEAT

EPEAT

Most HP products are designed to meet EPEAT. EPEAT is a comprehensive environmental rating that helps identify greener electronics equipment. For more information on EPEAT go to www.epeat.net. For information on HP's EPEAT registered products go to www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/pdf/epeat_printers.pdf.

中国 SEPA エコラベル ユーザー情報

中国环境标识认证产品用户说明

噪声大于63.0Db(A)的办公设备不宜放置于办公室内。请在独立的隔离区域使用。

如需长时间使用本产品或打印大量文件。请确保在通风良好的房间内使用。

如您需要确认本产品处于零能耗状态。请按下电源关闭按钮。并将插头从电源插座断开。

您可以使用再生纸。以减少资源耗费。

B 追加のファクス セットアップ

[セットアップガイド]に記載されたすべての手順が完了したら、このセクションの説明を読みファクスのセットアップを行ってください。[セットアップガイド]は後で使用できるように保管してください。

このセクションでは、ファクス機能が同じ電話回線上の機器やサービスと正常に動作するように、プリンターを設定する方法を説明します。

※ **ヒント:**ファクス セットアップ ウィザード (Windows) または HP Utility (OS X) を使用して、応答モードやファクスのヘッダー情報などの重要なファクス設定を簡単に設定することもできます。これらのツールにはプリンターにインストールしている HP ソフトウェアを通してアクセスできます。これらのツールを実行したら、このセクションで説明する手順に従ってファクスのセットアップを行います。


このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクス機能のセットアップ \(パラレル方式の電話システム\)](#)
- [シリアル方式のファクスのセットアップ](#)
- [ファクス設定のテスト](#)

ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)

ファクスを使用できるように本プリンターのセットアップを開始する前に、お住まいの国/地域で採用されている電話の種類を確認してください。採用されている電話システムの方式がシリアル方式かパラレル方式かによって、ファクスのセットアップ手順が異なります。

- 表に記載する国/地域に、お住まいの国/地域がない場合は、シリアル方式の電話システムである可能性があります。シリアル方式の電話システムを使用する国/地域の場合は、共有する電話機器 (モデム、電話、留守番電話等) のコネクタが異なるため、本プリンターの “2-EXT” ポートに物理接続することができません。代わりに、すべての機器を壁側のモジュラージャックに接続する必要があります。

 **注記:** シリアル方式の電話システムを使用する一部の国/地域では、壁側のプラグを追加して、そこにプリンターに付属している電話コードを接続しなければならない場合があります。このようにすると、プリンターを差し込んである壁側のモジュラージャックに別の通信機器を接続できます。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

- お住まいの国/地域が表に記載されている場合、お使いの電話はパラレル方式の電話システムである可能性があります。パラレル方式の電話システムの場合、共有する電話機器を本プリンター背面の “2-EXT” ポートを使用して電話回線に接続できます。


 **注記:** パラレル方式の電話システムの場合は、プリンターに付属している 2 線式電話コードを使用して、壁側のモジュラージャックにプリンターを接続することをお勧めします。

表 B-1 パラレルタイプの電話の国または地域

アルゼンチン	オーストラリア	ブラジル
カナダ	チリ	中国
コロンビア	ギリシア	インド
インドネシア	アイルランド	日本
韓国	南米	マレーシア
メキシコ	フィリピン	ポーランド
ポルトガル	ロシア	サウジアラビア
シンガポール	スペイン	台湾
タイ	アメリカ	ベネズエラ
ベトナム		

シリアル方式またはパラレル方式のどちらの電話方式かわからない場合は、最寄りの電話会社にお問い合わせください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 自宅またはオフィスに合った正しいファクスセットアップの選択
- ケース A: 単独のファクス回線 (電話の着信なし)
- ケース B: DSL 環境でのプリンターのセットアップ
- ケース C: PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ

- ケース D：同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用
- ケース E：電話とファクスを一緒に利用する
- ケース F：電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する
- ケース G：同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)
- ケース H：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する
- ケース I：電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する
- ケース J：電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する
- ケース K：電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムとボイスメールを一緒に利用する

自宅またはオフィスに合った正しいファクス セットアップの選択

正常にファクスの送受信を行うには、本プリンターと同じ電話回線を共有している機器とサービスの種類を認識する必要があります。既存のオフィス機器を直接本プリンターに接続する必要性が生じたり、ファクスを正常に送受信できるようにするためにファクス設定を変更する必要があるためです。

1. 電話がシリアル方式かパラレル方式かを判断します。


詳しくは、188 ページのファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)を参照してください。

- a. シリアル方式の電話システムの場合 - 210 ページのシリアル方式のファクスのセットアップを参照してください。
- b. パラレル方式の電話システムの場合 - 手順 2 に進みます。

2. ファクスと一緒に利用する機器やサービスの組み合わせを選択します。

- DSL：電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています。)
- PBX：構内交換機 (PBX) システムまたは統合サービス デジタル通信網 (ISDN) システム。
- 着信識別サービス：電話会社の着信識別サービスでは、複数の電話番号が与えられ、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変えられます。
- 電話：電話をプリンターのファクスに使用すると同じ電話番号で受信します。
- コンピューター ダイアルアップ モデム：プリンターと同じ電話回線でコンピューター モデムを使用しています。次のいずれかに当てはまる場合は、コンピューター ダイアルアップ モデムを利用しています。
 - ダイアルアップ接続でコンピューターのソフトウェア アプリケーションから直接ファクスを送受信している。
 - ダイアルアップ接続でコンピューターから電子メールのメッセージを送受信している。
 - ダイアルアップ接続でコンピューターからインターネットを利用している。

- 留守番電話:プリンターのファクスに使用するのと同じ電話番号で電話に応答する留守番電話。
 - ボイス メール サービス : プリンターのファクスと同じ番号での電話会社からのボイスメール サービスへの加入。
3. 次の表から、自宅やオフィスの設定に当てはまる機器とサービスの組み合わせを選択してください。次に、推奨するファクスセットアップを調べます。各方法については、この後手順を追って説明します。

 **注記:** 自宅またはオフィスのセットアップがこのセクションで説明されていない場合、プリンターを通常のアナログ電話のようにセットアップします。付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端を本プリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。他の電話コードを使用している場合は、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

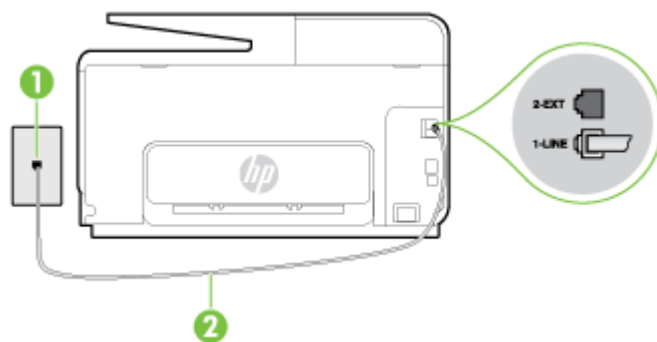
ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクスセットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピュータダイアルアップモデム	留守番電話	ボイス メール サービス	
							191 ページのケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし)
✓							192 ページのケース B : DSL 環境でのプリンターのセットアップ
	✓						193 ページのケース C : PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ
		✓					193 ページのケース D : 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用
			✓				195 ページのケース E : 電話とファクスを一緒に利用する
			✓			✓	196 ページのケース F : 電話とファクスとボイス メール サービスを一緒に利用する
				✓			197 ページのケース G : 同じ回線でファクスとコンピュータ モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)
			✓	✓			199 ページのケース H : 電話とファクスとコンピュータ モデムを一緒に利用する

ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクスセットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピュータダイアルアップモデム	留守番電話	ボイスメールサービス	
			✓		✓		203 ページのケース I: 電話とファクスと留守番電話と一緒に利用する
			✓	✓	✓		204 ページのケース J: 電話とファクスとコンピュータモデムと留守番電話と一緒に利用する
			✓	✓		✓	208 ページのケース K: 電話とファクスとコンピュータダイアルアップモデムとボイスメールと一緒に利用する

ケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし)

電話を受け付けない単独の電話回線を利用し、この電話回線に機器を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。


図 B-1 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

単独のファクス回線の環境にプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなくなることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. [自動応答] の設定をオンにします。

3. (オプション) [応答呼出し回数] 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
4. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数した後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

ケース B : DSL 環境でのプリンターのセットアップ

電話会社の DSL サービスに加入していて、本プリンターに対して他に接続している機器がない場合、このセクションでの説明に従って、壁側のモジュラージャックと本プリンターの間に DSL フィルタを接続してください。DSL フィルタはプリンターに干渉する可能性のあるデジタル信号を除去することで、プリンターが電話回線と正常に通信できるようにします(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。


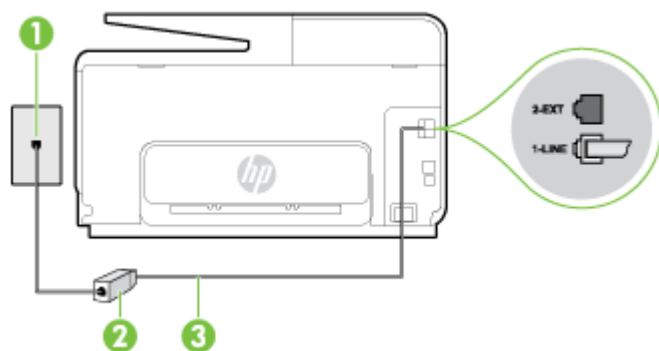
 **注記 :** DSL を利用していて DSL フィルタを取り付けていないと、プリンターでファクスを送受信できなくなります。


図 B-2 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	DSL プロバイダから支給された DSL (または ADSL) フィルタおよびコード
3	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

DSL の環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
2. プリンター付属の電話コードの一方の端を DSL フィルタの開いているポートに接続し、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

 **注記 :** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL フィルタとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

付属の電話コードは 1 本なので、このセットアップでは追加の電話コードが必要になる場合があります。


3. DSL フィルタの追加の電話コードを壁側のモジュージャックに接続します。
4. ファクステストを実行します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。


ケース C : PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ

PBX または ISDN コンバータ/ターミナルアダプタを使用している場合、次の指示に従ってください。

- PBX または ISDN コンバータ/ターミナルアダプタを使用している場合は、ファクスおよび電話用のポートにプリンターを接続してください。また、ターミナルアダプタがお住まいの国/地域に対応したスイッチタイプに設定されていることも確認してください。

 **注記 :** ISDN システムの中には、ユーザーが特定の電話機器に応じてポートを設定できるようになっているものがあります。たとえば、電話と G3 規格のファクスに 1 つのポートを割り当て、多目的用に別のポートを割り当てることができます。ISDN コンバータのファクス/電話ポートに接続すると問題が発生する場合は、多用途向けのポートを使用してみてください。このポートには "multi-combi" などのラベルが付いている場合があります。

- PBX システムを使用している場合は、電話の呼び出し音をオフにします。

 **注記 :** デジタル PBX システムの多くは、デフォルトで電話の呼び出し音が "オン" に設定されています。電話の呼び出し音はファクスの転送を妨害するため、プリンターでのファクスの送受信ができなくなります。電話の呼び出し音をオフに切り替える方法については、PBX 電話システム付属のマニュアルを参照してください。

- PBX システムを使用している場合は、ファクス番号をダイヤルする前に外線番号をダイヤルします。
- 付属のコードで本プリンターと壁側のモジュージャックを接続していることを確認します。接続していない場合、ファクスの送受信を正常に行うことができません。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。付属の電話コードの長さが足りない場合は、最寄りの電気店で 2 線式電話コードを購入し、電話コードを延長してください。

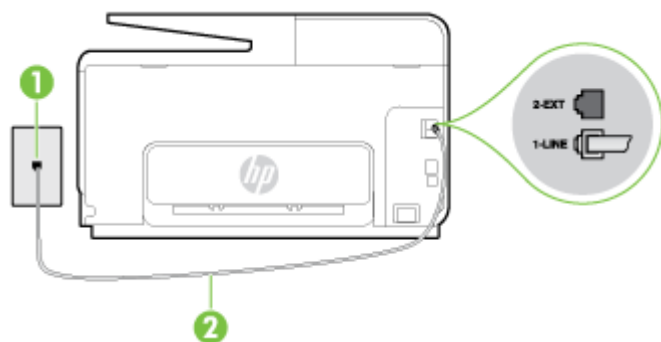
国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース D : 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用

1 本の電話回線に複数の電話番号があり、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変える、電話会社の着信識別サービスを利用している場合、次のようにプリンターを設定します。


図 B-3 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。


着信識別サービスの環境でプリンターをセットアップするには


1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなくなることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. [自動応答] の設定をオンにします。
3. [応答呼出し音のパターン] 設定を変更して、電話会社がお使いのファクス番号に指定した呼び出し音のパターンに合わせます。

 **注記:** デフォルトでは、プリンターは呼び出し音のすべてのパターンに応答します。お使いのファクス番号に割り当てられている呼び出しパターンに一致するように [応答呼出し音のパターン] を設定しないと、プリンターは、電話と着信ファクスの両方に応答するか、そのどちらにも応答しない場合があります。

 **ヒント:** プリンターのコントロールパネルにある呼出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。詳細は、**80 ページの着信識別応答呼び出し音のパターンの変更** を参照してください。

4. (オプション)[応答呼出し回数] 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
5. ファクステストを実行します。

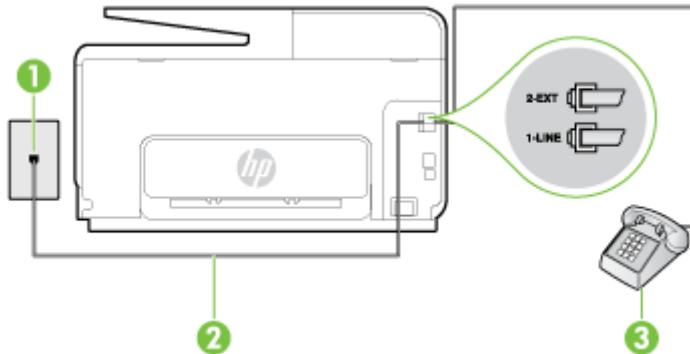
プリンターは、指定した呼び出し回数 ([応答呼出し音のパターン] 設定) の後、指定した呼び出しパターン ([応答呼出し回数] 設定) が割り当てられた着信に自動的に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース E : 電話とファクスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にオフィス機器 (またはボイスメールサービス) を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。


図 B-4 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	電話機 (オプション)

電話とファクスの共有回線環境にプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなくなることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. 次のいずれかの操作を行います。
 - パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
 - シリアル方式の電話の場合は、壁のプラグが接続されたプリンターのケーブルの一番先に電話を直接接続します。
3. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
 - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話にでる必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオンにします。
 - ファクスに**手動**で応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着

信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオフにします。

4. ファクステストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

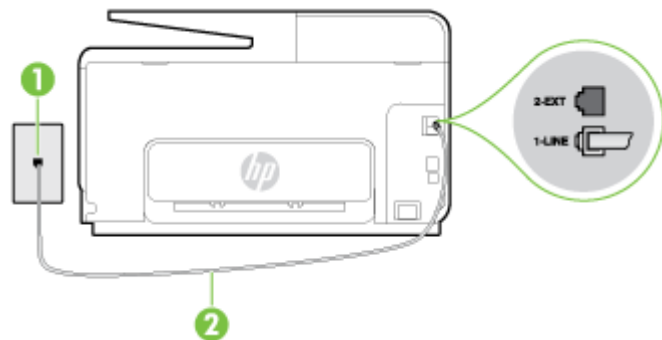
プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース F：電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、電話会社からボイスメール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを接続します。

注記：ファクスと同じ電話番号でボイスメール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。ファクスを手動で受信する必要があります。つまり、受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクスを自動受信するには、電話会社に問い合わせして着信識別を利用するか、ファクス専用の別回線を取得してください。

図 B-5 プリンターの背面図



1 壁側のモジュージャック

2 プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

ボイスメール サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

注記：国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなくなることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. **[自動応答]** の設定をオフにします。

3. ファクステストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。ボイスメールが応答する前に手動でファクスを開始する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース G: 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)

電話を受け付けないファクス回線を利用し、この回線にコンピューター モデムを接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

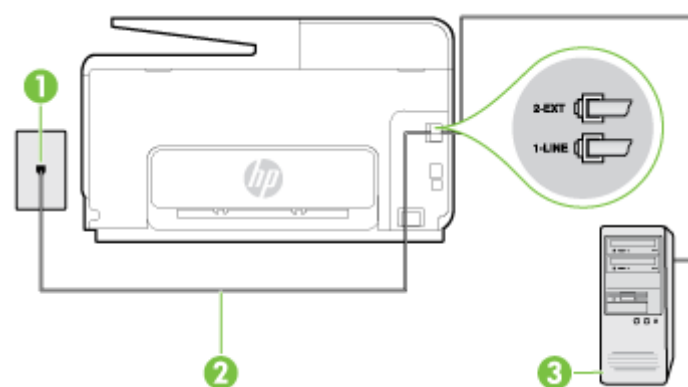
注記: コンピューター モデムを使用する場合、コンピューター モデムはプリンターと同じ電話回線を使用します。したがって、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには
- コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには

1 つの電話回線をファクスの送信とコンピューターのダイヤルアップ モデムに使用している場合は、次の手順に従ってプリンターをセットアップします。

図 B-6 プリンターの背面図




1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	モデム搭載コンピューター

コンピューター ダイヤルアップ モデムの環境でプリンターをセットアップするには


1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。

3. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなかったりすることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

4. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記:** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

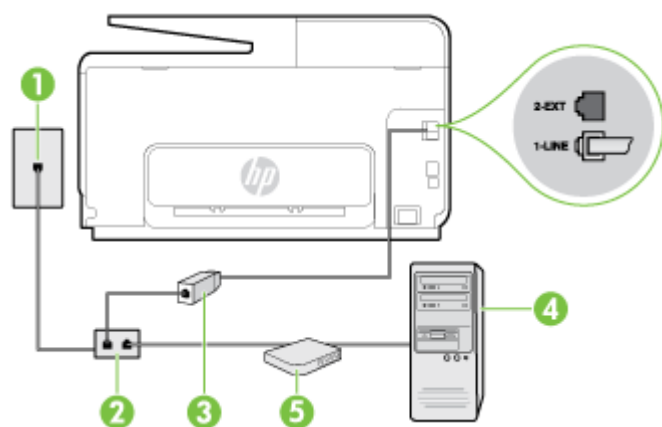
5. **[自動応答]** の設定をオンにします。
6. (オプション)**[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
7. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

DSL 回線があり、その電話回線を使用してファクスを送信する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。



- | | |
|---|---------------|
| 1 | 壁側のモジュラージャック |
| 2 | パラレル スプリッター |
| 3 | DSL/ADSL フィルタ |

プリンターに付属している壁側のモジュラージャックの一方の端を、プリンター背面の **1-LINE** ポートにコードのもう一方の端を **DSL/ADSL** フィルタに接続します。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

4	コンピューター
5	コンピューターの DSL/ADSL モデム



 **注記:** パラレル スプリッターを購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

図 B-7 パラレル スプリッターの例



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL フィルタに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL フィルタとプリンターの背面を接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。


3. DSL フィルタをパラレル スプリッターに接続します。
4. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
5. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
6. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース H：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが 1 つか 2 つかを確認します。

 **注記:** コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

- 電話とファクスとコンピューターダイヤルアップ モデムを一緒に利用する
- 電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する

電話とファクスとコンピューターダイヤルアップモデムを一緒に利用する

電話回線をファクスと電話の両方に使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが1つか2つかを確認します。


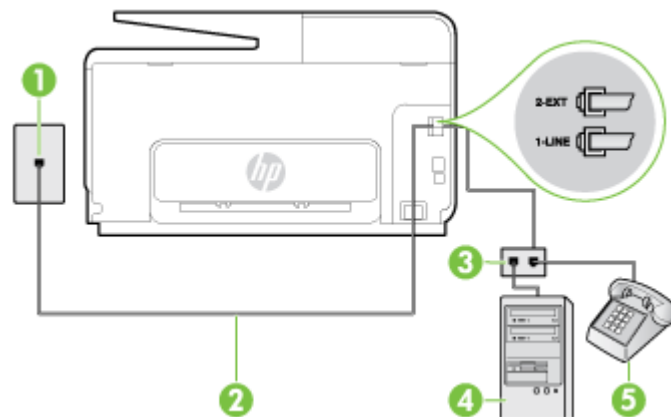
 **注記:** コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター(カプラとも呼びます)を購入する必要があります(パラレルスプリッターは前面にRJ-11ポートが1つ、背面にRJ-11ポートが2つあります。前面に2つのRJ-11ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

図 B-8 パラレルスプリッターの例



電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには


図 B-9 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。
3	パラレルスプリッター
4	モデム搭載コンピューター
5	電話機


1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター(コンピューターモデム)の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューターダイヤルアップモデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。

4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなくなることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記:** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。

- 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話にでる必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオンにします。
- ファクスに**手動**で応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオフにします。

7. ファクステストを実行します。

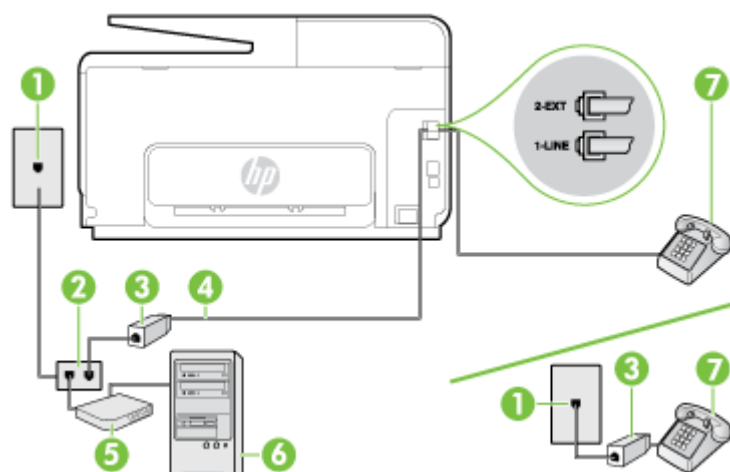
プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

電話回線を電話、ファクス、およびコンピューターのダイヤルアップ モデムに使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する


コンピューターに DSL/ADSL モデムがある場合は、次の手順に従います。



1

壁側のモジュラージャック

2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ
4	付属の電話コードを使用して、プリンター背面の 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	電話


 **注記:** パラレル スプリッターを購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

 **B-10** パラレル スプリッターの例




コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。

 **注記:** DSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL フィルタに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL フィルタとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
4. DSL フィルタをパラレル スプリッターに接続します。
5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
7. ファクス テストを実行します。

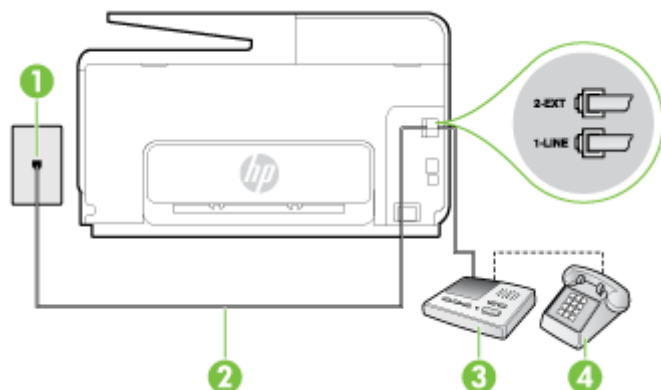
電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース I：電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話番号で留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 B-11 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	付属の電話コードを使用して、プリンター背面の 1-LINE ポートに接続します 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	留守番電話
4	電話機 (オプション)

電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートに差し込みます。
 注記：プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクストーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。
3. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
 注記：国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。
4. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。
 注記：留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレルスプリッター (カプラーとも呼びます) を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。
5. [自動応答] の設定をオンにします。


6. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
7. プリンターの **[応答呼び出し回数]** 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
8. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数その後留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース J：電話とファクスとコンピューターモデムと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にコンピューターモデムと留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

 **注記：**コンピューターモデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- 電話とファクスとコンピューターダイヤルアップモデムと留守番電話を一緒に利用する
- 電話とファクスとコンピューターDSL/ADSLモデムと留守番電話を一緒に利用する

電話とファクスとコンピューターダイヤルアップモデムと留守番電話を一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用するプリンターのセットアップ方法が2つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが1つか2つかを確認してください。


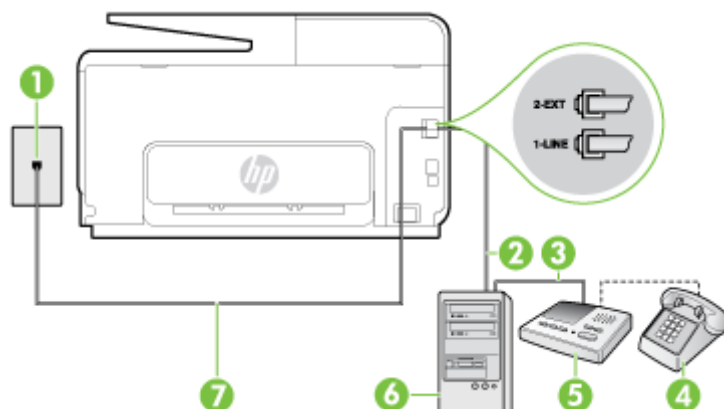
 **注記：**コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター(カプラとも呼びます)を購入する必要があります(パラレルスプリッターは前面にRJ-11ポートが1つ、背面にRJ-11ポートが2つあります。前面に2つのRJ-11ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

図 B-12 パラレルスプリッターの例



電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

図 B-13 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	コンピューターの "IN" 電話ポート
3	コンピューターの "OUT" 電話ポート
4	電話機 (オプション)
5	留守番電話
6	モデム搭載コンピューター
7	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュラージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュラージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、コンピューター背面 (コンピューター モデム) の "OUT" というラベルの付いたポートに接続します。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。


注記: 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

注記: 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

6. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

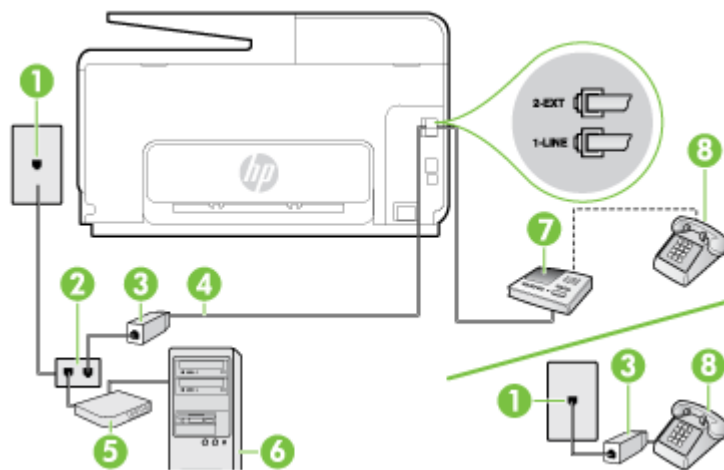
 **注記：**モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

7. **[自動応答]** の設定をオンにします。
8. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
9. プリンターの**[応答呼び出し回数]**設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します (呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
10. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の中で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する



1	壁側のモジュージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ
4	プリンター背面の 1-LINE ポートに接続されているプリンター付属の電話コード 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	留守番電話
8	電話機 (オプション)



 **注記：**パラレル スプリッターを購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください。

図 B-14 パラレル スプリッターの例




コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL/ADSL フィルタは、DSL/ADSL プロバイダから入手してください。


 **注記：**DSL/ADSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL/ADSL フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL/ADSL フィルタに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。


 **注記：**国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL/ADSL フィルタとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. DSL/ADSL フィルタをスプリッターに接続します。
4. 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。

 **注記：**プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクストーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
7. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
8. プリンターの [応答呼び出し回数] 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します

 **注記：**呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。

9. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の中で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

同じ電話回線を電話とファクスに使用しており、コンピューターの DSL モデムがある場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース K: 電話とファクスとコンピューターダイヤルアップモデムとボイスメールを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線でコンピューターダイヤルアップモデムも利用して電話会社からボイスメールサービスも利用する場合は、次のようにプリンターを設定します。

注記: ファクスと同じ電話番号でボイスメールサービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。ファクスを手動で受信する必要があります。つまり、受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクスを自動受信するには、電話会社に問い合わせして着信識別を利用するか、ファクス専用の別回線を取得してください。

コンピューターモデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用するプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが1つか2つかを確認します。

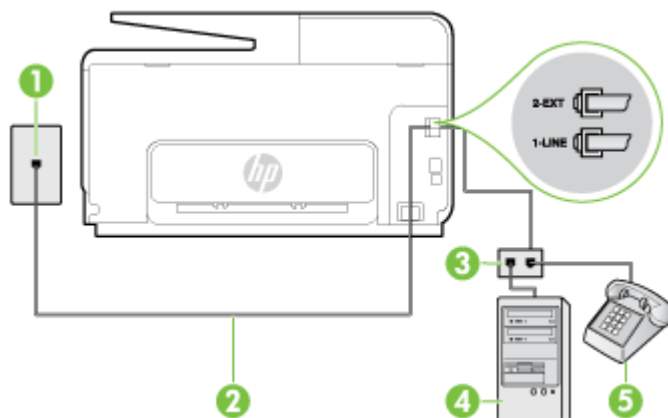
- コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター(カプラとも呼びます)を購入する必要があります(パラレルスプリッターは前面にRJ-11ポートが1つ、背面にRJ-11ポートが2つあります。前面に2つのRJ-11ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

図 B-15 パラレルスプリッターの例



- コンピューターの電話ポートが2つある場合は、次のようにプリンターをセットアップしてください。


図 B-16 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	モデム搭載コンピューター
4	電話


電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の **2-EXT** と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュラージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュラージャックから抜き、プリンター背面の **2-EXT** というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューター ダイヤルアップ モデムの背面の **"OUT"** ポートにつなぎます。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記:** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. **[自動応答]** 設定をオフにします。
7. ファクステストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

シリアル方式のファクスのセットアップ

シリアル方式の電話システムを使用してファクス用にプリンターをセットアップする方法の詳細については、お住まいの国/地域のファクス構成専用 Web サイトを参照してください。

オーストリア	www.hp.com/at/faxconfig
ドイツ	www.hp.com/de/faxconfig
スイス(フランス語)	www.hp.com/ch/fr/faxconfig
スイス(ドイツ語)	www.hp.com/ch/de/faxconfig
イギリス	www.hp.com/uk/faxconfig
フィンランド	www.hp.fi/faxconfig
デンマーク	www.hp.dk/faxconfig
スウェーデン	www.hp.se/faxconfig
ノルウェイ	www.hp.no/faxconfig
オランダ	www.hp.nl/faxconfig
ベルギー (オランダ語)	www.hp.be/nl/faxconfig
ベルギー (フランス語)	www.hp.be/fr/faxconfig
ポルトガル	www.hp.pt/faxconfig
スペイン	www.hp.es/faxconfig
フランス	www.hp.com/fr/faxconfig
アイルランド	www.hp.com/ie/faxconfig
イタリア	www.hp.com/it/faxconfig

ファクス設定のテスト

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクスセットアップをテストできます。ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。テストでは以下が実施されます。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤル トーンを検出する
- アクティブな電話回線を検出する
- 電話回線の接続状態をテストする

テスト結果は、レポートとして印刷されます。テストに失敗した場合、レポートを参照して問題の解決方法を確認し、テストを再実行してください。

プリンターのコントロールパネルからファクス設定をテストするには

1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
2. テストを行う前に、インク カートリッジを取り付け、給紙トレイに普通紙をセットします。
3. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、**[セットアップ]**をタッチします。
4. **[ツール]**、**[ファクステストを実行]**の順にタッチします。

プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。

5. レポートの内容を確認します。
 - テストにパスしてもファクスの送受信に問題がある場合は、レポートに記載されているファクス設定をチェックして、正しく設定されているかどうかを確認します。設定がブランクになっていたり、正しく設定されていなかったりすると、ファクスの送受信に問題が発生します。
 - テストにパスしなかった場合は、レポートで問題の解決方法を確認します。

C エラー (Windows)

- メモリがいっぱいです
- プリンターと通信できない
- インクが少ない
- プリントヘッドのエラー
- インク カートリッジの問題
- インクカートリッジを交換する
- 互換性のない古いカートリッジが取り付けられている
- 用紙の不一致
- カートリッジホルダが動かない
- 紙詰まり
- プリンターに用紙がない
- プリンターはオフライン
- プリンターは一時停止中
- 印刷できなかったドキュメント
- プリンター エラー
- ドアまたはカバーが開いている
- 使用済みインク カートリッジが装着されている
- インク カートリッジのインクがなくなりました
- インク カートリッジに問題があります。
- プリンター サプライ品のアップグレード
- プリンター サプライ品はアップグレードされました
- プリンターのサプライ品のアップグレードの問題
- HP 製でないインク カートリッジが装着されています
- HP 製のカートリッジの使用に対してお礼を差し上げております
- 偽造カートリッジに関するアドバイス
- 使用済み、詰め替え、または偽造品のカートリッジが検出されました
- セットアップ カートリッジを使用

- セットアップカートリッジを使用しない
- 起動時に十分なインクがない
- 黒インクのみを使用しますか?
- カラーインクのみを使用しますか?
- 対応していないインクカートリッジ
- インクセンサーの障害
- インクセンサーの警告
- プリンターの準備の問題
- カラーカートリッジのインク切れ
- 黒カートリッジのインク切れ
- 自動ドキュメントフィーダーカバーが開いています
- インクシステムの問題

メモリがいっぱいです

バックアップファクス受信またはHPデジタルファクスが有効になっていて、プリンターに問題(紙詰まりなど)がある場合、プリンターは問題が解決されるまで、受信ファクスをメモリに保存します。ただし、印刷されていないか、コンピューターに転送されていないファクスでプリンターのメモリがいっぱいになる可能性があります。

この問題を解決するには、プリンターに関する問題を解決します。


詳細は、[144 ページのファクスの問題の解決](#)を参照してください。

プリンターと通信できない

次のいずれかのイベントが発生したため、コンピューターはプリンターと通信できません。

- プリンターの電源がオフになっている。
- プリンターに接続するケーブル (USB ケーブルやネットワーク (Ethernet) ケーブルなど) が取り外されている。
- プリンターがワイヤレス ネットワークに接続されている場合、ワイヤレス接続が損傷している。

この問題を解決するには、以下の解決方法を試してください。


- プリンターの電源がオンで  (電源ランプ) が点灯していることを確認します。
- 電源コードとそれ以外のケーブルが正しく機能し、プリンターにしっかりと接続されていることを確認します。
- 電源コードが正しく機能している交流 (AC) 電源にしっかりと接続されていることを確認します。
- プリンターがネットワークに接続されている場合、ネットワークが正しく動作していることを確認します。詳細は、[154 ページの一般的なネットワークトラブルシューティング](#)を参照してください。
- プリンターがワイヤレス ネットワークに接続されている場合、ワイヤレス ネットワークが正しく機能していることを確認してください。詳しくは、[154 ページのプリンターをワイヤレス接続できない](#)を参照してください。

インクが少ない

このメッセージに表示されたインク カートリッジのインク残量が少なくなっています。

インクレベルの警告機能とインジケータは、推定インク レベルを表示します。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のプリントカートリッジを準備してください。インク カートリッジを交換する必要があるのは、交換のメッセージが表示された場合だけです。

インク カートリッジの交換については、[101 ページのインク カートリッジの交換](#)を参照してください。インク カートリッジの注文については、[103 ページのインク カートリッジの注文](#)を参照してください。使用済みインク サプライ品のリサイクルについては、[184 ページの HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム](#)を参照してください。

 **注記：**カートリッジ内のインクは、初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際など、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳しくは、www.hp.com/go/inkusage を参照してください。

プリントヘッドのエラー

プリントヘッドが存在しないか、検出できないか、正しく装着されていないか、互換性のないプリントヘッドです。

プリンターの設定中にこのエラーが発生した場合、次の解決方法を試してください。


- プリントヘッドを装着し直してください。

詳しくは、[161 ページのプリントヘッドを装着し直す](#)を参照してください。

⚠注意：プリントヘッドには、破損しやすい電気コンタクトが装着されています。

プリンターを一定期間使用した後にこのエラーが発生した場合は、以下の解決方法を試してください。

- プリンターの電源を切ってからもう一度入れます。

 (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオフにし、再びオンにします。

問題が解決しない場合は、[HP サポート](#)に連絡して、修理または交換を依頼してください。詳しくは、[124 ページの HP サポート](#)を参照してください。

インク カートリッジの問題

メッセージで特定されたインク カートリッジが存在しないか、損傷しているか、プリンターの間違ったスロットに取り付けられています。

この問題を解決するには、次の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

解決方法 1：プリンターの電源を切ってからもう一度入れる

プリンターの電源をオフにし、再びオンにします。

問題が解決しない場合は、次の解決方法を試してください。


解決方法 2：インク カートリッジを正しく取り付ける

すべてのインク カートリッジが正しく装着されていることを確認します。

1. インク カートリッジのアクセス ドアをゆっくりと開きます。
2. インク カートリッジを中に押し、固定を解除してから、手前に強く引いて取り出します。
3. カートリッジをスロットに挿入します。カートリッジをしっかり押し込み、正しく装着したことを確認してください。
4. インク カートリッジのアクセス ドアを閉め、エラー メッセージが表示されなくなったかどうか確認します。

インクカートリッジを交換する

ランプが点滅しているインクカートリッジを交換します。詳細は、[101 ページのインクカートリッジの交換](#)を参照してください。


 **注記：**カートリッジが保証期限に達していない場合は、HP サポートに連絡して、修理または交換を依頼してください。インクカートリッジの保証の詳細については、[170 ページのインクカートリッジ保証情報](#)を参照してください。カートリッジを交換しても問題が解決しない場合は、HP サポートまでご連絡ください。詳細については、[124 ページの HP サポート](#)を参照してください。

互換性のない古いカートリッジが取り付けられている

このカートリッジの新しいバージョンを使用する必要があります。ほとんどの場合、カートリッジのパッケージの外側を確認すると、カートリッジの新しいバージョンを識別することができます。保証期限を確認してください。




日付の右に ‘v1’ と複数スペースがある場合、カートリッジはアップデートされた新しいバージョンです。

 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)


用紙の不一致

プリンタードライバで選択されている用紙サイズまたは用紙の種類が、プリンターにセットされた用紙と一致しません。プリンターに正しい用紙がセットされていることを確認し、文書をもう一度印刷します。詳しくは、[24 ページの用紙のセット](#)を参照してください。

 **注記:** プリンターにセットされている用紙のサイズが正しい場合、プリンタードライバで選択されている用紙サイズを変更してから、文書をもう一度印刷します。

カートリッジホルダが動かない

何か Ink カートリッジホルダ (Ink カートリッジを支えるプリンターの部品) をさえぎっています。

障害物を取り除くには、 (電源ボタン) を押してプリンターの電源をオフにしてから、プリンターの詰まりを確認します。

詳細は、[163 ページの紙詰まりの解消](#)を参照してください。

紙詰まり

プリンターに紙がつまっています。

紙詰まりを解消する前に以下を確認します。

- 仕様に合った、しわがなく、折れ曲がっていない、傷のない用紙がセットされていることを確認します。詳細については、[172 ページの用紙のサイズと重さ](#)を参照してください。
- プリンターが汚れていないことを確認します。詳細は、[35 ページのプリンターの保守](#)を参照してください。
- トレイにメディアが正しくセットされていること、セットされているメディアの数が多すぎないことを確認します。詳細は、[24 ページの用紙のセット](#)を参照してください。

紙詰まりの解消方法と紙詰まりを避ける方法については、[163 ページの紙詰まりの解消](#)を参照してください。

プリンターに用紙がない

デフォルトトレイが空です。

さらに用紙をセットして、**[OK]**をタッチします。

詳細は、[24 ページの用紙のセット](#)を参照してください。

プリンターはオフライン

プリンターは現在オフラインです。オフラインの間は、プリンターを使用できません。

プリンターの状態を変更するには、次の手順を実行します。

1. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **Windows 8** : [スタート] 画面で、[コントロールパネル] をクリックし、[デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
 - **Windows 7、Windows Vista、または Windows XP** : [スタート] をクリックし、[デバイスとプリンター]、[プリンター]、または[プリンタと FAX] をクリックします。
2. ダイアログ ボックスに表示されたプリンターが、詳細ビューに表示されていない場合は、[表示] メニューをクリックしてから、[詳細] をクリックします。
3. プリンターがオフラインの場合、プリンターを右クリックして [プリンターをオンラインで使用する] をクリックします。
4. プリンターをもう一度使ってみます。

プリンターは一時停止中

プリンターは現在一時停止中です。一時停止中、新しいジョブをキューに追加することはできませんが印刷はできません。

プリンターのステータスを変更するには、オペレーティング システムに応じて以下のいずれかを実行します。

プリンターのステータスを変更するには、次のいずれかの手順を実行します。

1. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **Windows 8** : [スタート] 画面で、[コントロール パネル] をクリックし、[デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
 - **Windows 7、Windows Vista、または Windows XP** : [スタート] をクリックし、[デバイスとプリンター]、[プリンター]、または[プリンタと FAX] をクリックします。
2. ダイアログ ボックスに表示されたプリンターが、詳細ビューに表示されていない場合は、[表示] メニューをクリックしてから、[詳細] をクリックします。
3. プリンターが一時停止の場合、プリンターを右クリックして [印刷の再開] をクリックします。
4. プリンターをもう一度使ってみます。



印刷できなかったドキュメント

印刷システムに問題が発生したため、ドキュメントを印刷できませんでした。

印刷問題の解決については、[131 ページの印刷問題の解決法](#)を参照してください。

プリンター エラー

プリンターに問題があります。通常、次の手順を実行することでこのような問題を解決できます。

1.  (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオフにします。
2. 電源コードを抜き、再度差し込みます。
3.  (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオンにします。

問題が解決しない場合は、メッセージ画面のエラーコードを書き取り、HP サポートにご連絡ください。HP サポートへのお問い合わせについては、[124 ページの HP サポート](#)を参照してください。

ドアまたはカバーが開いている

プリンターで文書を印刷する前に、すべてのドアとカバーを閉じる必要があります。

✦ ヒント：完全に閉じると、ほとんどのドアとカバーが所定の位置にしっかりとハマります。


すべてのドアとカバーをしっかりと閉じて問題が解決しない場合は、**HP** カスタマ サポートに連絡してサポートを受けてください。詳細は、124 ページの HP サポートを参照してください。

使用済みインク カートリッジが装着されている

メッセージに表示されているインク カートリッジは以前、別のプリンターで使用されていました。

インク カートリッジを別のプリンターで使用できますが、インク カートリッジをプリンターの外に長期間放置した場合、文書の印刷品質が下がる可能性があります。別のプリンターで使用されていたインク カートリッジを使用する場合、インク残量インジケータが不正確であったり、表示されない場合があります。

印刷品質に問題がある場合、プリントヘッドのクリーニングを試してください。

 **注記：**カートリッジ内のインクは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際や、プリントヘッドのクリーニングで、プリントノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されます。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳細は、www.hp.com/go/inkusage を参照してください。

インク カートリッジの保管の詳細については、[103 ページのインク カートリッジの注文](#)を参照してください。

インク カートリッジのインクがなくなりました

印刷を再開するには、メッセージに示されたカートリッジを交換する必要があります。インク カートリッジは、交換用のインク カートリッジの取り付け準備が整うまで外さないでください。

詳細については、[101 ページのインク カートリッジの交換](#)を参照してください。

インク カートリッジに問題があります。

メッセージに示されたカートリッジは、破損または故障しています。

101 ページのインク カートリッジの交換を参照してください。

プリンター サプライ品のアップグレード

メッセージに示されたカートリッジは、1つのプリンターのアップグレードにのみ使用することができます。このプリンターで使用するには、[OK] をクリックします。このプリンターのサプライ品のアップグレードを続行しない場合、[印刷キャンセル] をクリックし、カートリッジを取り外します。

プリンター サプライ品はアップグレードされました

サプライ品のアップグレードが成功しました。メッセージに示されたカートリッジをプリンターで使用できるようになりました。

プリンターのサプライ品のアップグレードの問題

サプライ品のアップグレードが失敗しました。メッセージに示されたカートリッジは、このプリンターでまだ使用することができます。サプライ品アップグレードカートリッジを交換してください。詳細については、101 ページのインク カートリッジの交換を参照してください。

HP 製でないインク カートリッジが装着されています

他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP 社製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったプリンターのサービスや修理については保証対象になりません。HP 純正インク カートリッジを購入されている場合、詳細、または詐欺行為の疑いの報告については、HP の Web サイト、www.hp.com/go/anticounterfeit をご覧ください。

HP 製のカートリッジの使用に対してお礼を差し上げております

HP では、HP のサプライ品の使用に対する感謝のしるしとしてお礼を差し上げております。お礼をオンラインで表示するには、メッセージの下のボタンをクリックしてください。お礼は地域によってはご利用いただけない場合があります。

偽造カートリッジに関するアドバイス

装着されているカートリッジは HP 製の新しいカートリッジではありません。このカートリッジを購入した販売店に連絡してください。偽造品について報告するには、HP の Web サイト www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。カートリッジの使用を続けるには、**[続行]** をクリックします。

使用済み、詰め替え、または偽造品のカートリッジが検出されました

カートリッジの HP 製のインクがなくなりました。この問題を解決するには、インク カートリッジを交換する必要があります。または [OK] をクリックしてカートリッジの使用を続けます。カートリッジの交換の詳細については、[101 ページのインク カートリッジの交換](#)を参照してください。HP では、HP のサプライ品の使用に対する感謝のしるしとしてお礼を差し上げております。お礼をオンラインで表示するには、メッセージの下のボタンをクリックしてください。お礼は地域によってはご利用いただけない場合があります。

⚠ 警告！ HP 製でないインクやカートリッジは、HP のインク カートリッジの保証の対象外となります。HP 製でないカートリッジやインクを使用したために必要になった修理やサービスは、HP のプリンターの保証の対象外となります。他社製インクの品質および信頼性は保証できません。インクレベルの情報が使用できません。

セットアップカートリッジを使用

プリンターを初めてセットアップするときには、プリンターの箱に同梱されていたカートリッジを装着する必要があります。これらのカートリッジには **SETUP** というラベルが貼られており、これらのカートリッジによって最初の印刷ジョブの前にプリンターが調整されます。初期製品セットアップ中に **SETUP** カートリッジを装着しないと、エラーが発生します。通常のカートリッジセットを装着した場合、プリンターのセットアップを完了するには、それらを取り外して、**SETUP** カートリッジを装着します。プリンターのセットアップの完了後は、プリンターで通常のカートリッジを使用できます。

引き続きエラーメッセージが表示され、プリンターがインクシステムの初期化を完了できない場合は、[HP サポートにお問い合わせください](#)。詳細は、[124 ページの HP サポート](#) を参照してください。

詳細については、[ここをクリックしてオンラインで情報を参照してください](#)。

セットアップカートリッジを使用しない

セットアップカートリッジは、プリンターの初期化が完了した後は使用できません。取り外して、セットアップカートリッジ以外のカートリッジを取り付けてください。詳細については、101 ページのインクカートリッジの交換を参照してください。

起動時に十分なインクがない

メッセージに示された使用済カートリッジでは、十分なインクがないため 1 回限りの起動プロセスを完了できない可能性があります。

解決方法：新しいカートリッジを装着するか、**[OK]** をクリックして装着済みのカートリッジを使用します。

装着済みのカートリッジで起動を完了できない場合、新しいカートリッジが必要になります。新しいカートリッジの装着方法については、[101 ページのインク カートリッジの交換](#)を参照してください。

黒インクのみを使用しますか？

メッセージに示されたカートリッジにインクがありません。

解決方法：カラーで印刷するには、空のカートリッジを交換します。新しいカートリッジの装着方法については、[101 ページのインク カートリッジの交換](#)を参照してください。

一時的に黒インクのみを使用して印刷するには、**[黒のみを使用]**をクリックします。プリンターは、カラーをグレースケールで置き換えます。空のカートリッジはすぐに交換する必要があります。

△注意：**[黒のみを使用]**モードで印刷する際に空のカラー カートリッジを取り外さないでください。

カラーインクのみを使用しますか？

黒カートリッジのインクがなくなりました。

解決方法：一時的に黒をカラーに置き換えるには、**[カラーのみを使用]**をクリックします。黒が模倣されます。文字や写真の品質は、すべてのカートリッジを使って印刷したときの品質とは異なります。黒のカートリッジはすぐに交換する必要があります。

黒で印刷するには、黒インクカートリッジを交換します。新しいカートリッジの装着方法については、**101 ページのインクカートリッジの交換**を参照してください。

⚠ 注意： **[カラーのみを使用]**モードで印刷する際に空の黒カートリッジを取り外さないでください。

対応していないインク カートリッジ

インク カートリッジがご使用のプリンターに対応していません。このエラーは、HP Instant Ink プログラムに登録されていないプリンターに HP Instant Ink カートリッジを装着した場合に発生する可能性があります。また、HP Instant Ink カートリッジを HP Instant Ink プログラムに登録されている別のプリンターで使用した場合も発生する可能性があります。

詳細については、HP Web サイトの [HP Instant Ink プログラム](#) をご覧ください。

インク センサーの障害

インク センサーが故障しており、印刷できなくなっています。

HP サポートに連絡します。詳細については、www.hp.com/support を参照してください。

インク センサーの警告

インク センサーは予期しない状態を示しています。カートリッジが原因であるか、センサーに障害が発生している可能性があります。センサーに障害が発生した場合、センサーがカートリッジのインク切れを検出できなくなります。空のカートリッジを使って印刷すると、インク システムに空気が入ることで、印刷品質が低下します。この状態から回復するには、大量のインクが使用されます。これにより、すべてのカートリッジのインク サプライの大半がなくなります。

解決方法：**[OK]**をクリックして印刷を続行するか、カートリッジを交換します。新しいカートリッジの装着方法については、[101 ページのインク カートリッジの交換](#)を参照してください。

プリンターの準備の問題

プリンター クロックに障害が発生し、インクの準備が完了しないことがあります。推定インク レベルゲージは不正確であることがあります。

解決方法：印刷ジョブの印刷品質を確認してください。満足できる品質でない場合は、ツールボックスからプリントヘッドのクリーニング手順を実行すると改善されることがあります。

カラーカートリッジのインク切れ

メッセージに示されたカートリッジにインクがありません。

解決方法：カラーで印刷するには、空のカートリッジを交換します。新しいカートリッジの装着方法については、[101 ページのインクカートリッジの交換](#)を参照してください。

一時的に黒インクのみを使用して印刷するには、[印刷キャンセル]をクリックし、印刷ジョブを再送信します。**黒インクのみを使用しますか?**メッセージがジョブ印刷の前に表示されます。空のカートリッジはすぐに交換する必要があります。

△注意：[黒のみを使用]モードで印刷する際に空のカラーカートリッジを取り外さないでください。

黒カートリッジのインク切れ

黒カートリッジのインクがなくなりました。

解決方法：黒のインク カートリッジを交換します。新しいカートリッジの装着方法については、[101 ページのインク カートリッジの交換](#)を参照してください。

△注意：[カラーのみを使用]モードで印刷する際に空の黒カートリッジを取り外さないでください。

一時的に黒をカラーで置き換えるには、[印刷キャンセル]をクリックし、印刷ジョブを再送信します。**カラーインクのみを使用しますか？**メッセージがジョブ印刷の前に表示されます。黒のカートリッジはすぐに交換する必要があります。

自動ドキュメント フィーダー カバーが開いています

自動ドキュメント フィーダーのカバーを閉じて続行してください。

インク システムの問題

インク カートリッジを取り外して、漏れの兆候がないか調べてください。カートリッジに漏れがある場合、HP サポートにお問い合わせください。漏れのあるカートリッジを使用しないでください。

漏れがなければ、カートリッジを入れ直し、プリンター カバーを閉じます。プリンターの電源を入れ直します。このメッセージが再度表示された場合、HP サポートにお問い合わせください。

HP サポートへの連絡方法については、[124 ページの HP サポート](#)を参照してください。

索引

A

ADSL、ファックスのセットアップ
パラレル方式の電話システム
192

D

DSL、ファックスのセットアップ
パラレル方式の電話システム
192

E

ECM. エラー補正モードを参照
EWS. 内蔵 Web サーバーを参照

F

FoIP 84

H

HP Utility (OS X)
開く 119

I

IP アドレス
プリンターの確認 157

IP 設定 111

ISDN 回線、ファックスのセットアップ
パラレル方式の電話システム
193

O

OCR
スキャンした文書の編集 59
トラブルシューティング 141

OS X

HP Utility 119

P

PBX システム、ファックスのセットアップ
パラレル方式の電話システム
193

U

USB 接続
ポート、位置 7
ポート、位置の確認 8
USB フラッシュ ドライブ
挿入 30

W

Webscan 58
Web サイト
アクセシビリティ情報 4
カスタマー サポート 124
環境プログラム 183
Windows
システム要件 171

あ

アクセサリ
セットアップ 31
プリンター ステータス レポート 127
アクセシビリティ 4

い

一度に 2 枚以上給紙される、トラブルシューティング 132
一斉送信、ファックス
送信 66
インク カートリッジ
製品番号 103
インク カートリッジ
位置の確認 8
インク レベルの確認 99
交換 101
状態 128
ヒント 98
部品番号 128
保証有効期限 128

インク カートリッジのアクセスドア、位置の確認 8
インク カートリッジの交換 101

インク カートリッジ 8
インク残量アイコン 10
インクホルダー アクセス ドア、位置の確認 8
インクレベル、確認 99
印刷する
トラブルシューティング 131

印刷設定
印刷品質 134

印刷
ファクス 69
ファクス レポート 87
ファクス ログ 86

印刷
ファクス レポート 85
プリンター ステータス レポート 127

インストール
両面印刷ユニット 31
インターネットプロトコル
ファクス、使用 84

え

エラー補正モード 66
エラー レポート、ファクス 86

お

応答呼び出し音のパターン
パラレル方式の電話システム
193
変更 80
応答呼び出し回数 80
音圧 174
温度仕様 171
音量
ファクス音 82

か

カートリッジ 103
回線状態のテスト、ファクス 148
確認レポート、ファクス 85

カスタマー サポート
電子 124
壁側のモジュラー ジャックのテスト、ファクス 145
紙詰まり
解消 163
使ってはいけない用紙 23
紙詰まり
用紙 165
ガラス版、スキャナ
原稿のセット 28
ガラス面、スキャナー
場所 7
ガラス、スキャナ
クリーニング 35
カラー テキスト、および OCR 59
環境維持プログラム 183
環境仕様 171

き

技術情報
コピーの仕様 172
スキャンの仕様 173
ファクスの仕様 173
規制モデル番号 175
規定情報 180
行送りの調整 161
行送り、調整 161
拒否するファクス番号
設定 71

く

内蔵 Web サーバ
Webscan 58
開く 120
内蔵 Web サーバー
トラブルシューティング、開けない 157
バージョン情報 120
クリーニング
自動ドキュメント フィーダー 36
プリントヘッド 159
クリーニング
スキャナ ガラス 35
外側 35

け

原稿
スキャン 56

こ

後部アクセス パネル
紙詰まりの解消 163
後部アクセス パネル
図 8
コネクタ、位置の確認 8
コピー 10
コピー
仕様 172
トラブルシューティング 138
品質 138
コピーのざらざらしたまたは白い帯、トラブルシューティング 139
コントロールパネル
ステータス アイコン 9
コントロールパネル
ボタン 9
ランプ 9
コンピューター モデム
ファクスおよび留守番電話との共有 (パラレル方式の電話システム) 204
コンピューター モデム
ファクスおよび電話回線との共有 (パラレル方式の電話システム) 199
ファクスおよびボイス メールとの共有 (パラレル方式の電話システム) 208
ファクスとの共有 (パラレル方式の電話システム) 197

さ

再印刷
メモリ内のファクス 69
サイズ
コピーのトラブルシューティング 138
スキャン、トラブルシューティング 142
サブスクリバ識別コード 79
サプライ品
プリンター ステータス レポート 127
サポート期間終了後のサポート 125
サポートプロセス 124
サポート 124
サポートされているオペレーティング システム 171

し

システム要件 171
湿度仕様 171
自動ドキュメント フィーダー (ADF)
給紙の問題、トラブルシューティング 36
クリーニング 36
自動ファクス縮小 71
手動ファクス
受信 68
送信 63, 64
消去
ファクス ログ 86
状態
プリンター ステータス レポート 127
情報の一部がないか正しくない、トラブルシューティング 134
仕様
システム要件 171
発生音量 174
仕様
物理 171
用紙 172
シリアル番号 127
シリアル方式の電話システム
国/地域 188
セットアップの種類 189
白い帯またはストライプ、トラブルシューティング
コピー 139
スキャン 142

す

スキャナー ガラス板
場所 7
スキャナ ガラス
クリーニング 35
スキャナのガラス面
原稿のセット 28
スキャン画像の送信
OCR 用 59
トラブルシューティング 140
スキャン画面 10
スキャン
OCR 59
遅い 140
スキャン画面 10
スキャンの仕様 173
トラブルシューティング 140

品質 142
プリンターのコントロールパネルから 56

スキャン
Webscan から 58

スキャンのストライプ、トラブルシューティング 142

ステータスアイコン 9

せ
設定
音量、ファクス 82
速度、ファクス 82
着信識別音 80
ファクスのテスト 211

設定
ネットワーク 111

セットアップ 10
アクセサリ 31
コンピューター モデムと留守番電話 (パラレル方式の電話システム) 204
留守番電話とモデム (パラレル方式の電話システム) 204

セットアップ
DSL (パラレル方式の電話システム) 192
ISDN 回線 (パラレル方式の電話システム) 193
PBX システム (パラレル方式の電話システム) 193
共有電話回線 (パラレル方式の電話システム) 195
コンピューター モデム (パラレル方式の電話システム) 197
コンピューター モデムと電話回線 (パラレル方式の電話システム) 199
コンピューター モデムとボイス メール (パラレル方式の電話システム) 208
単独のファクス回線 (パラレル方式の電話システム) 191
着信識別 (パラレル方式の電話システム) 193
ファクス、パラレル方式の電話システム 188
ファクスのシナリオ 189
ボイス メール (パラレル方式の電話システム) 196

ボイス メールとコンピューター モデム (パラレル方式の電話システム) 208
留守番電話 (パラレル方式の電話システム) 203

線
コピー、トラブルシューティング 138
スキャン、トラブルシューティング 142

そ
速度
スキャナのトラブルシューティング 140

ソフトウェア
OCR 59

ソフトウェア
Webscan 58

た
第2トレイ
トレイ2の使用 32

ダイヤルアップ モデム
ファクスおよび留守番電話との共有 (パラレル方式の電話システム) 204

ダイヤルアップ モデム
ファクスおよび電話回線との共有 (パラレル方式の電話システム) 199
ファクスおよびボイス メールとの共有 (パラレル方式の電話システム) 208
ファクスとの共有 (パラレル方式の電話システム) 197

ダイヤルトーンのテスト、失敗 147
ダイヤル方式、設定 81
ダイヤル モニタリング 64
正しいポートのテスト、ファクス 146

短縮ダイヤル
ファクスの送信 62

ち
着信識別音
変更 80
着信識別
パラレル方式の電話システム 193

て
テキスト
スキャン後に編集できない、トラブルシューティング 141
スキャンされない、トラブルシューティング 140

テスト、ファクス
失敗 144
設定 211
ダイヤルトーン、失敗 147
電話の壁側のモジュラー ジャック 145
ハードウェア、失敗 144
ファクス回線状態 148
ファクスに使用している電話コードの種類に失敗した 146
ポート接続、失敗 146

電源入力、位置の確認 8

電源
トラブルシューティング 131

電話回線、応答呼び出し音のパターン 80

電話コード
種類に失敗した 146
正しいポートに接続完了テストに失敗した 146

電話サポートの期間
サポート期間 125

電話によるサポート 125

電話の壁側のモジュラー ジャック、ファクス 145

電話、ファクス
受信 68
送信 63

と
ドキュメント フィーダー
原稿のセット 29

トラブルシューティング
コントロールパネルヘルプシステム 126
ネットワーク設定ページ 128
ファイアウォール 133
プリンター ステータス レポート 127
印刷問題 133
給紙の問題 131

トラブルシューティング
印刷する 131
内蔵 Web サーバー 157

ページが曲がっている 132
用紙がトレイから供給されない 131
トラブルシューティング
一度に2枚以上給紙される 132
紙詰まり、用紙 165
コピーが曲がっている 138
コピー 138
コピーの品質 138
情報の一部がないか正しくない 134
スキャン 140
スキャンの品質 142
電源 131
何も印刷されない 133
ネットワークの問題の解決 154
ファクス回線のテストに失敗した 148
ファクステスト 144
ファクスに使用している電話コードの種類のテストに失敗した 146
ファクスの壁側のモジュラージャックのテスト、失敗 145
ファクスのダイヤルトーンのテストに失敗した 147
ファクスの電話コードの接続テストに失敗した 146
ファクスハードウェアテストに失敗した 144
ファクス 144
ファクスの受信 149, 150
ファクスの送信 149, 151
トレイ
紙詰まりの解消 163
場所 7
メディアの供給のトラブルシューティング 131
用紙のセット 24
横方向用紙ガイドのイラスト 7
トーンダイヤル 81
ね
ネットワーク
ファイアウォール、トラブルシューティング 133
無線設定 128

ネットワーク
設定の表示と印刷 111
設定、変更 111
ネットワーク
IP設定 111
コネクタ図 8
問題の解決 154
リンク速度 111
ワイヤレス通信のセットアップ 108

の
ノイズ情報 174
ノイズ
規定情報 180

は
排紙トレイ
場所 7
バックアップファクス 69
発生音量 174
パラレル方式の電話システム
モデムと留守番電話のセットアップ 204
パラレル方式の電話システム
DSLのセットアップ 192
ISDNセットアップ 193
PBXセットアップ 193
共有回線のセットアップ 195
国/地域 188
セットアップの種類 189
単独回線のセットアップ 191
着信識別のセットアップ 193
電話回線と共有するモデムのセットアップ 199
モデムとボイスメールのセットアップ 208
モデムのセットアップ 197
留守番電話のセットアップ 203
パルスダイヤル 81
ハードウェア、ファクスセットアップテスト 144

ひ
表示
ネットワーク設定 111
品質、トラブルシューティング
コピー 138
スキャン 142

ふ
ファイアウォール、トラブルシューティング 133
ファクス画面 10
ファクスの縮小 71
ファクスの受信
応答呼び出し回数 80
自動応答モード 79
自動 68
手動 68
転送 70
番号の拒否 71
ファクスの送信
基本的なファクス 62
手動 63
ダイヤルモニタリング 64, 66
メモリから 65
ファクスの転送 70
ファクス
ISDN回線、セットアップ(パラレル方式の電話システム) 193
PBXシステム、セットアップ(パラレル方式の電話システム) 193
印刷、ファクスレポート 87
インターネットプロトコル、經由 84
エラー補正モード 66
エラーレポート 86
応答モード 79
応答呼び出し回数 80
音量 82
回線状態のテスト、失敗 148
確認レポート 85
壁側のモジュラージャックのテスト、失敗 145
共有電話回線のセットアップ(パラレル方式の電話システム) 195
再印刷 69
自動応答 79
縮小 71
受信 68
手動受信 68
仕様 173
設定のテスト 211
設定、変更 79
送信 62
速度 82

- ダイヤルトーンのテスト、失敗 147
- ダイヤル方式、設定 81
- ダイヤルモニタリング 64, 66
- 単独回線のセットアップ(パラレル方式の電話システム) 191
- 着信識別音、パターンの変更 80
- 着信識別のセットアップ(パラレル方式の電話システム) 193
- テストに失敗した 144
- 転送 70
- 電話コードの種類テスト、失敗 146
- 電話コードの接続テスト、失敗 146
- トラブルシューティング 144
- バックアップファクス 69
- パラレル方式の電話システム 188
- 番号の拒否 71
- ヘッダー 79
- ボイスメール、セットアップ(パラレル方式の電話システム) 196
- モデムと電話回線、共有(パラレル方式の電話システム) 199
- モデムとボイスメール、共有(パラレル方式の電話システム) 208
- モデム、共有(パラレル方式の電話システム) 197
- 用紙サイズ 71
- リダイヤルオプション 81
- 留守番電話、セットアップ(パラレル方式の電話システム) 203
- ログ、印刷 86
- ログ、消去 86
- ファクス
 - モデムと留守番電話、共有(パラレル方式の電話システム) 204
 - 留守番電話とモデム、共有(パラレル方式の電話システム) 204
 - レポート 85
- ファクスの受信
 - トラブルシューティング 149, 150
- ファクスの送信
 - トラブルシューティング 149, 151
- ファクス
 - DSL、セットアップ(パラレル方式の電話システム) 192
 - 受信、トラブルシューティング 149, 150
 - セットアップの種類 189
 - 送信、トラブルシューティング 149, 151
- プリンターステータスレポート情報 127
- プリンターソフトウェア(Windows)
 - 説明 118
 - 開く 38, 118
- プリンタステータスレポート印刷 127
- プリンタのコントロールパネルぶりんたのこんとろーるばねるネットワーク設定 111
- 場所 7
- プリンターのコントロールパネルスキャン 56
- プリンターのコントロールパネルファクスの送信 62
- プリントヘッドの調整 160
- プリントヘッド 161
 - クリーニング 159
- プリントヘッドを装着し直す 161
- プリントヘッド、調整 160
- へ
 - ヘッダー、ファクス 79
 - ヘッド 159
 - ヘルプ 10
- 編集
 - OCRプログラムのテキスト 59
- ほ
 - ボイスメール
 - ファクスおよびコンピューターモデムとのセットアップ(パラレル方式の電話システム) 208
 - ファクスのセットアップ(パラレル方式の電話システム) 196
- 法規について 175
- 保存
 - メモリ内のファクス 69
- ボタン、コントロールパネル 9
- ホルダー
 - インクホルダーの詰まりの解消 167
- ボーレート 82
- め
 - 迷惑ファクスモード 71
- メモリ
 - ファクスの再印刷 69
 - ファクスの保存 69
- メンテナンス
 - インクカートリッジの交換 101
 - インクレベルの確認 99
 - 行送りの調整 161
 - プリントヘッドのクリーニング 159
 - プリントヘッドの調整 160
 - プリントヘッド 159
 - プリントヘッドを再度取り付ける 161
- も
 - モデム
 - ファクスおよび留守番電話との共有(パラレル方式の電話システム) 204
 - モデム
 - ファクスおよび電話回線との共有(パラレル方式の電話システム) 199
 - ファクスおよびボイスメールとの共有(パラレル方式の電話システム) 208
 - ファクスとの共有(パラレル方式の電話システム) 197
 - モデル番号 127
 - モニタリング、ダイヤル 66
 - モノクロページ
 - ファクス 61

ゆ

- ゆがみ、トラブルシューティング
印刷する 132
- ゆがんでいる、トラブルシューティング
コピー 138
スキャン 142

よ

用紙

- 紙詰まり 165
- サイズ、ファクス用 71

用紙

- HP、注文 22
- 紙詰まりの解消 163
- 仕様 172
- 選択 23
- トレイへのセット 24
- ページが曲がっている 132
- メディアの供給のトラブルシューティング 131

ら

- ランプ、コントロールパネル 9

り

リサイクル

- インクカートリッジ 184

- リダイヤルオプション、設定 81

両面印刷ユニット

- インストール 31
- 紙詰まりの解消 163

- リンク速度、設定 111

る

留守番電話

- ファクスおよびモデムとのセットアップ 204

留守番電話

- ファクスのセットアップ(パラレル方式の電話システム) 203

れ

レポート

- プリントヘッド 159

レポート

- エラー、ファクス 86
- 確認、ファクス 85
- ファクステストに失敗した 144

ろ

- ログ、ファクス
印刷 86

わ

- ワイヤレス接続アイコン 9
- ワイヤレス通信
規定情報 180
セットアップ 108

ん

- 給紙の問題、トラブルシューティング 131

- 空白ページ、トラブルシューティング

- コピー 138

写真

- USB フラッシュドライブを挿入 30

状態

- ネットワーク設定ページ 128

© 2014 Hewlett-Packard Development Company, L.P.
www.hp.com

